

北塩原村
子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 調査結果報告書 －

令和7年3月

北 塩 原 村

目 次

I 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の対象者	1
3. 調査実施方法及び期間	1
4. アンケート回収結果	1
5. 集計について	1

II 就学前児童 集計結果

1. お住まいの地域について	3
2. 宛名のお子さんのご家庭の状況について	3
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	5
4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について	9
5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	14
6. 宛名のお子さんの病気の際の対応について	19
7. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	23
8. 宛名のお子さんの土曜日や日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な 教育・保育事業の利用希望について	25
9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業の利用について	29
10. 宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について	35
11. 職場の両立支援制度（育児休業や短時間勤務制度）について	39
12. 子育て全般について	47

Ⅲ 小学生 集計結果

1. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	51
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	53
3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について	56
4. 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について	61
5. 宛名のお子さんの週末や長期の休暇期間中の一時預かり等について	65
6. 子育て全般について	68

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は「北塩原村こども・子育て計画」（令和7年度～令和11年度）の策定にあたり、子育ての実態や、子育て支援に関するニーズや意見・要望等を把握し、計画に反映することを目的に、子育てアンケートを実施した。

2. 調査の対象者

- ・就学前児童及び小学生の保護者

3. 調査実施方法及び期間

- ・調査実施方法：幼稚園・小学校の協力を得て配布・回収

保育園・幼稚園に入園していない児童の保護者は郵送により配布・回収

- ・調査実施期間：令和6年11月14日（木）～11月28日（木）

4. アンケート回収結果

区 分	配布数	回収数	有効回収率
就学前児童	52 人	40 人	76.9%
小学生	74 人	65 人	87.8%

5. 集計について

- ・集計結果を百分率（％）で表す場合、小数点第2位を四捨五入し第1位までの表記とした。このため、百分率の合計が100にならない場合がある。
- ・母数（n=●と表記）は、回答者全員が答えるべき設問については回答者数、条件付き設問については、その設問に答えるべき該当者の数とする。
- ・複数回答を可とした設問で、選択肢をひとつも選択しなかった場合は「無回答」として集計する。
- ・単数回答（一つのみ選択）の設問において、複数選択した場合は、上記と同様に「無回答」として集計する。
- ・グラフ表示に際して、選択肢が多い場合などは、一部値の小さい数値の表記を省略する場合がある。

Ⅱ 就学前児童アンケート調査

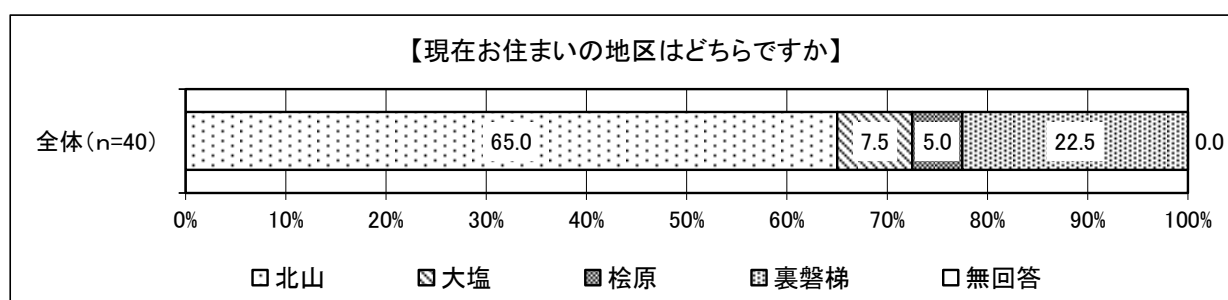
集計結果

Ⅱ 就学前児童 集計結果

1. お住まいの地域について

問1. 現在お住まいの地区（住民票上の住所ではなく、実際に居住する地区）はどちらですか。（1つのみ）

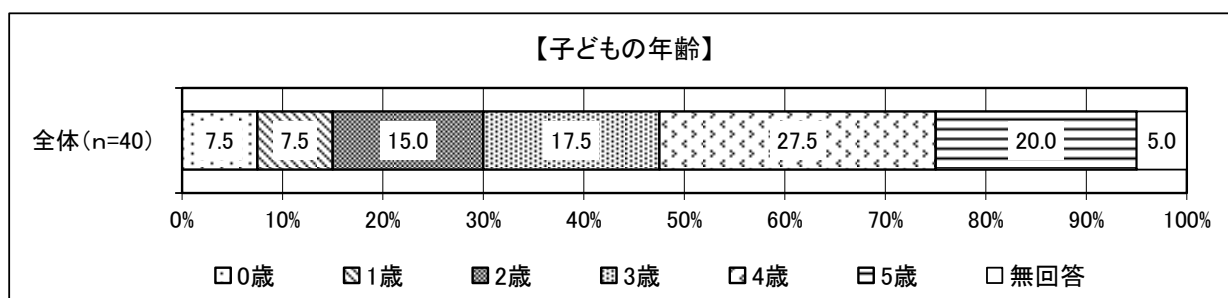
住まいの地区は、「北山」が65.0%と最も高く、以下、「裏磐梯」が22.5%、「大塩」が7.5%、「桧原」5.0%となっている。



2. 宛名のお子さんご家庭の状況について

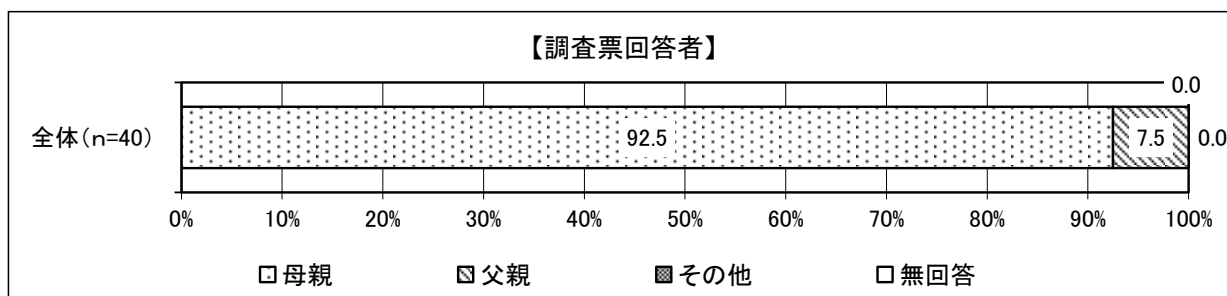
問2. 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。（□内に数字をご記入ください。）

子どもの年齢は、「4歳」が27.5%と最も高く、以下、「5歳」が20.0%、「3歳」が17.5%、「2歳」が15.0%、「0歳」及び「1歳」が7.5%となっている。



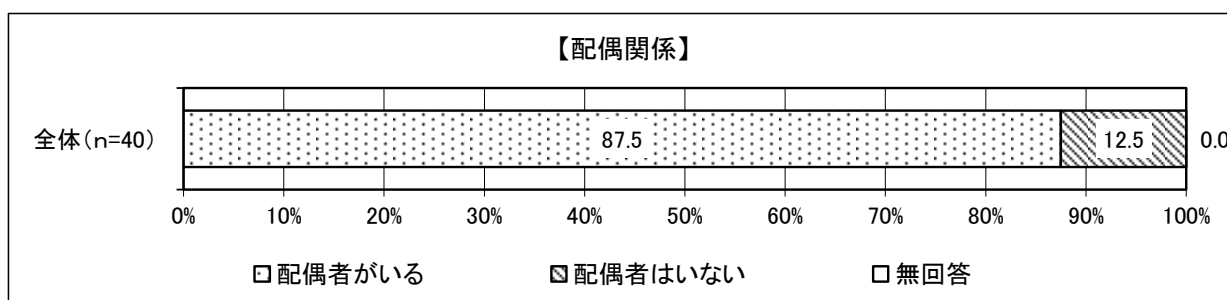
問3. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係（続柄）でお答えください。（1つのみ）

本調査票の回答者は、「母親」が92.5%と多数を占め、「父親」は7.5%となっている。



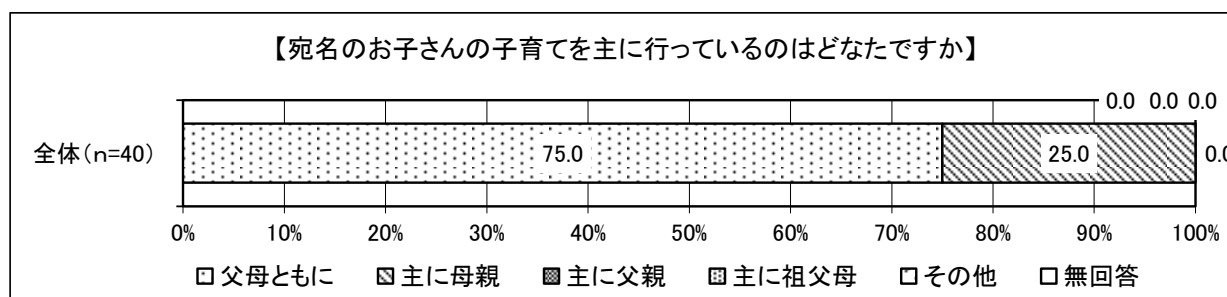
問4. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つのみ）

配偶関係は、「配偶者がいる」が87.5%と多数を占め、「配偶者はいない」は12.5%となっている。



問5. 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係（続柄）でお答えください。（1つのみ）

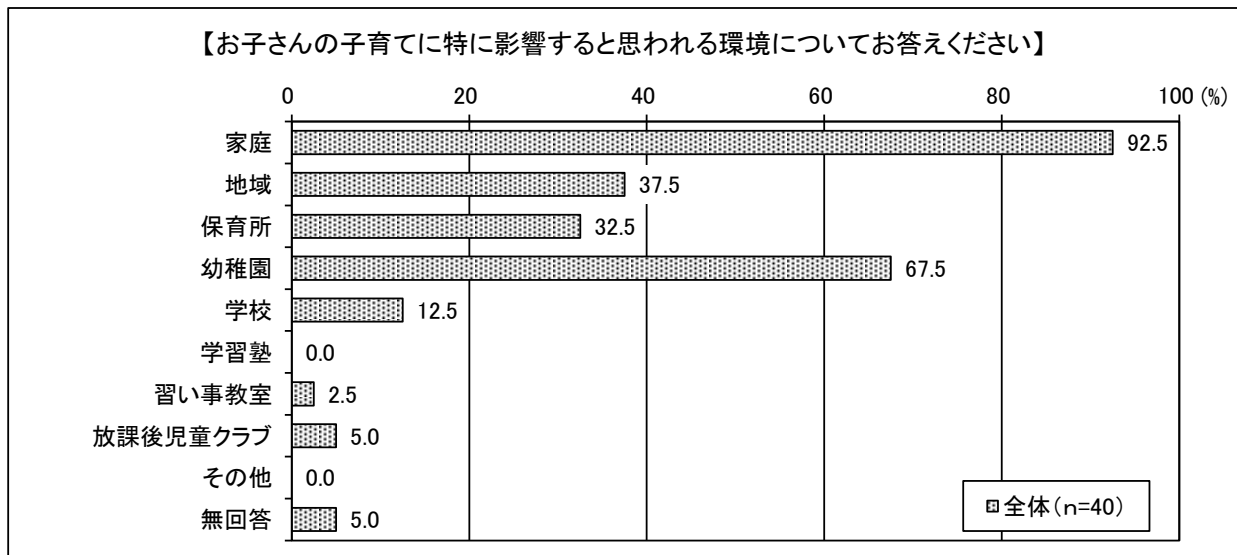
子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が75.0%と多数を占め、「主に母親」が25.0%となっている。



3. 子どもの育ちをめぐる環境について

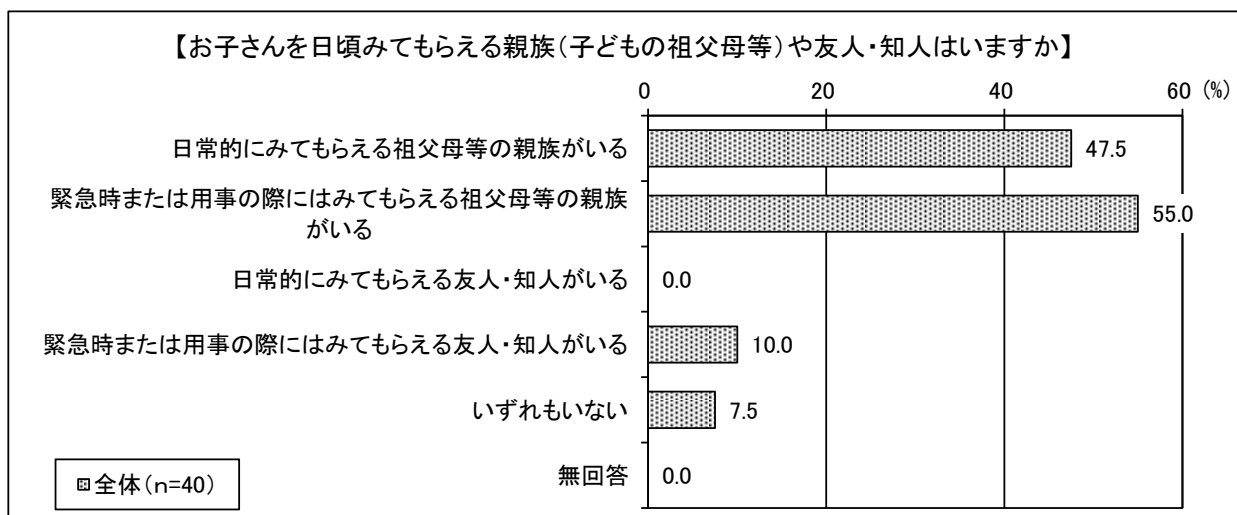
問6. 宛名のお子さんの子育てに特に影響すると思われる環境についてお答えください。
(3つまで)

子育てに最も影響すると思われる環境については、「家庭」が92.5%と最も高く、以下、「幼稚園」が67.5%、「地域」が37.5%、「保育所」が32.5%となっている。



問7. 宛名のお子さんを日頃みてもらえる親族（子どもの祖父母等）や友人・知人はいますか。（いくつでも）

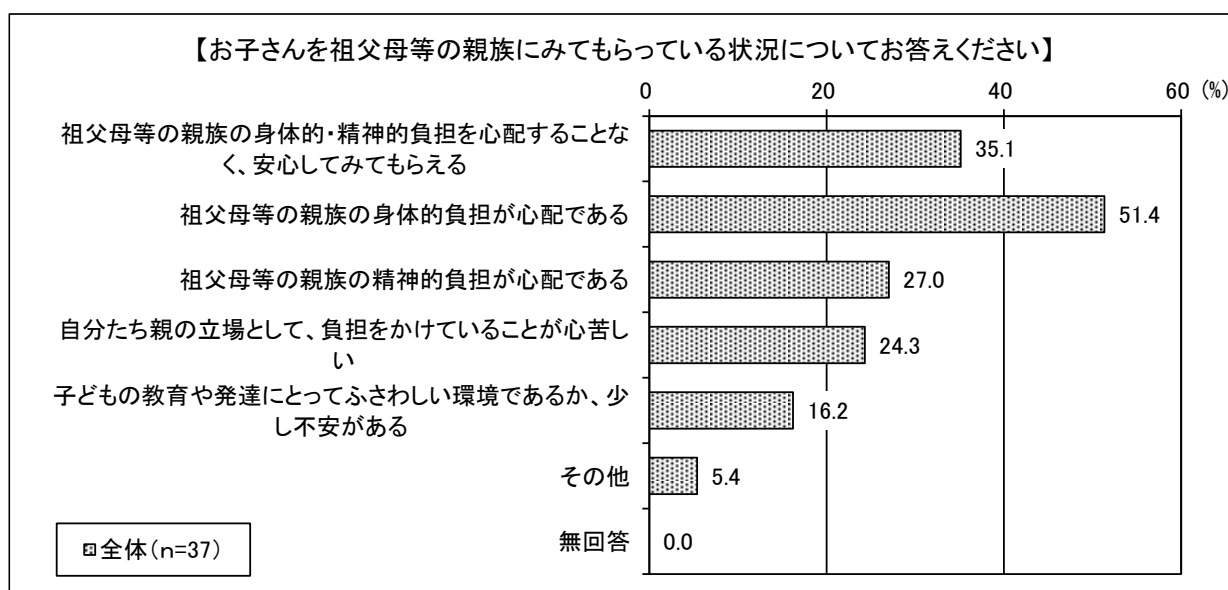
日頃、子どもをみてもらえる親族や友人・知人がいるかは、「緊急時または用事の際にはみてもらえる祖父母等の親族がいる」が55.0%と最も高く、以下、「日常的にみてもらえる祖父母等の親族がいる」が47.5%、「緊急時または用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる」が10.0%となっており、「いずれもない」は7.5%となっている。



【問7で「みてもらえる親族がいる」と回答した方にうかがいます。】

問8. 宛名のお子さんを祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。
(いくつでも)

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的負担が心配である」が51.4%と最も高く、以下、「祖父母等の親族の身体的・精神的負担を心配することなく、安心してみてもらえる」(35.1%)、「祖父母等の親族の精神的負担が心配である」(27.0%)、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(24.3%)、「子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある」(16.2%) などとなっている。



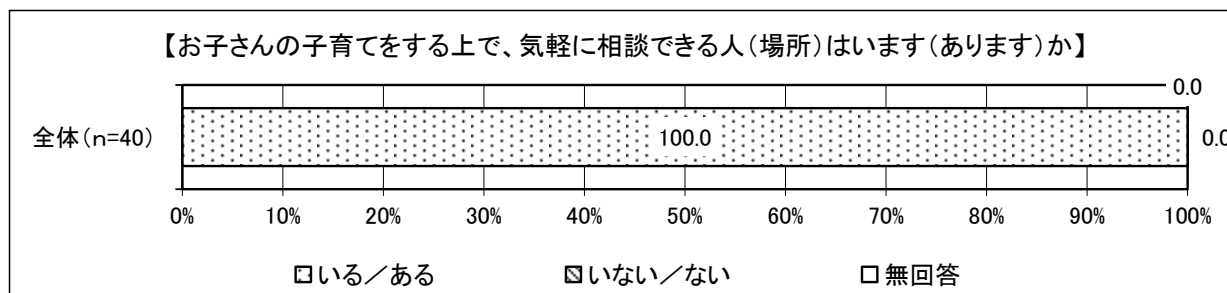
【問7で「みてもらえる友人・知人がある」と回答した方にうかがいます。】

問9. 宛名のお子さんを友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。
(いくつでも)

該当者は4人で「友人・知人の身体的・精神的負担を心配することなく、安心してみてもらえる」が75.0% (3人)、「友人・知人の精神的負担が心配である」が25.0% (1人) となっている。

問 10. 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つのみ）

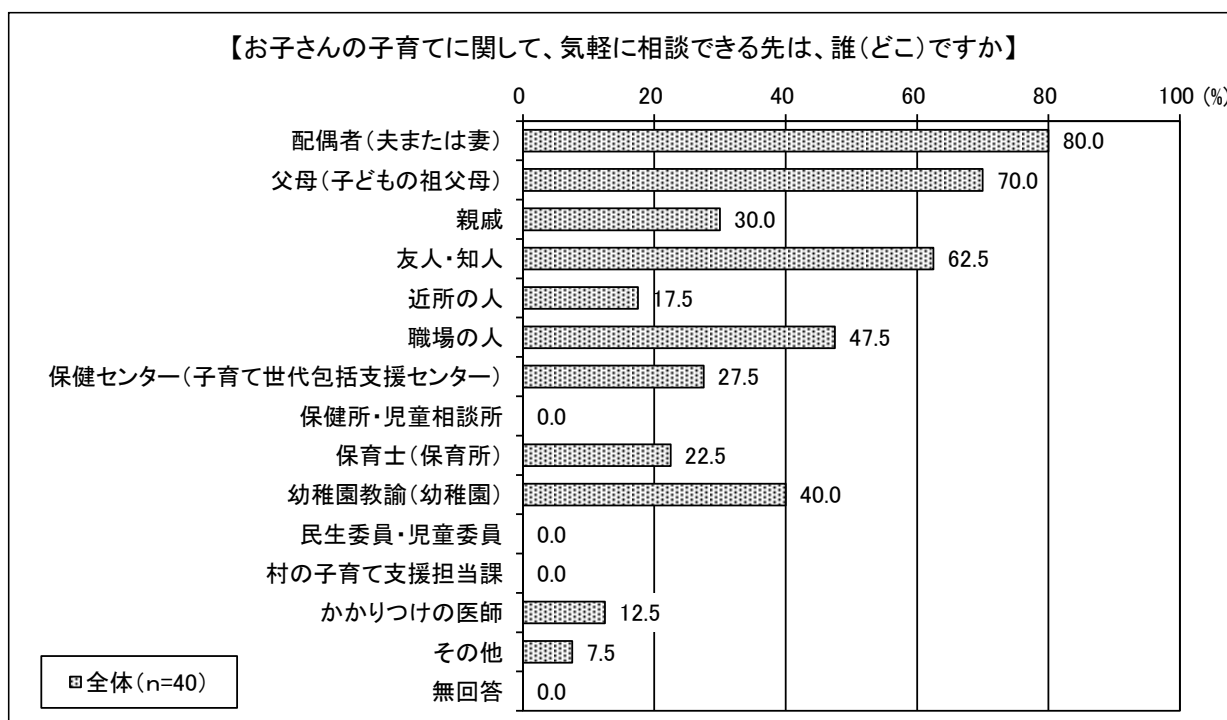
気軽に相談できる人、また、相談できる場所があるかについては、「いる／ある」が 100%となっている。



【問 10 で「いる／ある」と回答した方にうかがいます。】

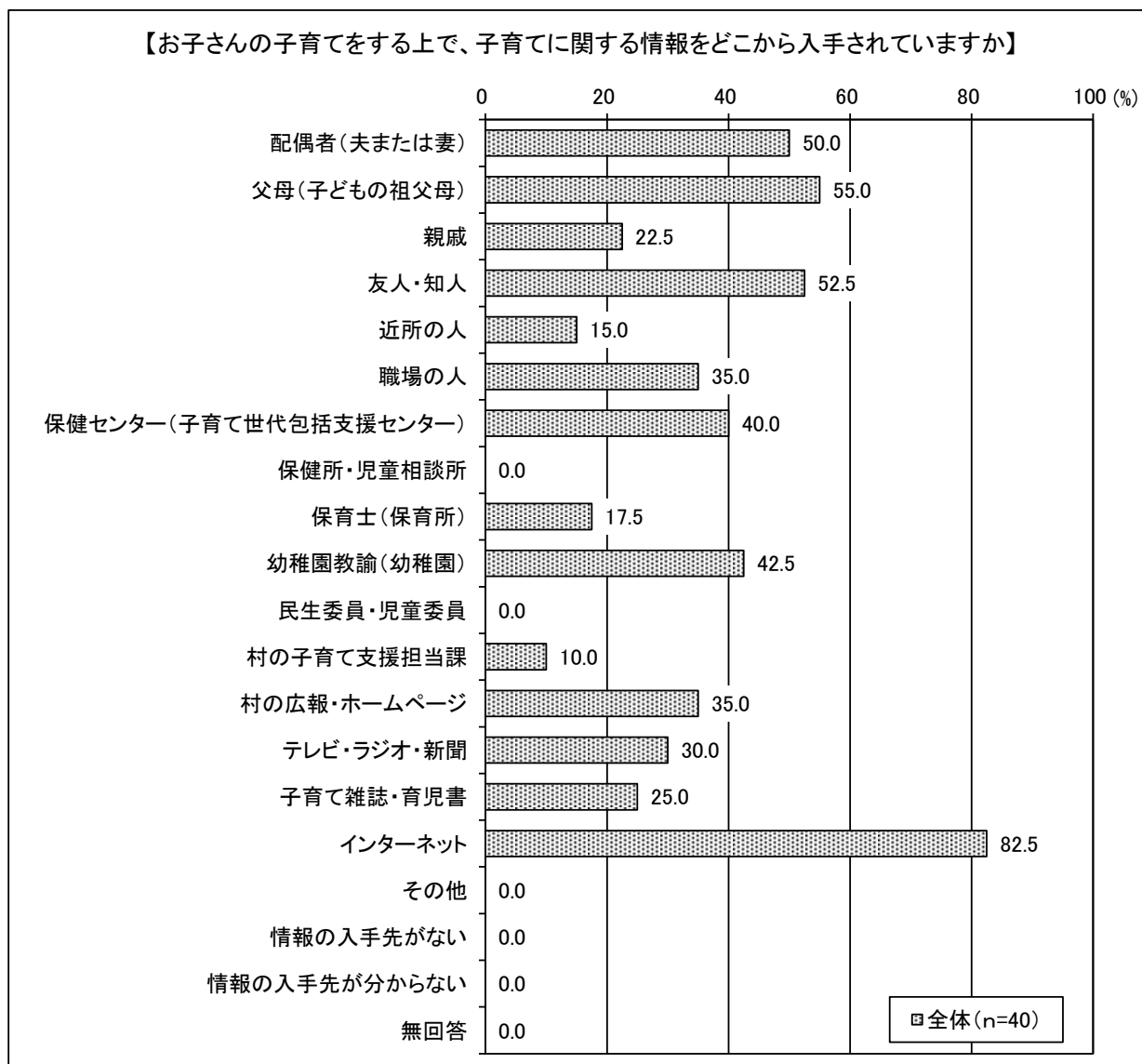
問 11. 宛名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（いくつでも）

子育てに関して、気軽に相談できる先は、「配偶者（夫または妻）」が 80.0%と最も高く、以下、「父母（子どもの祖父母）」（70.0%）、「友人・知人」（62.5%）、「職場の人」（47.5%）、「幼稚園教諭（幼稚園）」（40.0%）が上位となっている。



問 12. 宛名のお子さんの子育てをする上で、子育てに関する情報をどこから入手されていますか。（いくつでも）

子育てをする上で、子育てに関する情報をどこから入手しているかについては、「インターネット」が 82.5%と最も高く、以下、「父母（子どもの祖父母）」（55.0%）、「友人・知人」（52.5%）、「配偶者（夫または妻）」（50.0%）、「幼稚園教諭（幼稚園）」（42.5%）、「保健センター（子育て世代包括支援センター）」（40.0%）が上位となっている。

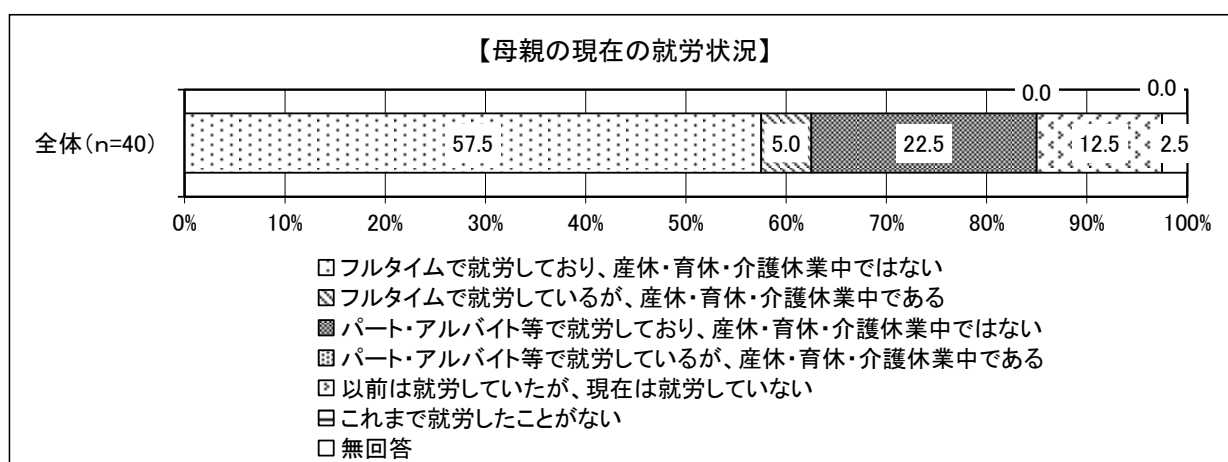


4. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

《母親の状況について》

問 13（１）． 宛名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家事従事者を含む）についてお答えください。（１つのみ）

母親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 57.5%と最も高く、以下、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 22.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 12.5%、「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が 5.0%となっている。

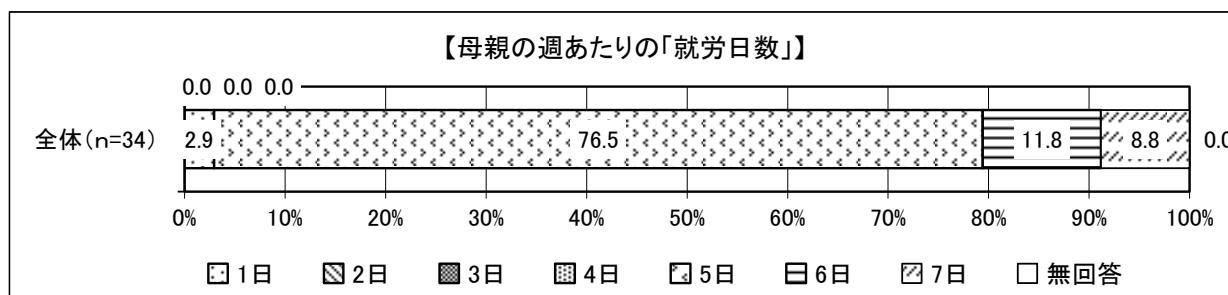


【（１）で「就労している」と回答した方にうかがいます。】

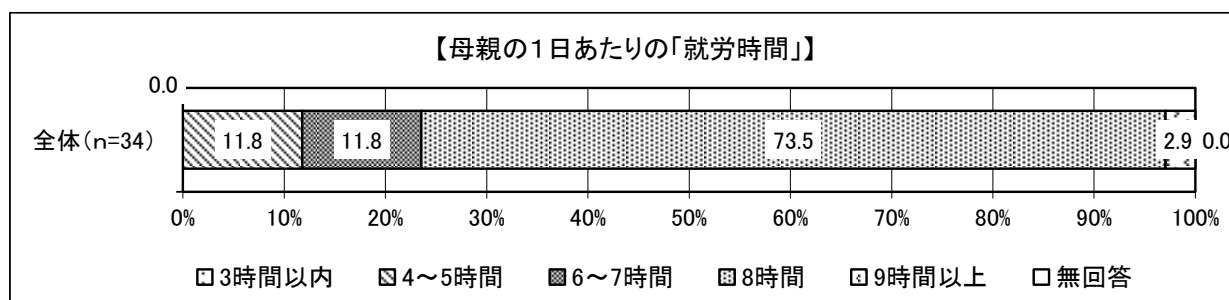
1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

(1)-1 1 週あたりの就労日数と 1 日あたりの就労時間（残業時間を含む）

母親の週あたりの就労日数は、「5 日」が 76.5%と多数を占め、以下、「6 日」が 11.8%、「7 日」が 8.8%、「1 日」が 2.9%となっている。

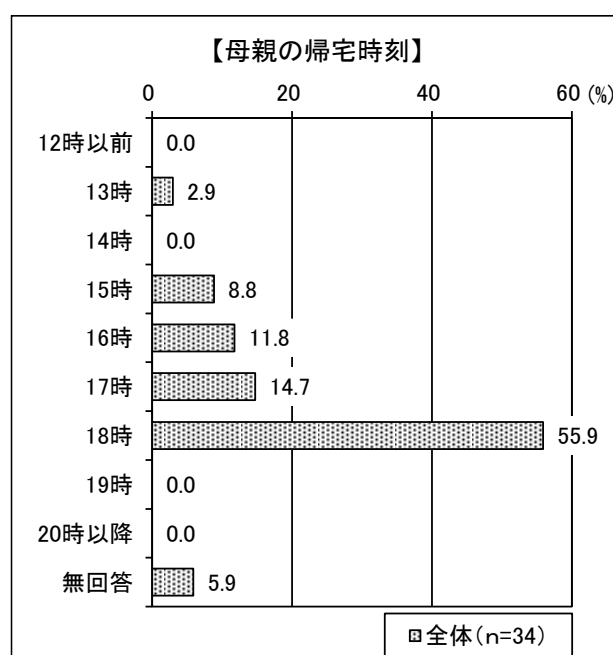
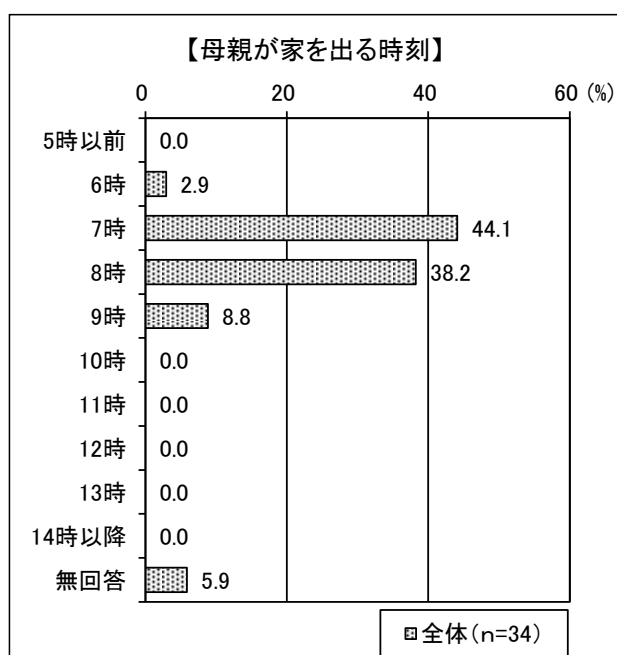


母親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が73.5%と最も高く、以下、「4～5時間」及び「6～7時間」がともに11.8%、「9時間以上」が2.9%となっている。



(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻

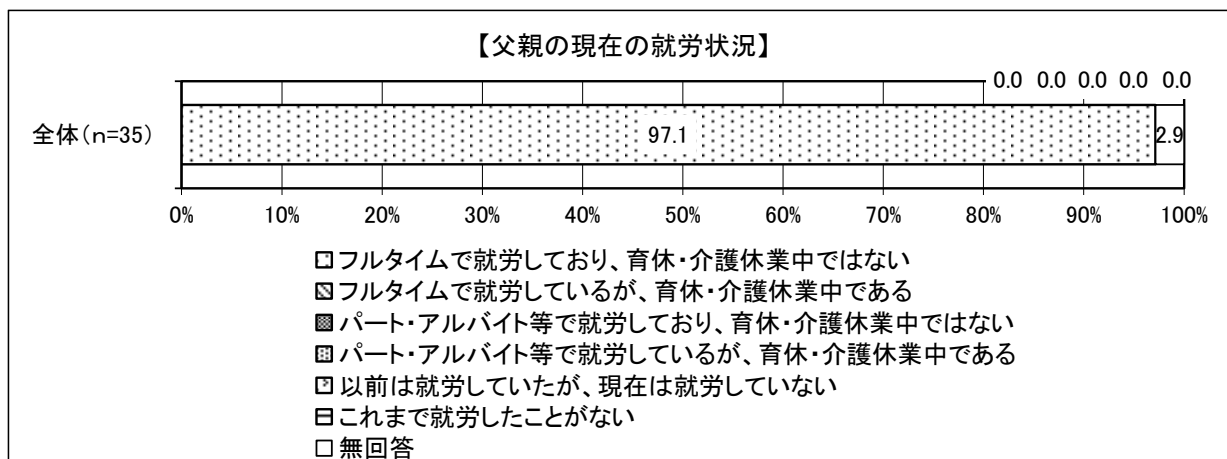
母親が家を出る時刻は、「7時」が44.1%と最も高く、「8時」が38.2%、「9時」が8.8%などとなっている。帰宅時刻は、「18時」が55.9%と最も高く、「17時」が14.7%、「16時」が11.8%などとなっている。



《父親の状況について》

問 13（２）．宛名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家事従事者を含む）についてお答えください。（１つのみ）

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 97.1%と多数を占めている。

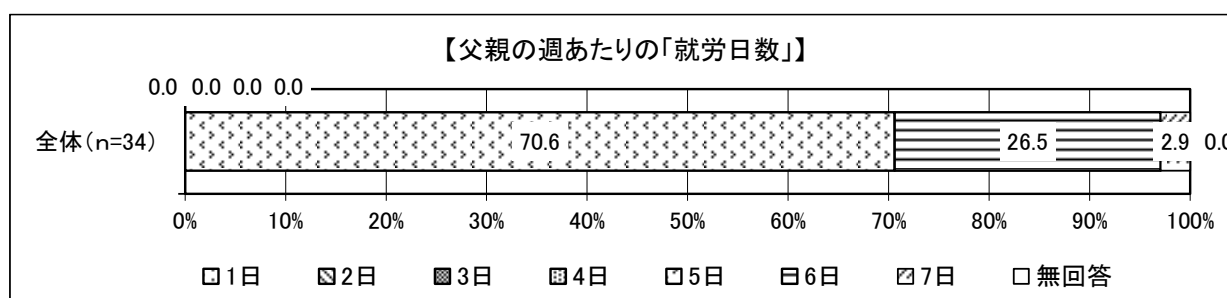


【（２）で「就労している」と回答した方にうかがいます。】

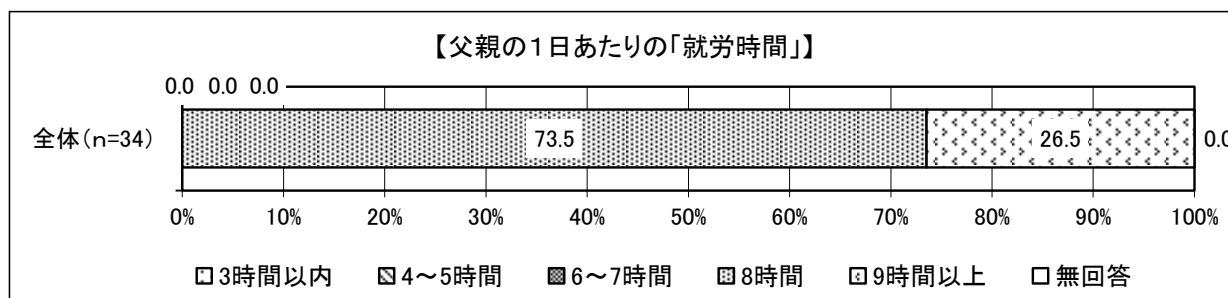
１週当たりの「就労日数」、１日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

(2)-1 １週あたりの就労日数と１日あたりの就労時間（残業時間を含む）

父親の週あたりの就労日数は、「５日」が 70.6%と多数を占め、以下、「６日」が 26.5%、「７日」が 2.9%となっている。

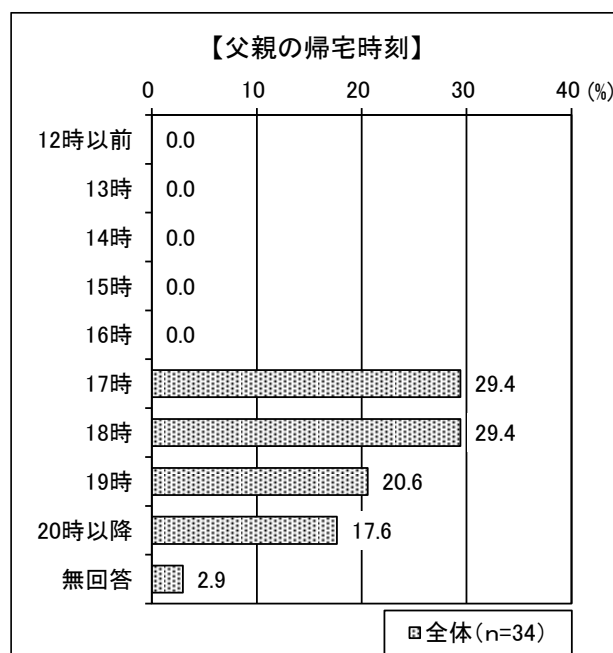
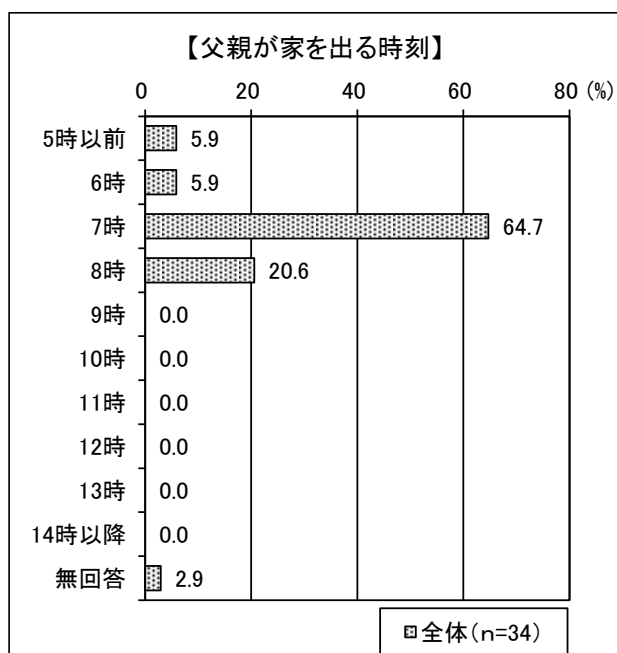


父親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が73.5%と多数を占め、「9時間以上」が26.5%となっている。



(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻

父親が家を出る時刻は、「7時」が64.7%と最も高く、以下、「8時」が20.6%、「5時以前」及び「6時」がともに5.9%となっている。帰宅時刻は、「17時」及び「18時」がともに29.4%と最も高く、以下、「19時」が20.6%、「20時以降」が17.6%となっている。

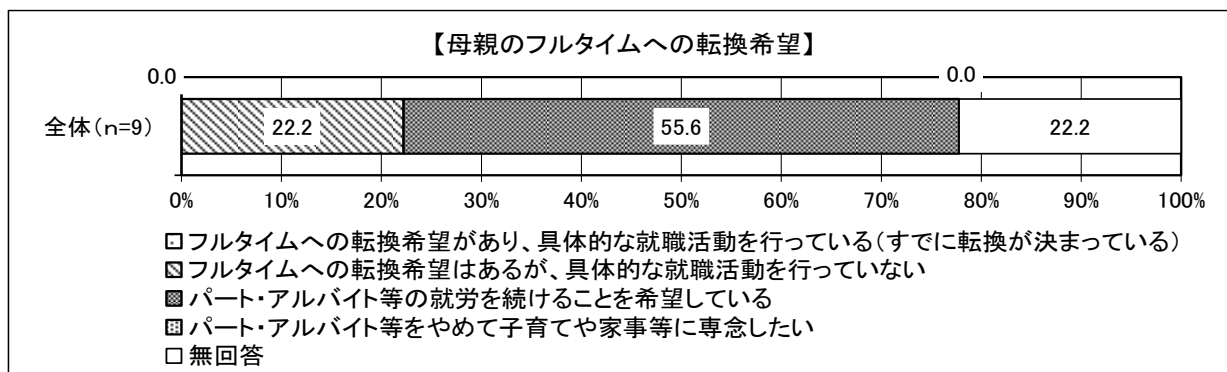


【問 13 の(1)または(2)で「パート・アルバイト等で就労している」と回答した方にうかがいます。】

問 14. フルタイムへの転換希望はありますか。（1つのみ）

◇母親

フルタイムへの転換希望については、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望している」が 55.6%、「フルタイムへの転換希望はあるが、具体的な就職活動を行っていない」が 22.2% となっている。



◇父親

(該当者はなし)

【問 13 の(1)または(2)で「就労していない」「就労したことがない」と回答した方にうかがいます。】

問 15. 就労したいという希望はありますか。（1つのみ）

◇母親

就労希望について該当者は 5 人で「1 年より先、一番下の子どもが●歳になったころに就労したい」及び「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」がともに 40.0% (各 2 人)、無回答が 20.0% (1 人) となっている。

【「1 年より先、一番下の子どもが●歳になったころに就労したい」の回答の子どもの年齢】

該当者は 2 人で「3 歳」となっている。

【「すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい」の希望勤務形態】

該当者は 4 人で「パート・アルバイト等」が 75.0% (3 人)、無回答が 25.0% (1 人) となっている。また、パート・アルバイト等の該当者 3 人が希望する週あたりの就労日数は、「5 日」が 66.7% (2 人)、「4 日」が 33.3% (1 人) であり、希望する 1 日あたりの就労時間は、「5 時間」が 66.7% (2 人)、「6 時間」が 33.3% (1 人) となっている。

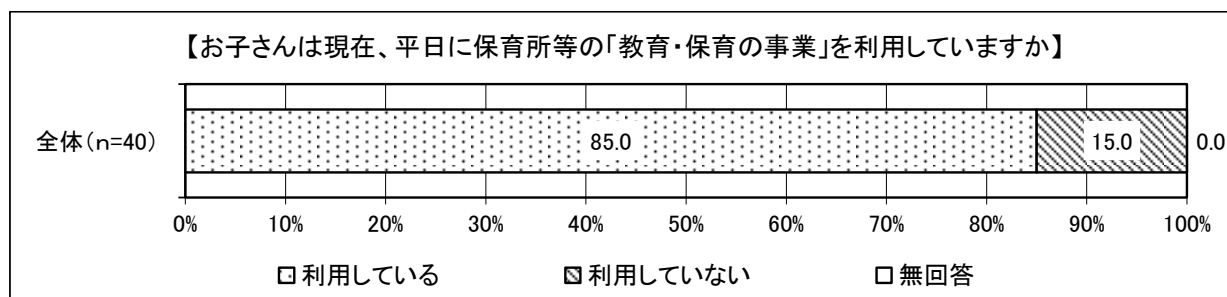
◇父親

(該当者はなし)

5. 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 16. 宛名のお子さんは現在、平日に保育所等の「教育・保育の事業」を利用していますか。（1つのみ）

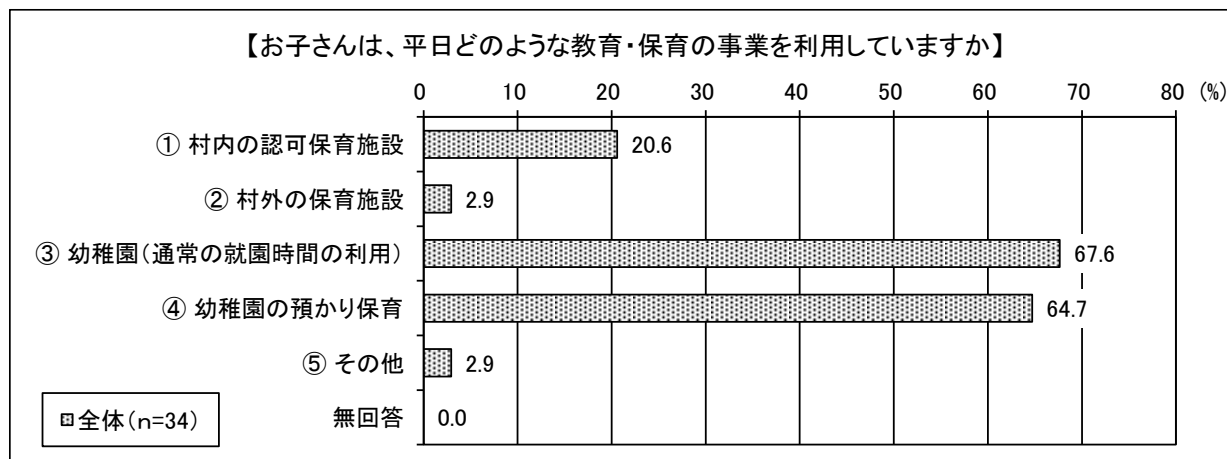
現在、平日の保育所等の定期的な教育・保育事業の利用は、「利用している」が 85.0%と多数を占め、「利用していない」は 15.0%となっている。



【問 16-1～問 16-3 は、問 16 で「利用している」と回答した方にうかがいます。】

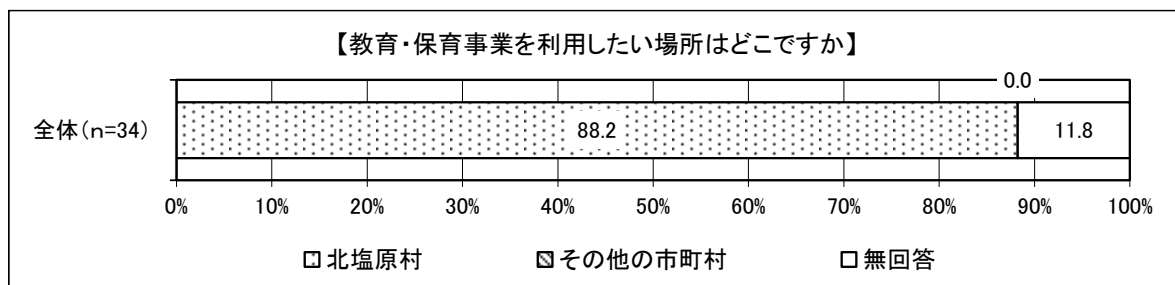
問 16-1. 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。（いくつでも）

平日、利用している教育・保育事業の種類は、「③ 幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 67.6%と最も高く、以下「④ 幼稚園の預かり保育」（64.7%）、「① 村内の認可保育施設」（20.6%）、「② 村外の保育施設」（2.9%）となっている。



問 16-2. 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。（1つのみ）

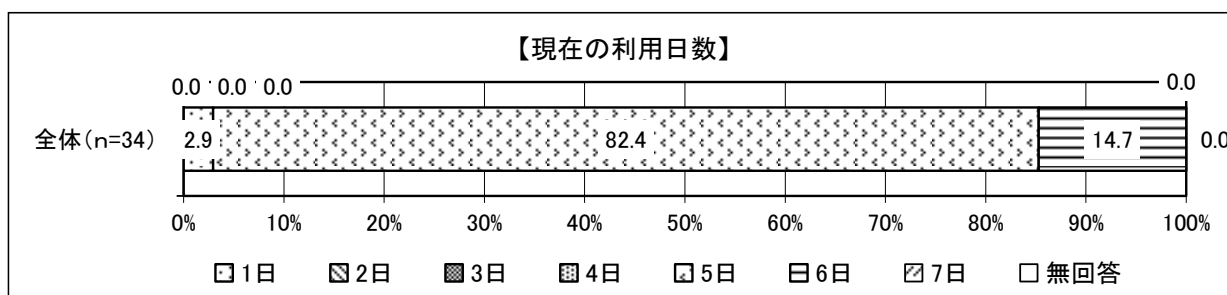
教育・保育事業を利用したい場所については、「北塩原村」が88.2%と多数を占めている。



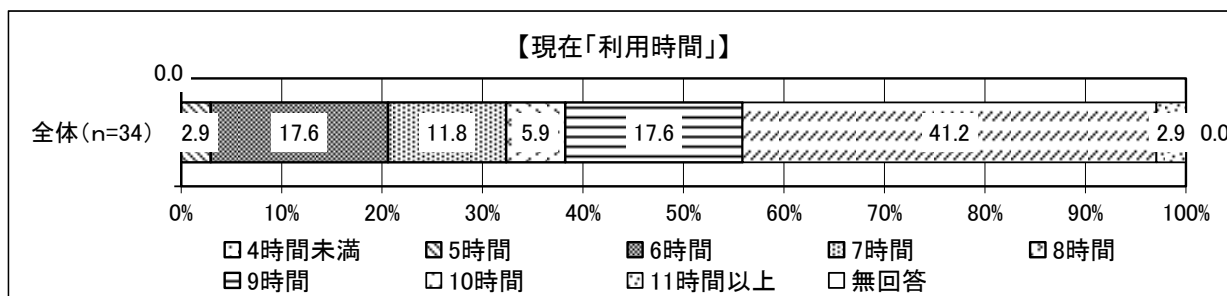
問 16-3. 宛名のお子さんが平日に定期的に利用している「教育・保育の事業」について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。（1つのみ）

◇現在

現在の週あたりの利用日数は、「5日」が82.4%と最も高く、以下、「6日」が14.7%、「1日」が2.9%となっている。

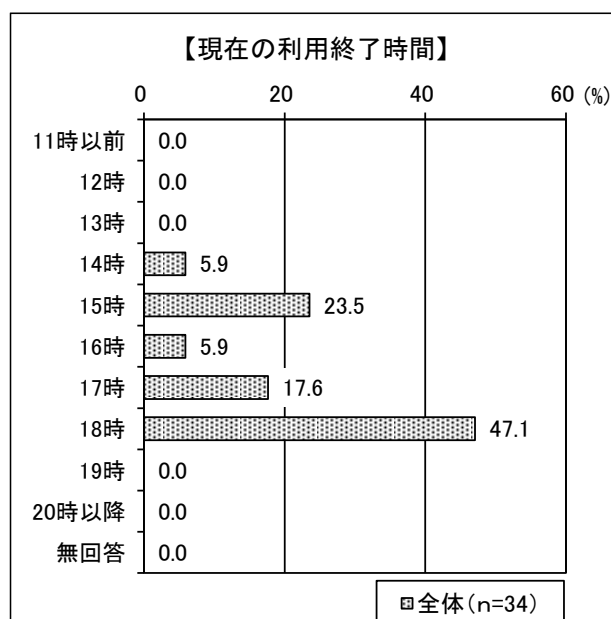
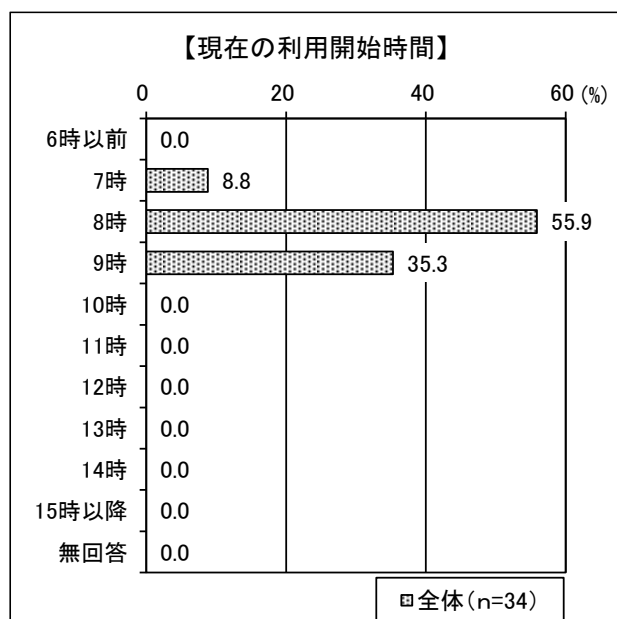


現在の1日あたりの利用時間は、「10時間」が41.2%と最も高く、以下、「6時間」及び「9時間」がともに17.6%、「7時間」が11.8%となっている。



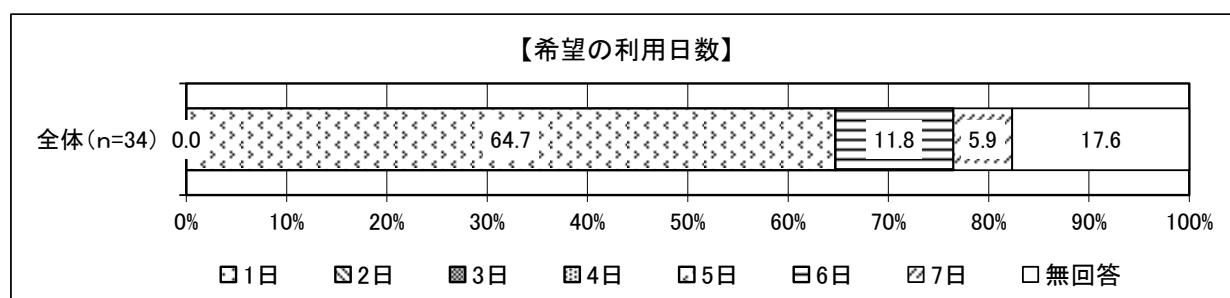
【現在の利用時間（開始時間・終了時間）】

現在の利用開始時間は、「8時」が55.9%、「9時」が35.3%、「7時」が8.8%であり、利用終了時間は、「18時」が47.1%、「15時」が23.5%、「17時」が17.6%となっている。

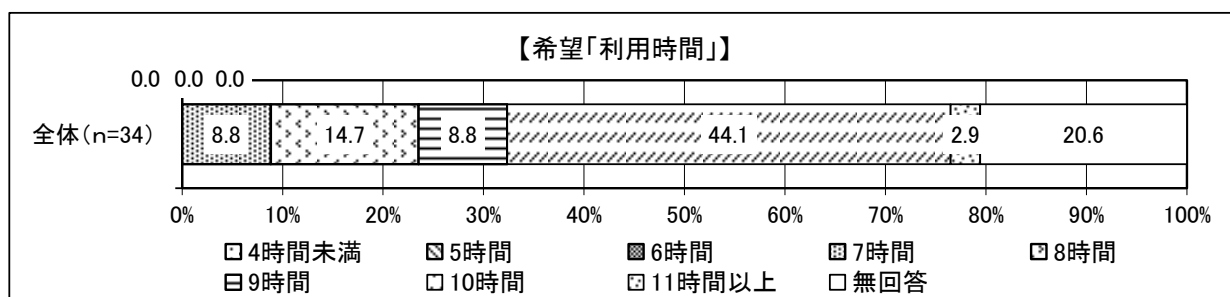


◇希望

希望の週あたりの利用日数は、「5日」が64.7%と最も高く、以下、「6日」が11.8%、「7日」が5.9%となっている。

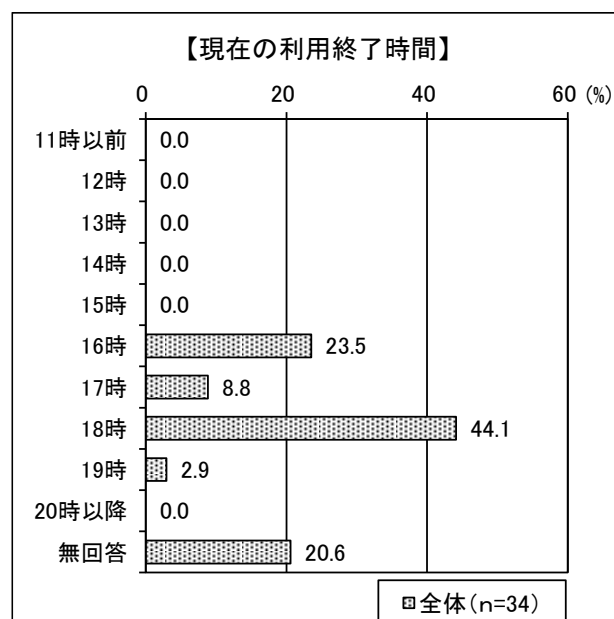
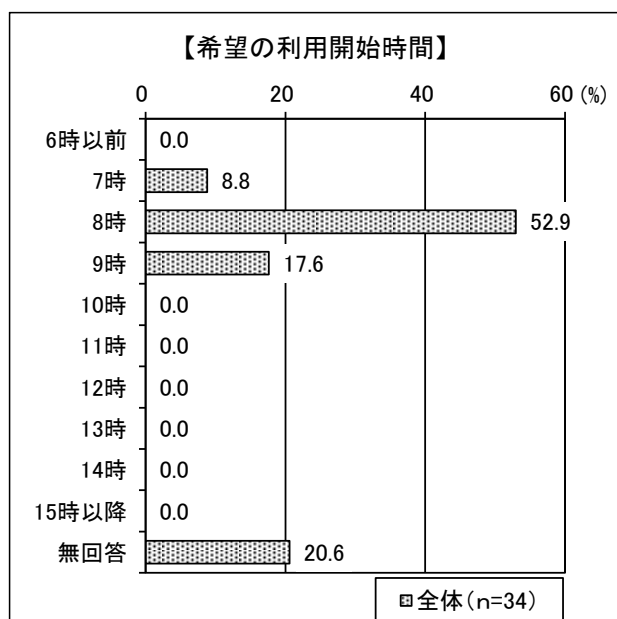


希望の1日あたりの利用時間は、「10時間」が44.1%と最も高く、以下、「8時間」が14.7%、「7時間」及び「9時間」がともに8.8%となっている。



【希望の利用時間（開始時間・終了時間）】

希望の利用開始時間は、「8時」が52.9%、「9時」が17.6%、「7時」が8.8%であり、利用終了時間は、「18時」が44.1%、「16時」が23.5%、「17時」が8.8%となっている。



【問 16 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。】

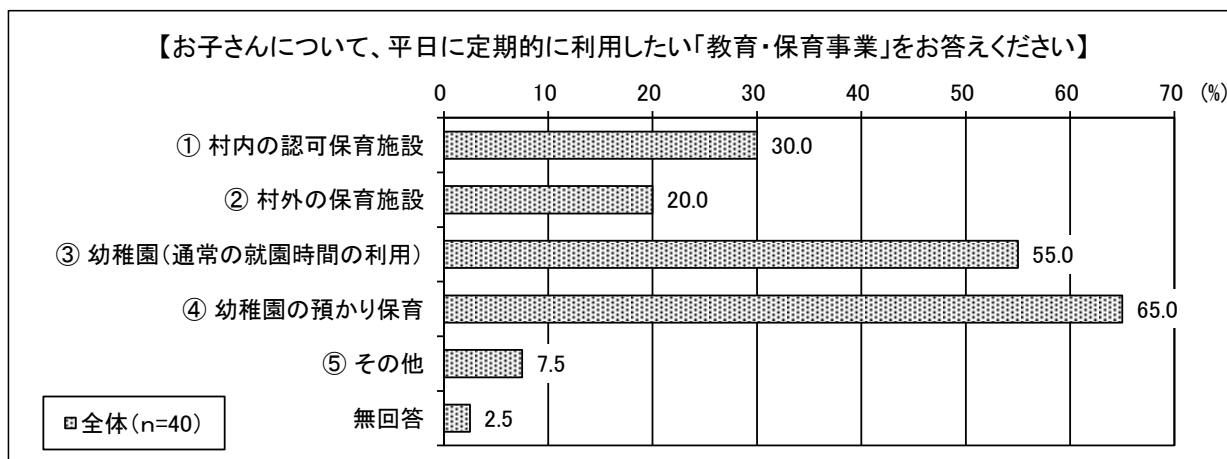
問 16-4. 「教育・保育事業」を利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてにチェック、該当する口内に数字をご記入ください。）

該当者は8人で「利用する必要がある（子どもの母親または父親が就労していないため等）」が83.3%（5人）、「子どもがまだ小さいため（●歳くらいになったら利用しようと考えている）」が50.0%（3人）となっている。

また、教育・保育事業を利用したい年齢については、「3歳」が66.7%（2人）、「1歳」が33.3%（1人）となっている。

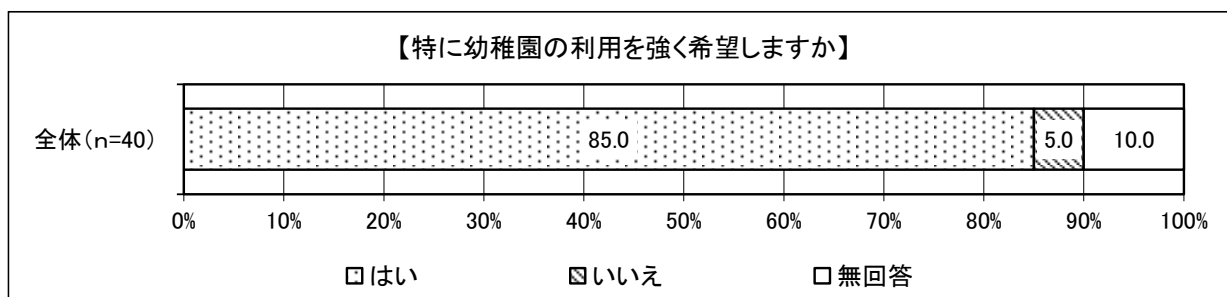
問 17. 現在利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんについて、平日に定期的に利用したい「教育・保育事業」をお答えください。なお、事業の利用あたりは、一定の利用料がかかります。（いくつでも）

平日に定期的に利用したい教育・保育事業については、「④ 幼稚園の預かり保育」が 65.0%と最も高く、以下、「③ 幼稚園（通常の就園時間の利用）」（55.0%）、「① 村内の認可保育施設」（30.0%）、「② 村外の保育施設」（20.0%）となっている。



問 17-1. 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育を併せて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つのみ）

特に幼稚園の利用希望については、「はい」が 85.0%と多数を占め、「いいえ」は 5.0%となっている。

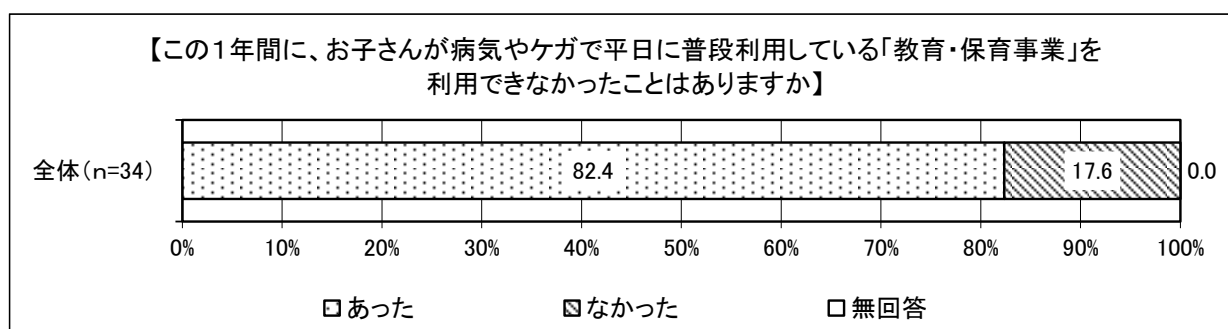


6. 宛名のお子さんの病気の際の対応について

【平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 16 で「利用している」と回答した方にうかがいます。）】

問 18. この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで平日に普段利用している「教育・保育事業」を利用できなかったことはありますか。（1 つのみ）

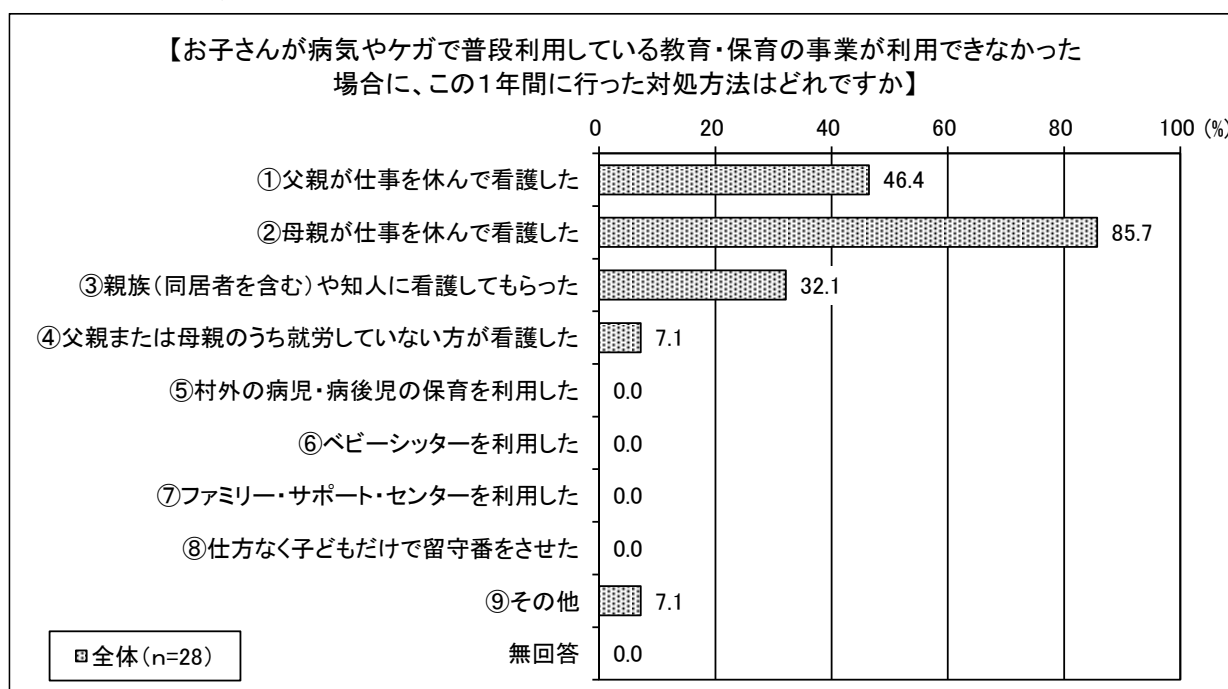
病気やケガで通常の教育・保育事業が利用できなかったことについては、「あった」が 82.4%と多数を占め、「なかった」は 17.6%となっている。

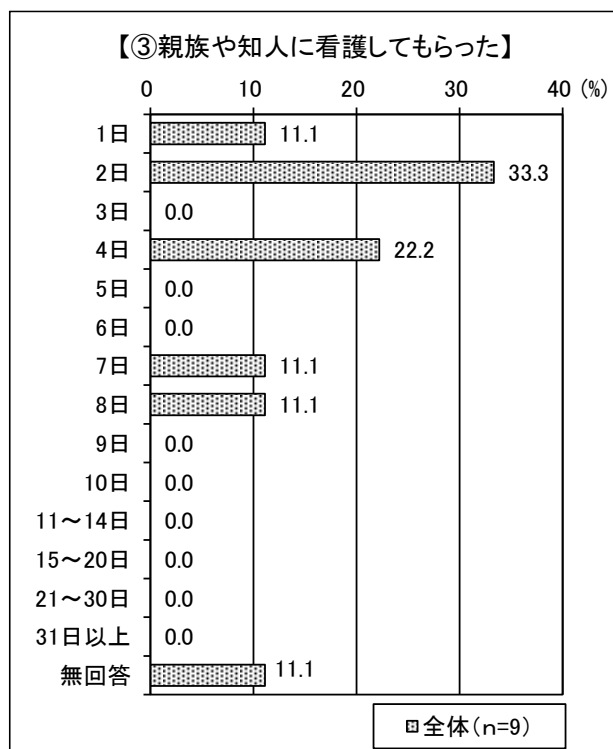
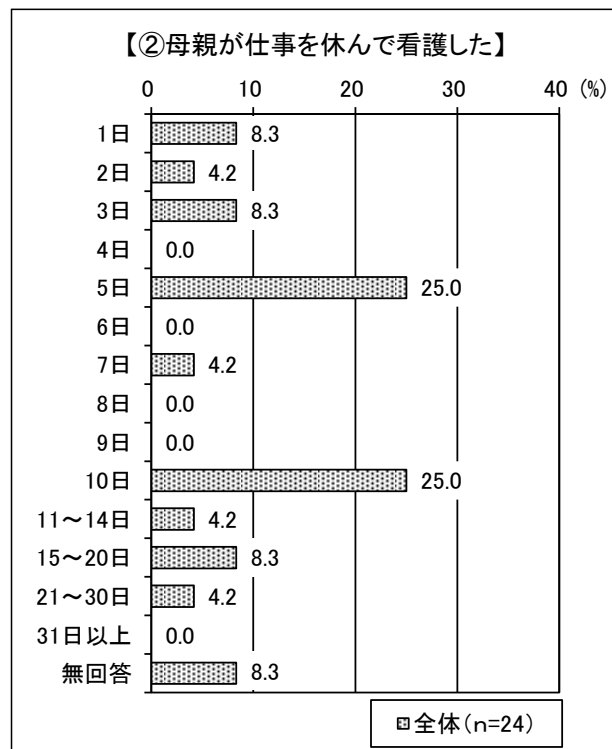
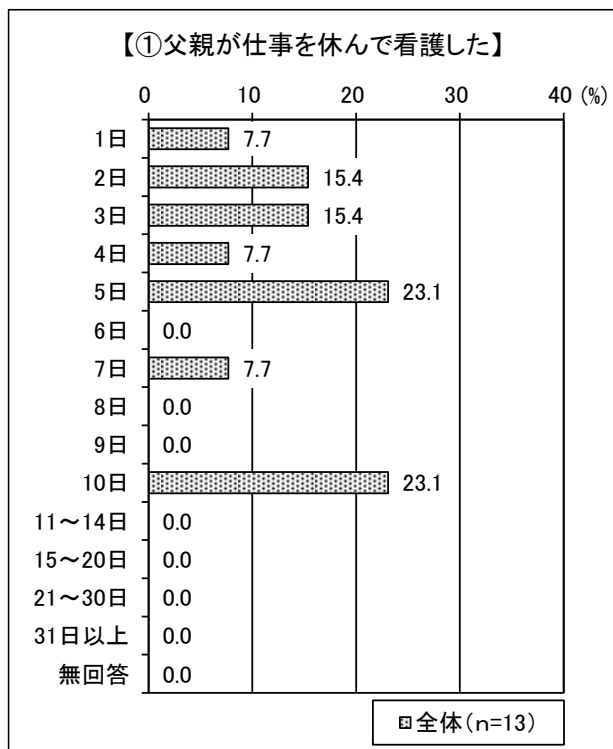


【問 18 で「あった」と回答した方にうかがいます。】

問 18-1. 宛名のお子さんが病気やケガで平日に普段利用している「教育・保育事業」が利用できなかった場合に、この 1 年間どのように対処されましたか。（いくつでも）

病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合は、「②母親が仕事を休んで看護した」が 85.7%と最も高く、以下、「①父親が仕事を休んで看護した」(46.4%)、「③親族（同居者を含む）や知人に看護してもらった」(32.1%) となっている。



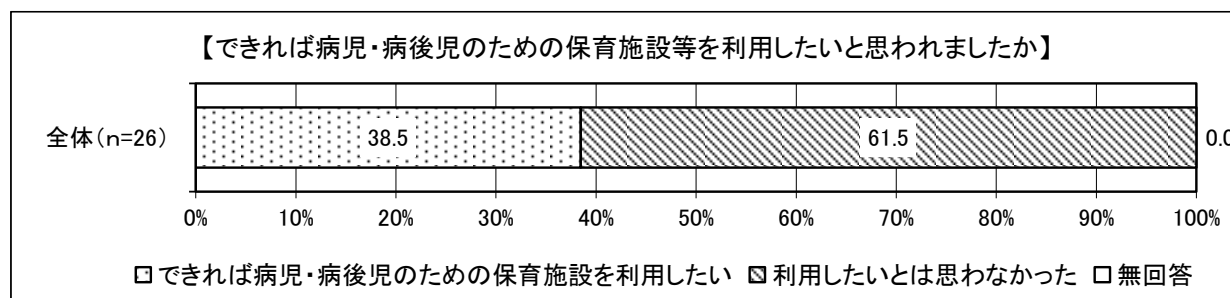


※⑤～⑧は該当者なし、④及び⑨のグラフは少人数のため省略（「④ 父親または母親のうち就労していない方が看護した」は2人で、15～20日及び無回答が各1人、「⑨ その他」は2人で、2日及び無回答が各1人）

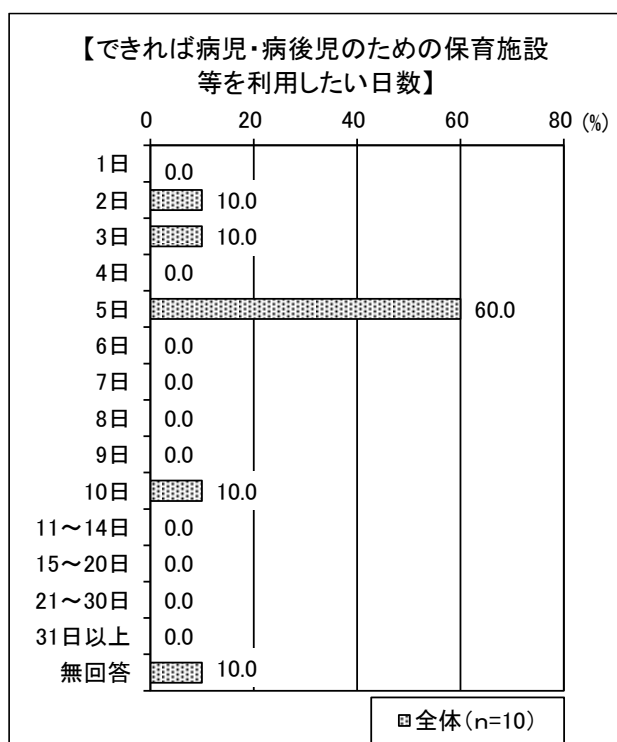
【問 18-1 で「① 父親が仕事を休んで看護した」、「② 母親が仕事を休んで看護した」と回答した方にうかがいます。】

問 18-2. 仕事を休んで看護した際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。（1つのみ）

病児・病後児のための保育施設の利用意向については、「利用したいとは思わなかった」が 61.5%と多数を占め、「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」が 38.5%となっている。



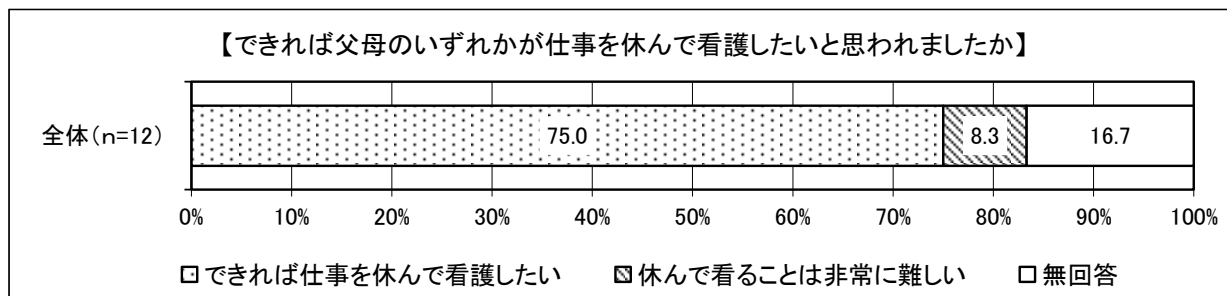
利用したかった日数については、「5日」が 60.0%と最も高く、以下、「2日」、「3日」、「10日」がそれぞれ 10.0%となっている。



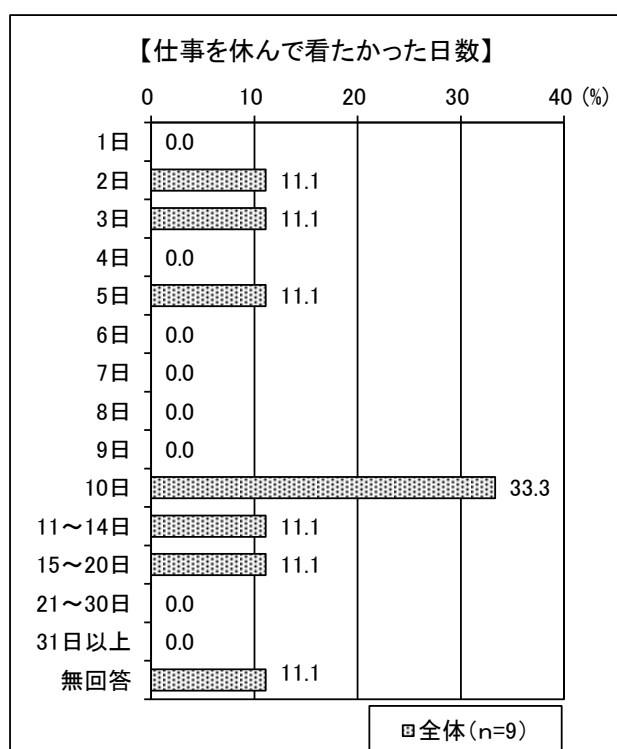
【問 18-1 で「③～⑨」と回答した方にうかがいます。】

問 18-3. 宛名のお子さんが病気やケガで平日に普段利用している「教育・保育事業」を利用できなかった場合に、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したい」と思われましたか。

できれば父母のいずれかが仕事を休んで看護したいと思ったかについては、「できれば仕事を休んで看護したい」が 75.0%と多数を占め、「休んで看することは非常に難しい」は 8.3%となっている。



仕事を休んで見たかった日数については、「10 日」が 33.3%と最も高く、以下、「2 日」、「3 日」、「5 日」、「11～14 日」、「15～20 日」がそれぞれ 11.1%となっている。



【問 18-3 で「② 休んで看することは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。】

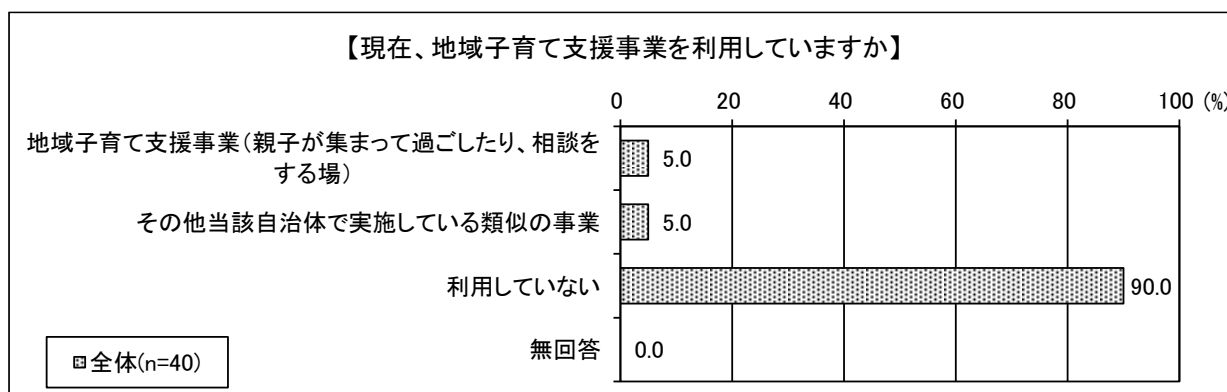
問 18-4. 仕事を休んで看護することが難しい理由は何ですか。（いくつでも）

該当者は1人で「子どもの看護を理由に休みが取れない」となっている。

7. 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 19. 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て世代包括支援センター（村保健センター内）」と呼ばれています）を利用していますか。（いくつでも）

地域子育て支援事業の利用状況については、「利用していない」が 90.0%と多数を占め、「地域子育て支援事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）」及び「その他当該自治体で実施している類似の事業」がともに 5.0%となっている。



【「地域子育て支援拠点事業」の1か月あたり利用回数】

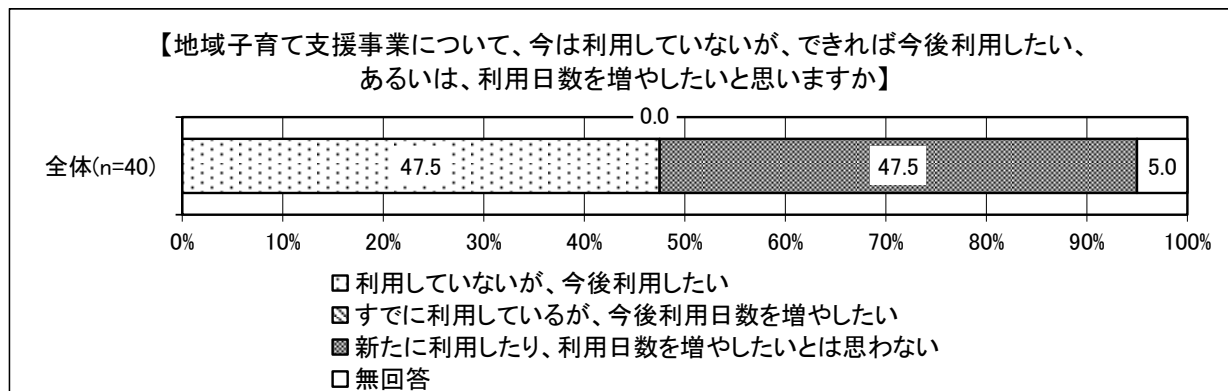
該当者は2人で「1回」及び無回答が各1人となっている。

【「その他当該自治体で実施している類似の事業」の1か月あたり利用回数】

該当者は2人で「1回」が2人となっている。

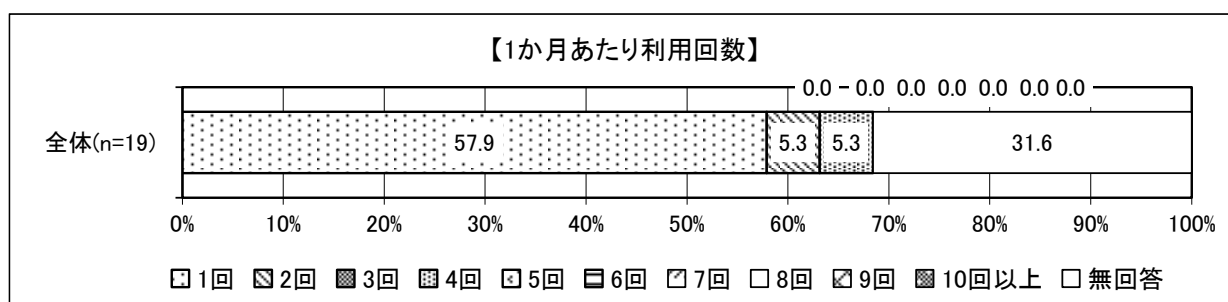
問 20. 問 19 のような地域子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。（1つのみ）

地域子育て支援事業の今後の利用希望については、「利用していないが、今後利用したい」及び「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」がともに 47.5%となっている。



【「利用していないが、今後利用したい」の1か月あたり利用回数】

利用していないが、今後利用したい1か月あたりの利用回数については、「1回」が 57.9%、「2回」及び「4回」がともに 5.3%となっている。



【「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」の1か月あたり利用回数】

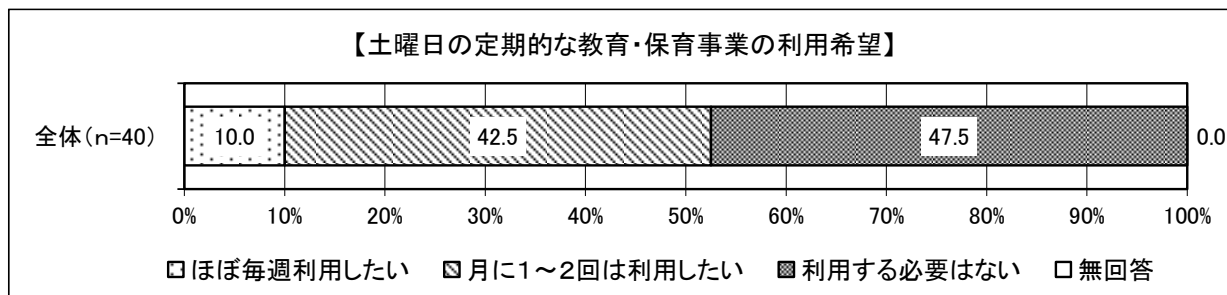
(該当者はなし)

8. 宛名のお子さんの土曜日や日曜日・祝日、長期休暇中の定期的な教育・保育事業の利用希望について

問 21. 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（急な出勤や通院等による一時的な利用希望は除きます）。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（1つのみ）

（1）土曜日

土曜日の教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が47.5%と最も高く、「月に1～2回は利用したい」が42.5%、「ほぼ毎週利用したい」が10.0%となっている。

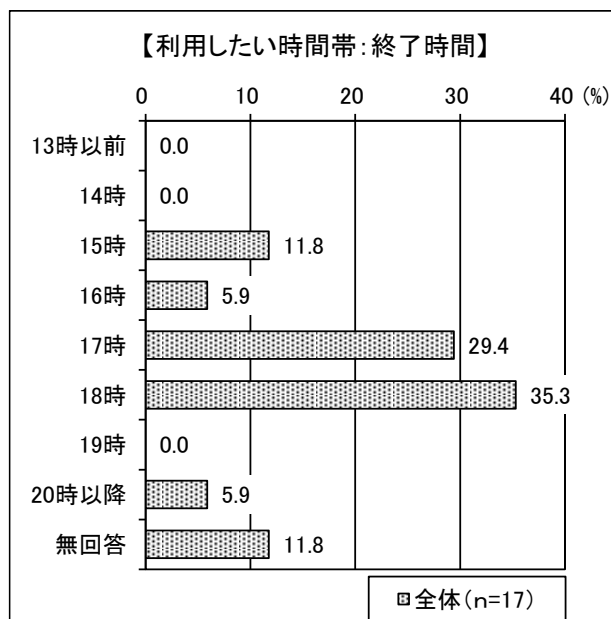
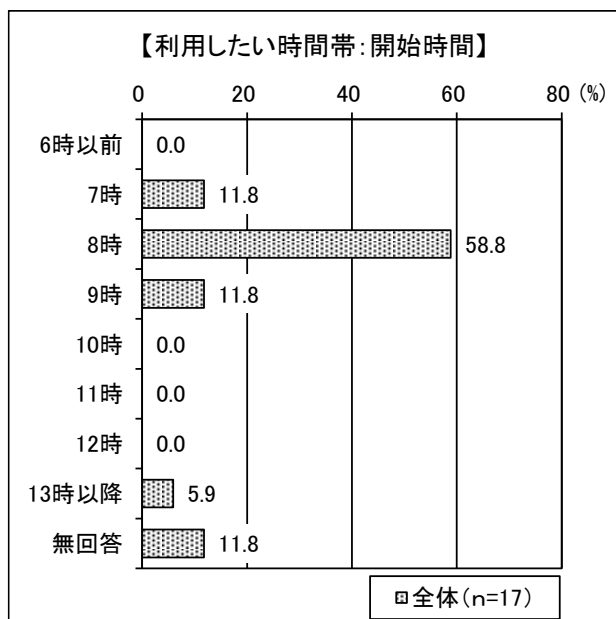


【ほぼ毎週利用したい】

該当者は4人で希望の利用開始時間は、「8時」及び「9時」がともに50.0%（各2人）であり、利用終了時間は、「17時」が50.0%（2人）、「16時」及び「18時」がともに25.0%（各1人）となっている。

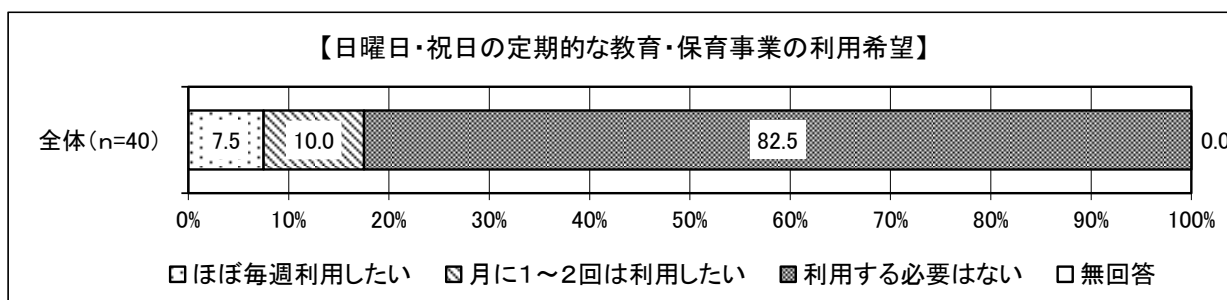
【月に1～2回は利用したい】

希望の利用開始時間は、「8時」が58.8%、「7時」及び「9時」がともに11.8%であり、利用終了時間は、「18時」が35.3%、「17時」が29.4%、「15時」が11.8%となっている。



（２）日曜日・祝日

日曜日・祝日の教育・保育事業の利用希望については、「利用する必要はない」が 82.5%と多数を占め、「月に１～２回は利用したい」が 10.0%、「ほぼ毎週利用したい」が 7.5%となっている。



【ほぼ毎週利用したい】

該当者は３人で希望の利用開始時間は、「９時」が 33.3%（１人）、無回答が 66.7%（２人）であり、利用終了時間は、「１７時」が 33.3%（１人）、無回答が 66.7%（２人）となっている。

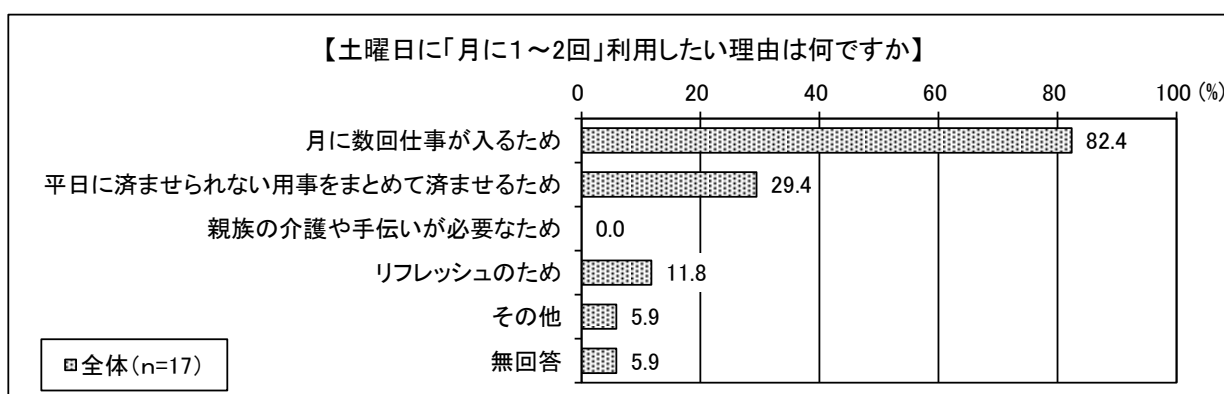
【月に１～２回は利用したい】

該当者は４人で希望の利用開始時間は、「８時」であり、利用終了時間は、「１７時」及び「１８時」がともに 50.0%（各２人）となっている。

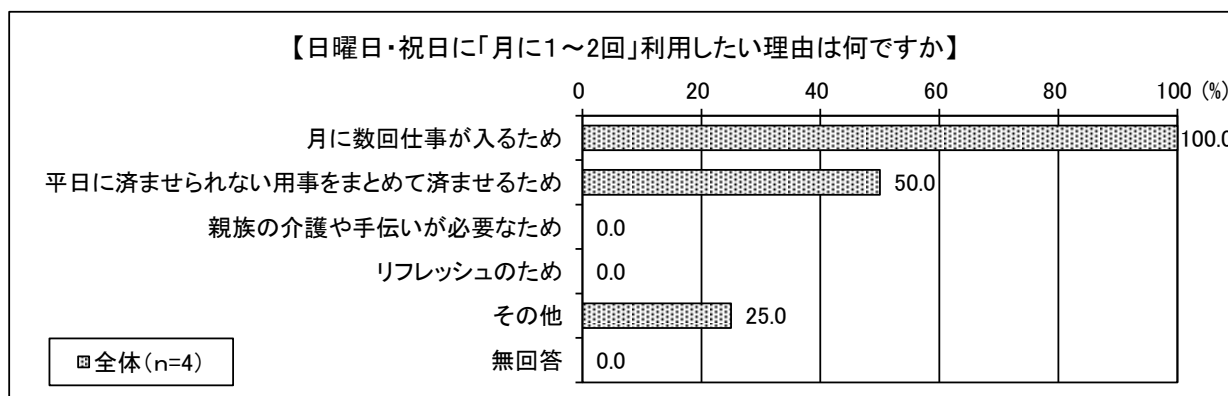
【問 21 の（１）もしくは（２）で「月に１～２回は利用したい」を回答した方にうかがいます。】

問 21-1. 毎週ではないが、月に１～２回利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

土曜日に“月に１～２回”は利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が 82.4%と最も高く、以下、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」（29.4%）、「リフレッシュのため」（11.8%）となっている。



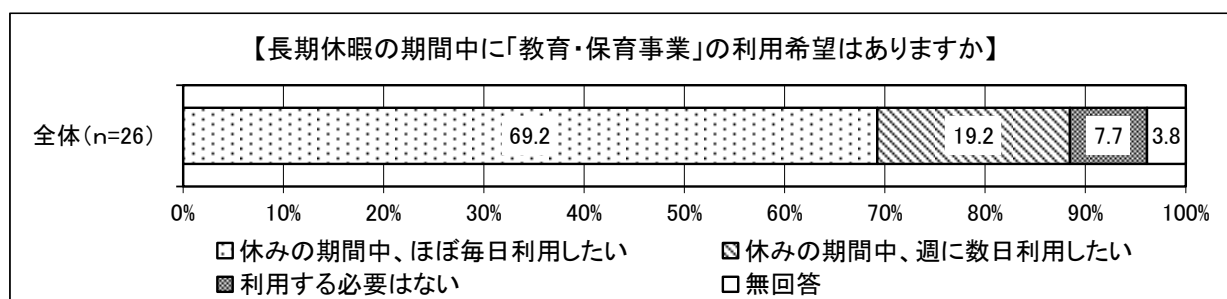
日曜日・祝日に“月に1～2回”は利用したい理由については、「月に数回仕事が入るため」が100%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が50.0%となっている。



【「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。】

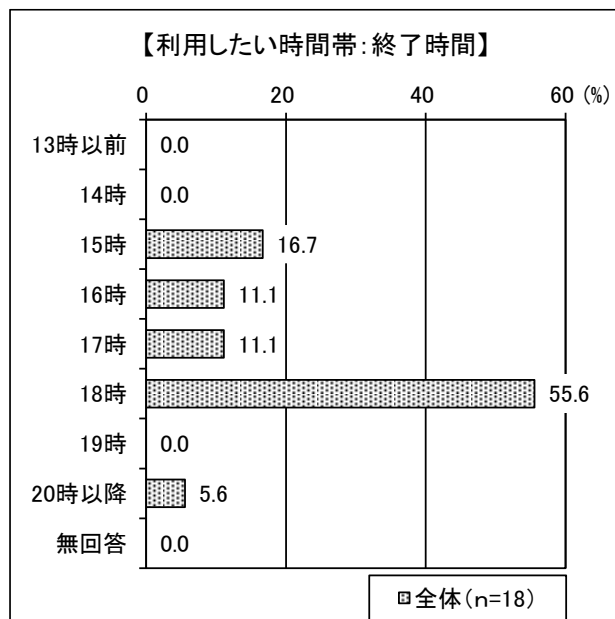
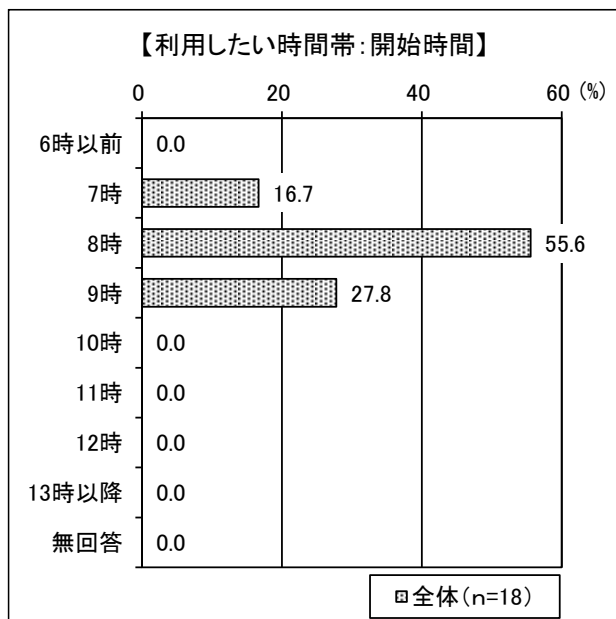
問 22. 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休みや冬休み等の長期休暇の期間中に「教育・保育事業」の利用希望はありますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（1つのみ）

夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望については、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が69.2%と多数を占め、以下、「休みの期間中、週に数日利用したい」が19.2%、「利用する必要はない」が7.7%となっている。



【毎日利用したい】

希望の利用開始時間は、「8時」が55.6%、「9時」が27.8%、「7時」が16.7%であり、利用終了時間は、「18時」が55.6%、「15時」が16.7%、「16時」及び「17時」がともに11.1%となっている。



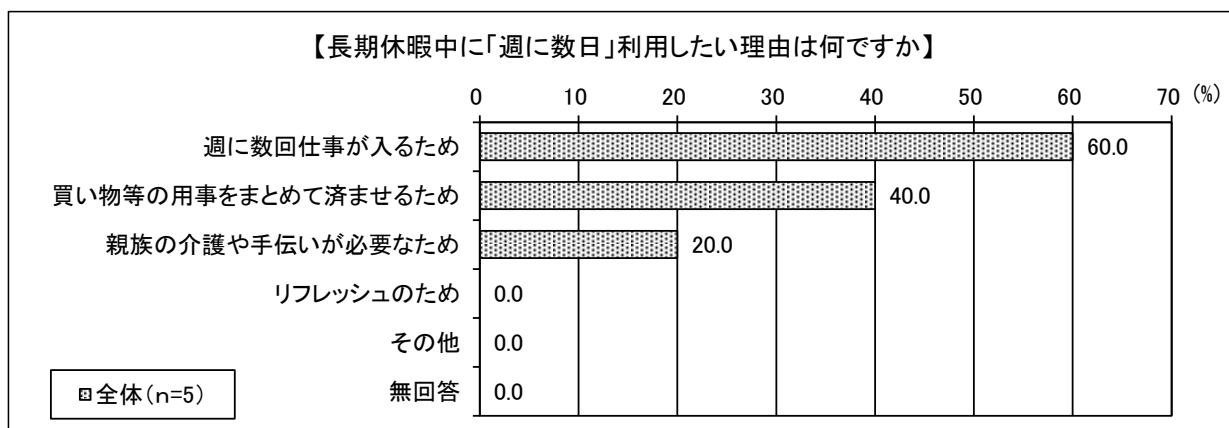
【週に数日利用したい】

該当者は5人で希望の利用開始時間は、「8時」が60.0%（3人）、「9時」及び無回答がともに20.0%（各1人）であり、利用終了時間は、「18時」が40.0%（2人）、「15時」及び「17時」、無回答がそれぞれ20.0%（各1人）となっている。

【問22で「週に数日利用したい」を回答した方にうかがいます。】

問22-1. 毎日ではないが、週に数日利用したい理由は何ですか。（いくつでも）

夏休みや冬休み等に“週に数日”利用したい理由については、「週に数回仕事が入るため」が60.0%と最も高く、以下、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」（40.0%）、「親族の介護や手伝いが必要なため」（20.0%）となっている。

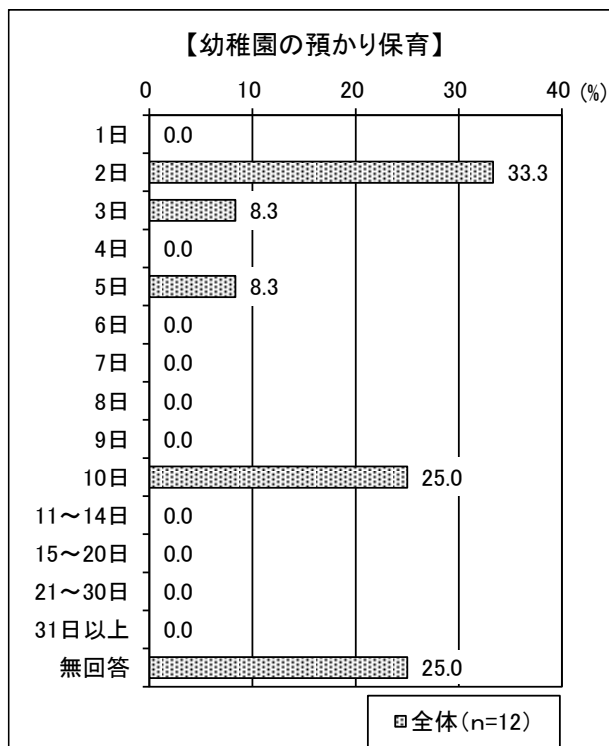
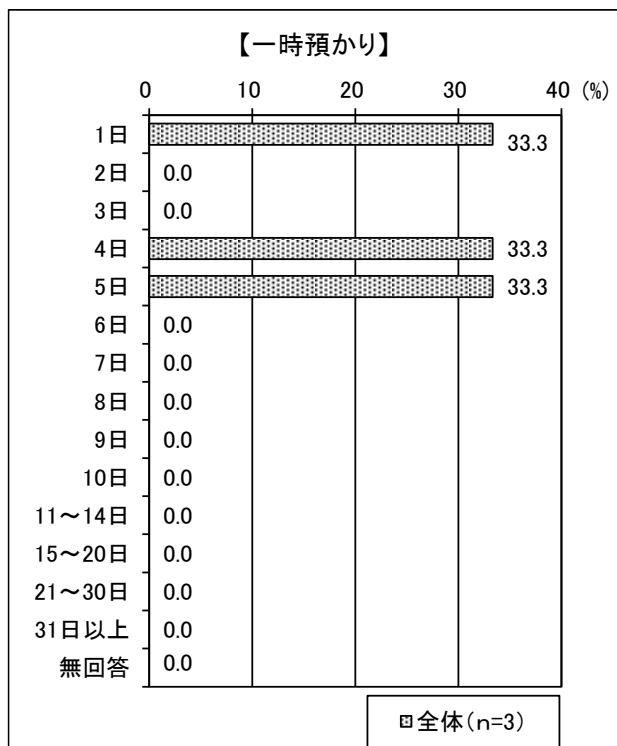
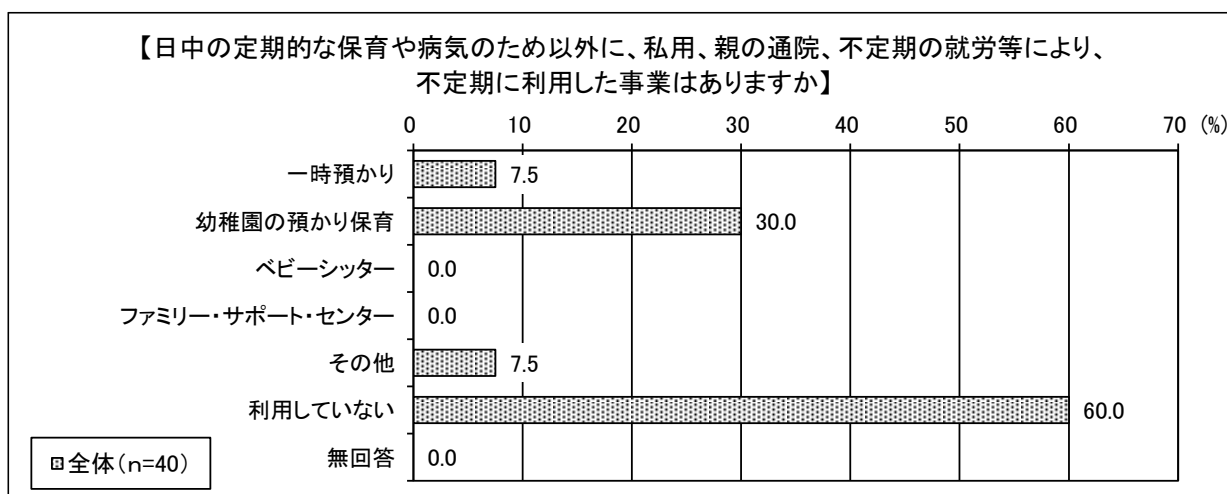


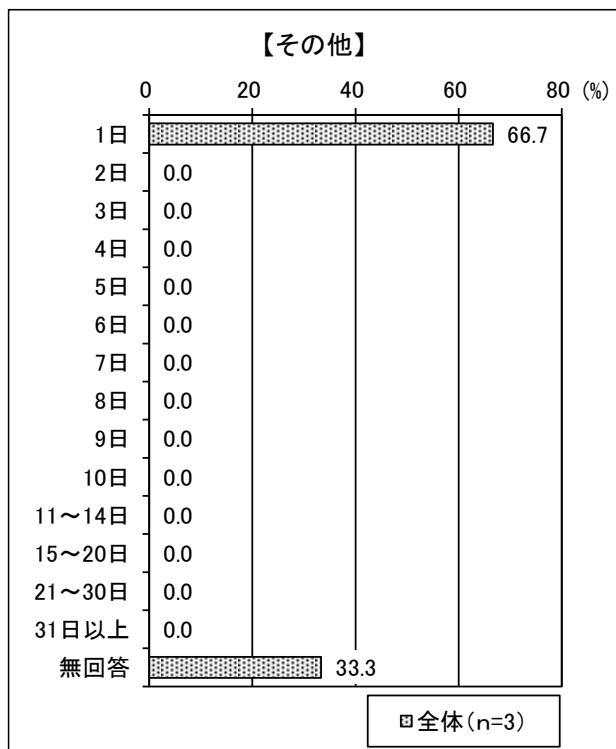
9. 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業の利用について

問 23. 宛名のお子さんについて、この1年間に、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等により、不定期に利用した事業はありますか。（いくつでも）

私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業については、「利用していない」が60.0%と多数を占める。

利用している事業では、「幼稚園の預かり保育」が30.0%（12人）、「一時預かり」が7.5%（3人）となっている。



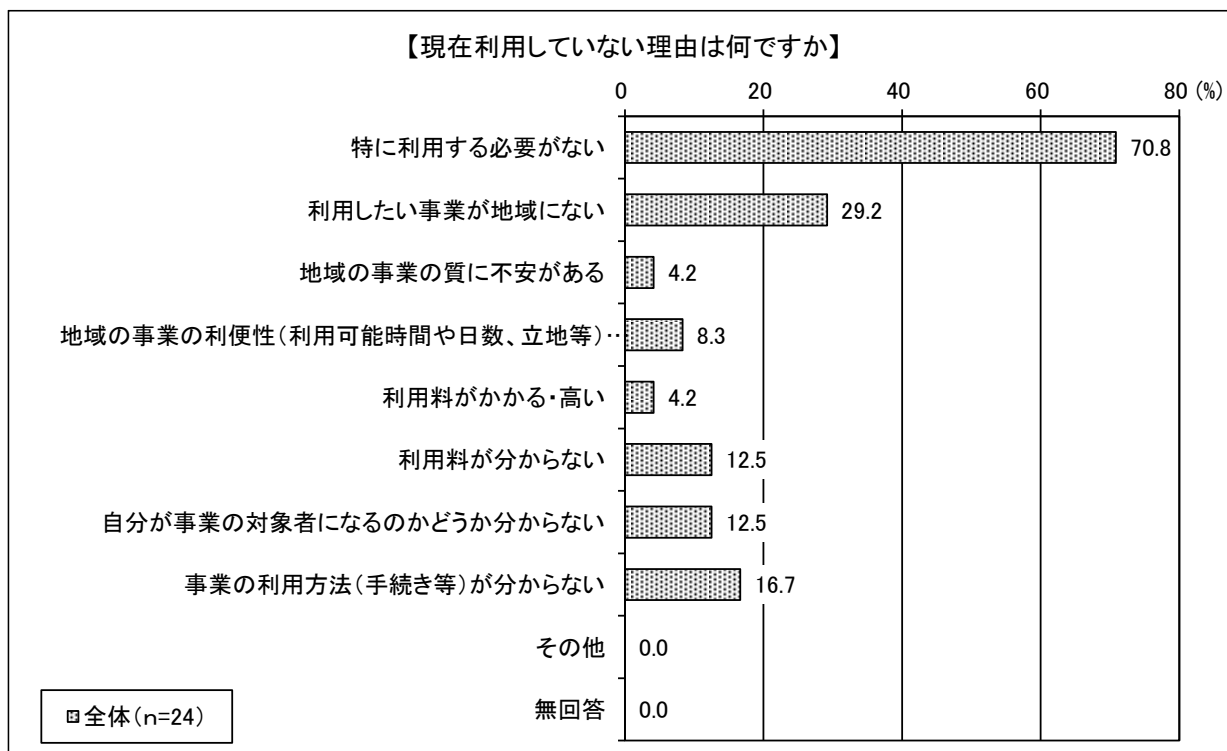


※「ベビーシッター」及び「ファミリー・サポート・センター」のグラフは該当者がいないため省略

【問 23 で「利用していない」と回答した方にうかがいます。】

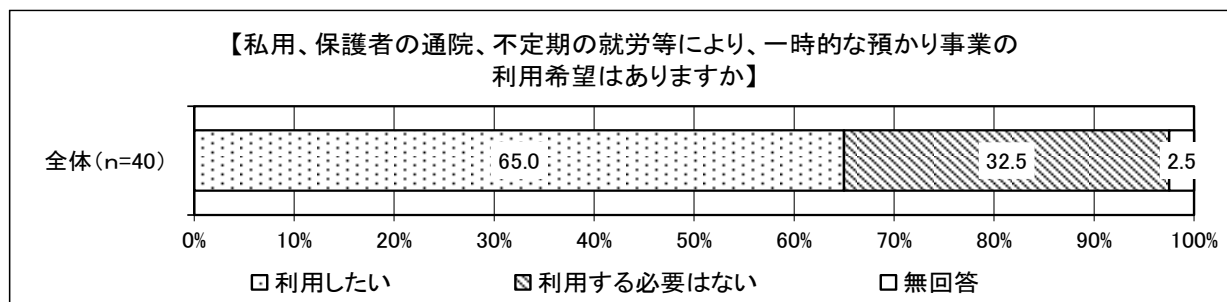
問 23-1. 現在利用していない理由は何ですか。（いくつでも）

利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が 70.8%と最も高く、以下、「利用したい事業が地域にない」(29.2%)、「事業の利用方法（手続き等）が分からない」(16.7%)、「利用料が分からない」及び「自分が事業の対象者になるのかどうか分からない」（ともに 12.5%）と続く。

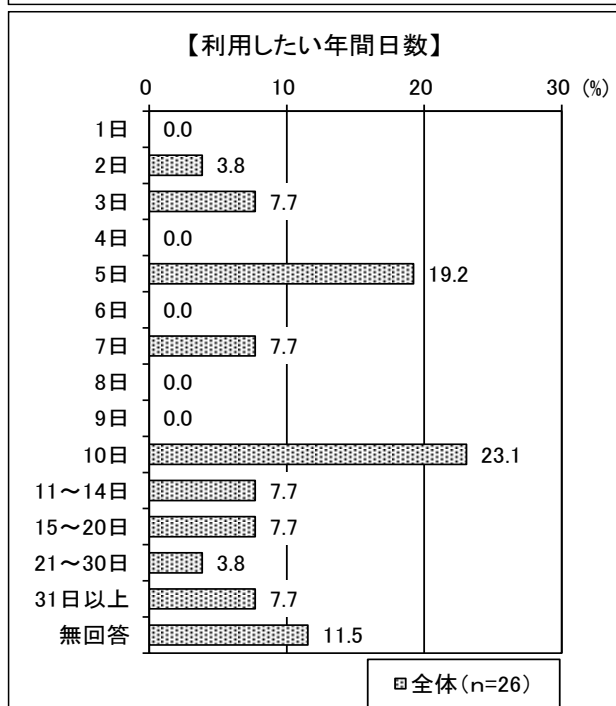
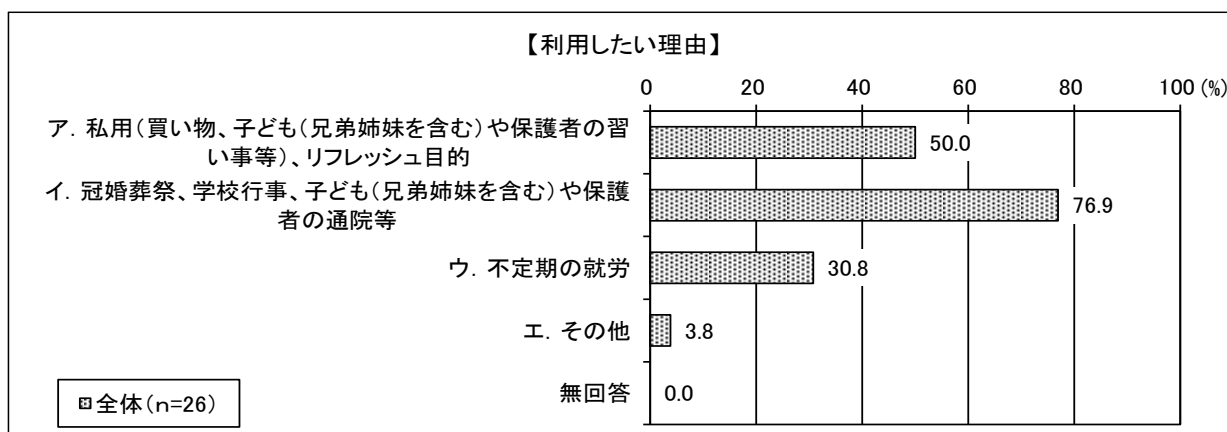


問 24. 宛名のお子さんについて、私用、保護者の通院、不定期の就労等により、一時的な預かり事業の利用希望はありますか。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。（１つのみ）

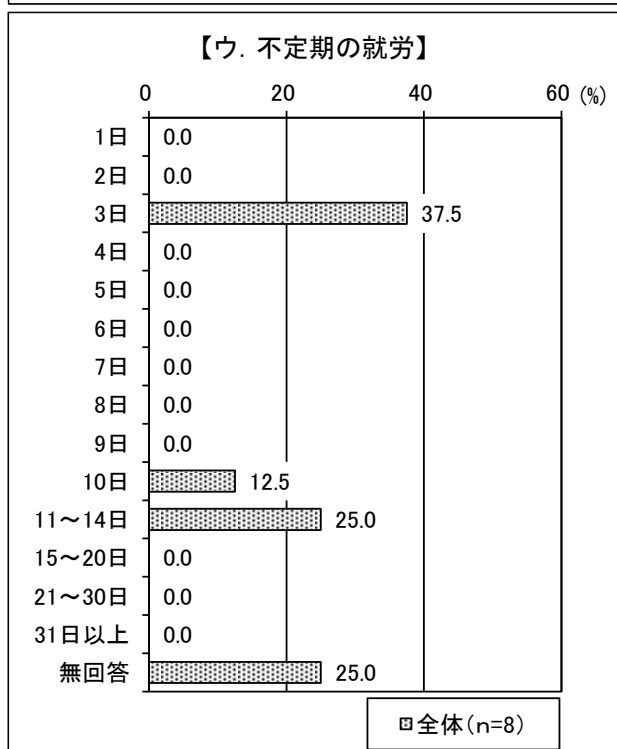
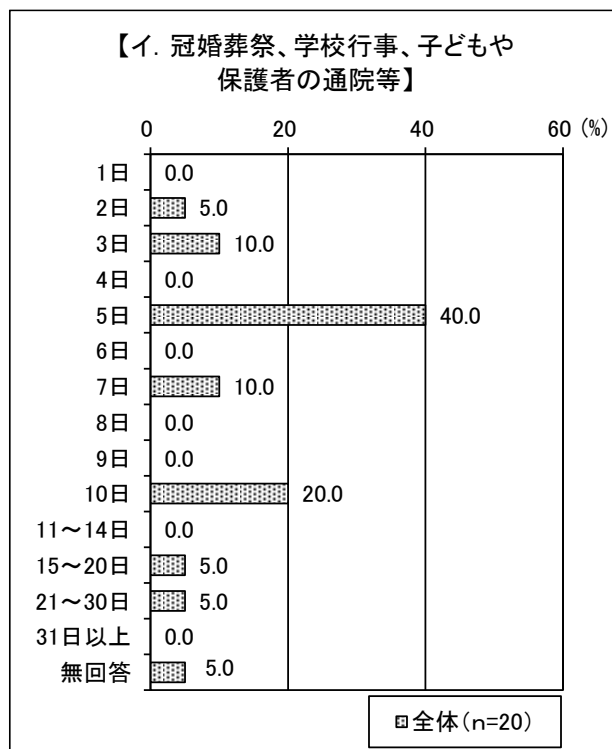
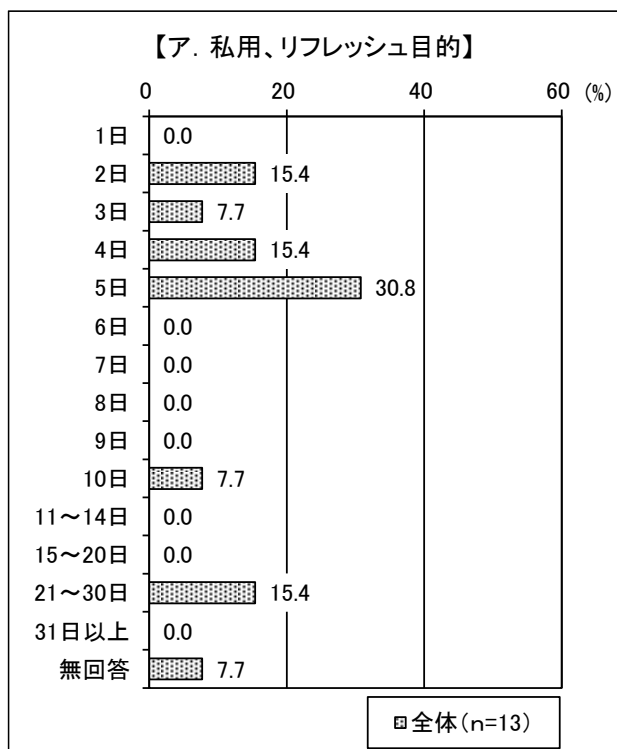
私用、保護者の通院、不定期の就労等の目的での事業の利用については、「利用したい」が 65.0%と多数を占め、「利用する必要はない」は 32.5%となっている。



利用したい理由については、「イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の通院等」が 76.9%と最も高く、以下、「ア. 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や保護者の習い事等）、リフレッシュ目的」が 50.0%、「ウ. 不定期の就労」が 30.8%、「エ. その他」が 3.8%となっている。



利用したい年間の日数については、「10 日」が 23.1%と最も高く、以下、「5 日」が 19.2%、「3 日」、「7 日」、「11～14 日」、「15～20 日」、「31 日以上」がそれぞれ 7.7%となっている。

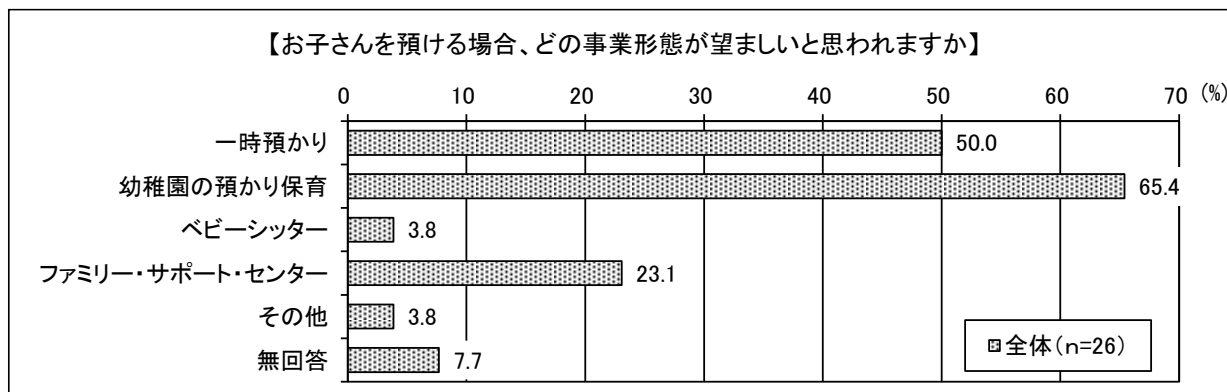


※「エ. その他」のグラフは少人数のため省略：
1人で2日

【問 24 で「利用したい」と回答した方にうかがいます。】

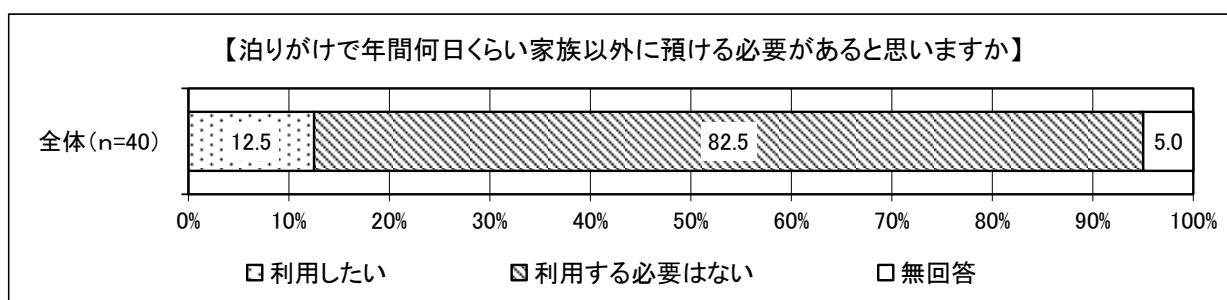
問 24-1. 私用、保護者の通院、不定期の就労等により、宛名のお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（いくつでも）

一時的預かりの利用希望形態については、「幼稚園の預かり保育」が 65.4%と最も高く、以下、「一時預かり」（50.0%）、「ファミリー・サポート・センター」（23.1%）などとなっている。

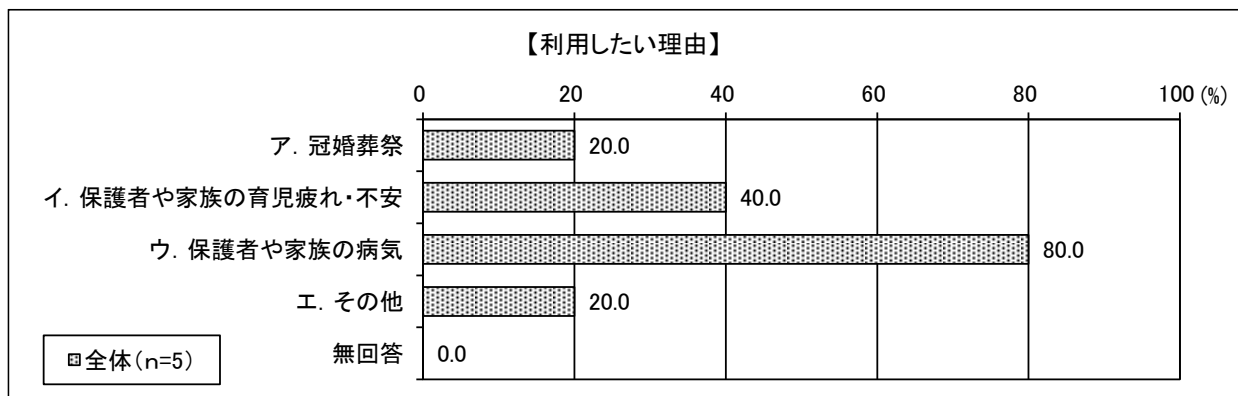


問 25. ※現在、村内には短期入所生活援助事業施設はありませんが、宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）に利用についてお答えください。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。（1つのみ）

保護者の用事により、泊まりがけで家族以外に預ける必要については、「利用する必要はない」が 82.5%と多数を占め、「利用したい」は 12.5%となっている。

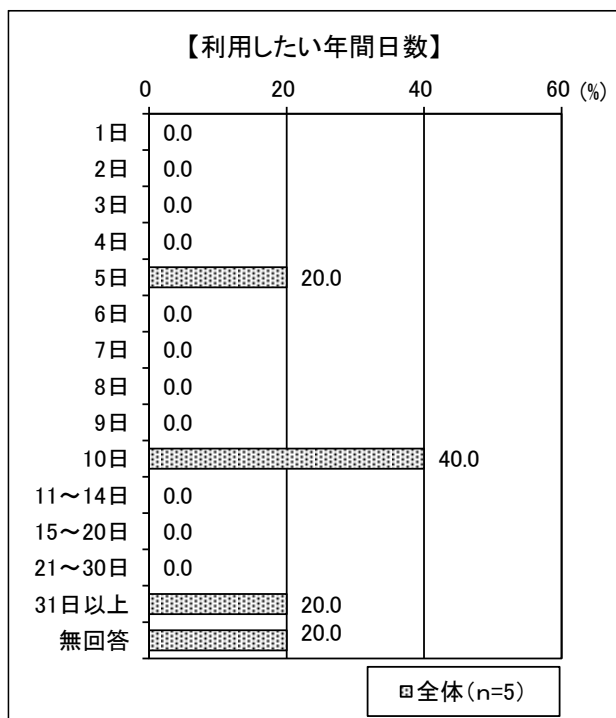


利用したい理由については、「ウ. 保護者や家族の病気」が 80.0%（4人）、「イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安」が 40.0%（2人）、「ア. 冠婚葬祭」及び「エ. その他」がともに 20.0%（各1人）となっている。



利用したい年間日数については、「10 日」が 40.0%（2 人）、「5 日」及び「31 日以上」がともに 20.0%（各 1 人）となっている。

なお、『ア. 冠婚葬祭』は 1 人で無回答、『イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安』は 2 人で「5 日」及び「31 日以上」で各 1 人、『ウ. 保護者や家族の病気』は 4 人で「10 日」が 2 人、「1 日」及び無回答が各 1 人、『エ. その他』は 1 人で無回答となっている。

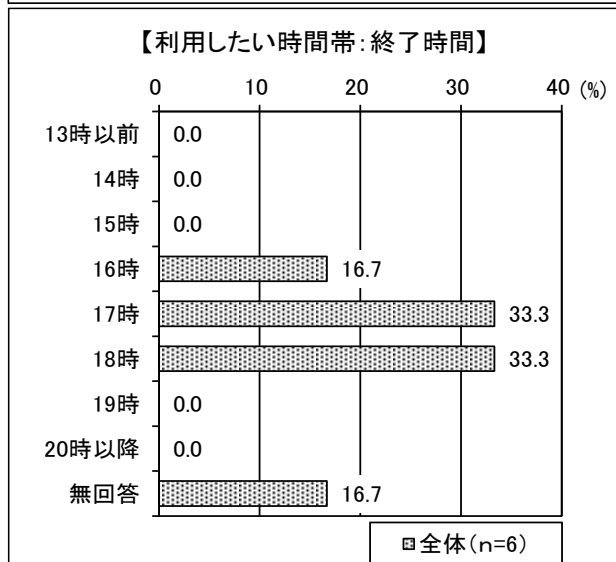
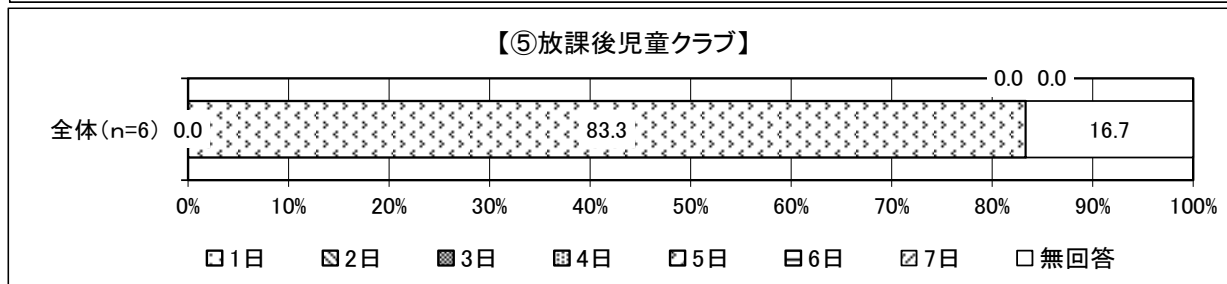
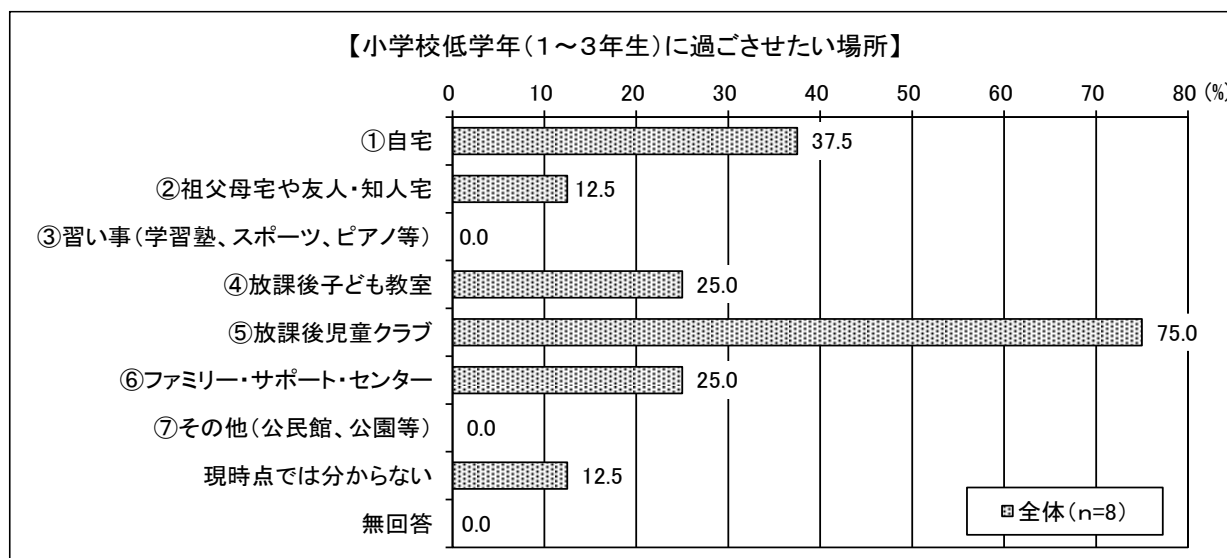


10. 宛名のお子さんの小学校就学後の放課後の過ごし方について

※問 26～28 は宛名のお子さんが、5歳以上である方が、お答えください

問 26. 宛名のお子さんについて、小学校低学年（１～３年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）

放課後（低学年（１～３年生））に過ごさせたい場所は、「⑤放課後児童クラブ」が75.0%と最も高く、以下、「①自宅」(37.5%)、「④放課後子ども教室」及び「⑥ファミリー・サポート・センター」（ともに25.0%）、「②祖父母宅や友人・知人宅」(12.5%)となっている。



※⑤以外は少人数及び該当者なしのためグラフは省略

①自宅：3人で「3日」及び「5日」、無回答が各1人

②祖父母宅や友人・知人宅：1人で「2日」

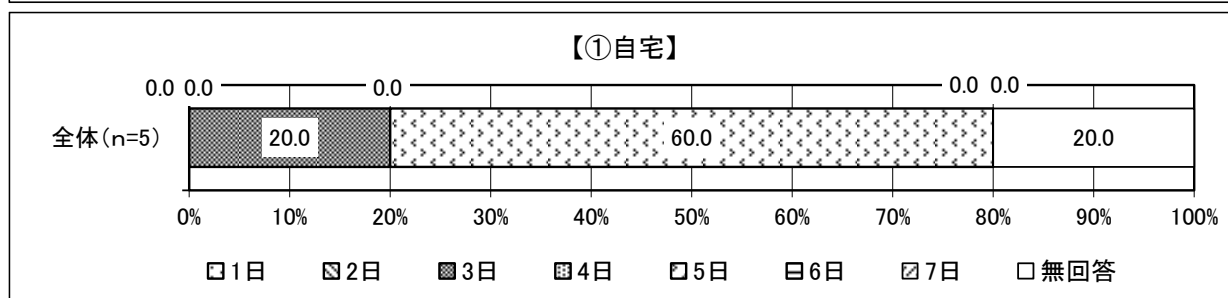
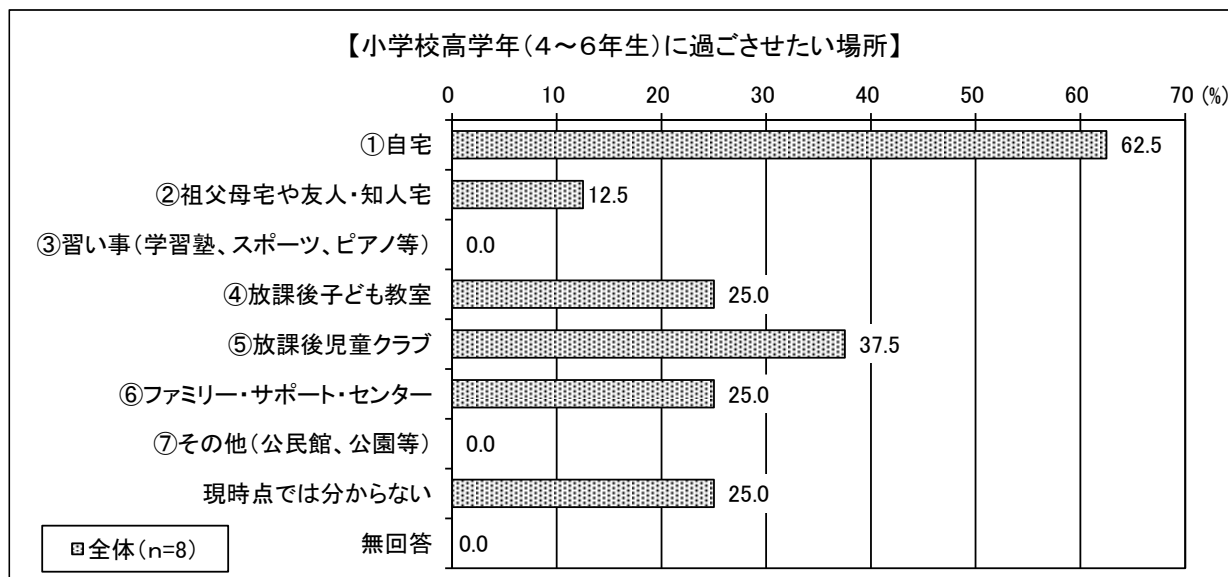
④放課後子ども教室：2人で「5日」及び無回答が各1人

⑥ファミリー・サポート・センター：2人で「5日」及び無回答が各1人

③習い事(学習塾、スポーツ、ピアノ等)及び⑦その他(公民館、公園等)は該当者なし

問 27. 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）

放課後（高学年（４～６年生））に過ごさせたい場所は、「①自宅」が 62.5%と最も高く、以下、「⑤放課後児童クラブ」(37.5%)、「④放課後子ども教室」及び「⑥ファミリー・サポート・センター」（ともに 25.0%）、「②祖父母宅や友人・知人宅」（12.5%）となっている。



※①以外は少人数及び該当者なしのためグラフは省略

②祖父母宅や友人・知人宅：1人で「2日」

④放課後子ども教室：2人で「5日」及び無回答が各1人

⑤放課後児童クラブ：3人で「5日」が2人、無回答が1人

（終了時間は16時及び17時、無回答が各1人）

⑥ファミリー・サポート・センター：2人で「5日」及び無回答が各1人

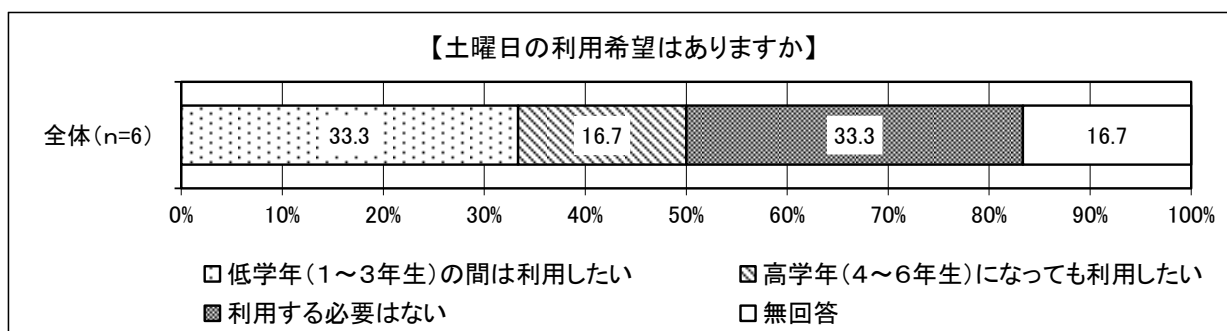
③習い事（学習塾、スポーツ、ピアノ等）及び⑦その他（公民館、公園等）は該当者なし

【問26または問27で「⑤ 放課後児童クラブ」と回答した方にうかがいます。】

問28. 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日、長期休暇時に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。（1つのみ）

（1）土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用希望は、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」及び「利用する必要はない」がともに33.3%（各2人）、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が16.7%（1人）、無回答が1人となっている。



【低学年（1～3年生）】

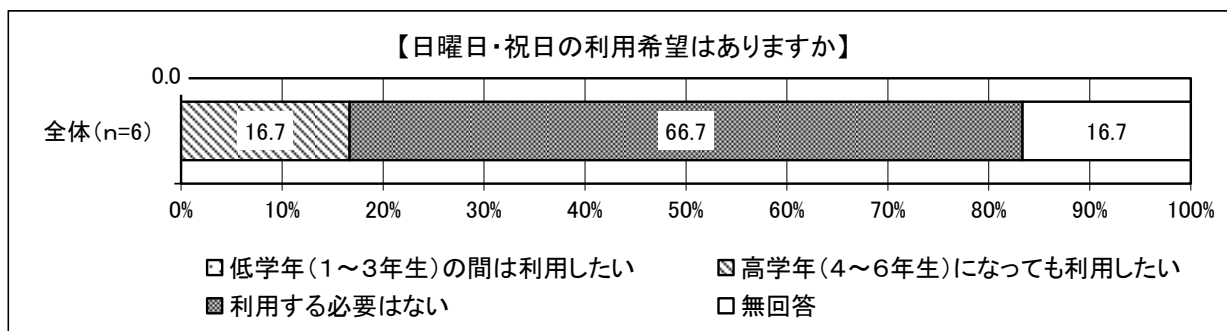
該当者は2人で希望の利用開始時間は、「7時」及び「8時」が各1人であり、利用終了時間は、「18時」が2人となっている。

【高学年（4～6年生）】

該当者は1人で希望の利用開始時間は、「9時」、利用終了時間は、「17時」となっている。

（2）日曜日・祝日

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が66.7%（4人）、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が16.7%（1人）、無回答が1人となっている。



【低学年（１～３年生）】

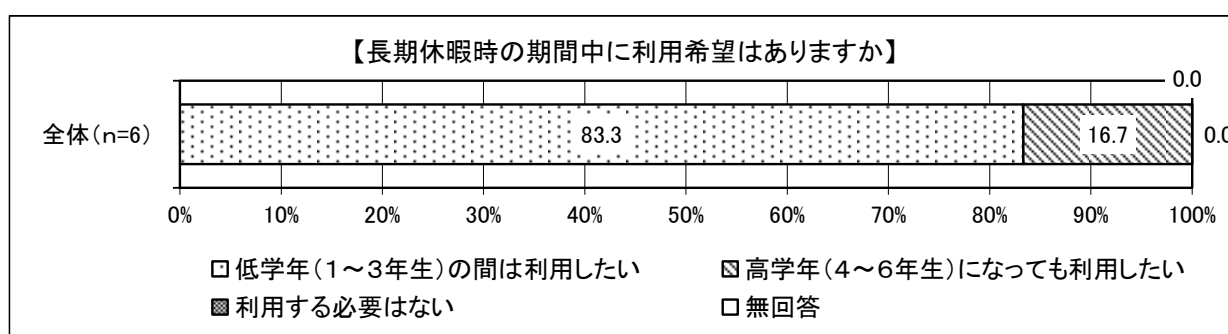
（該当者はなし）

【高学年（４～６年生）】

該当者は１人で希望の利用開始時間は、「９時」、利用終了時間は、「１７時」となっている。

（３）長期休暇

長期休暇の放課後児童クラブの利用希望は、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 83.3%（５人）、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 16.7%（１人）となっている。



【低学年（１～３年生）】

該当者は５人で希望の利用開始時間は、「７時」及び「８時」が各２人、「９時」が１人であり、利用終了時間は、「１６時」及び「１７時」が各１人、「１８時」が３人となっている。

【高学年（４～６年生）】

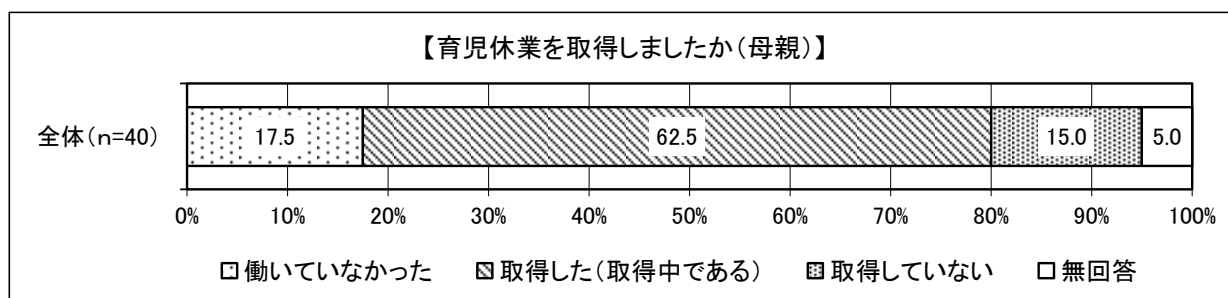
該当者は１人で希望の利用開始時間は、「９時」、利用終了時間は、「１７時」となっている。

11. 職場の両立支援制度（育児休業や短時間勤務制度）について

問 29. 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかまたは双方が育児休業を取得しましたか。（母親、父親それぞれ1つのみ）

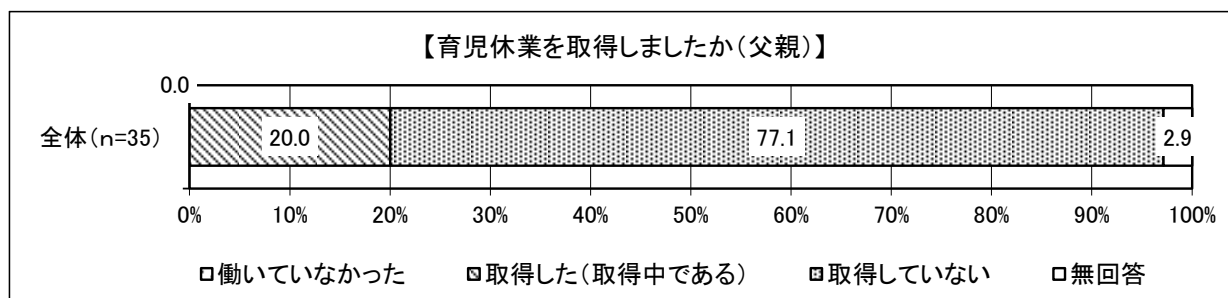
（１）母親

母親の育児休業の取得については、「取得した（取得中である）」が62.5%と最も高く、以下、「働いていなかった」が17.5%、「取得していない」が15.0%となっている。



（２）父親

父親の育児休業の取得については、「取得していない」が77.1%と多数を占め、「取得した（取得中である）」が20.0%となっている。



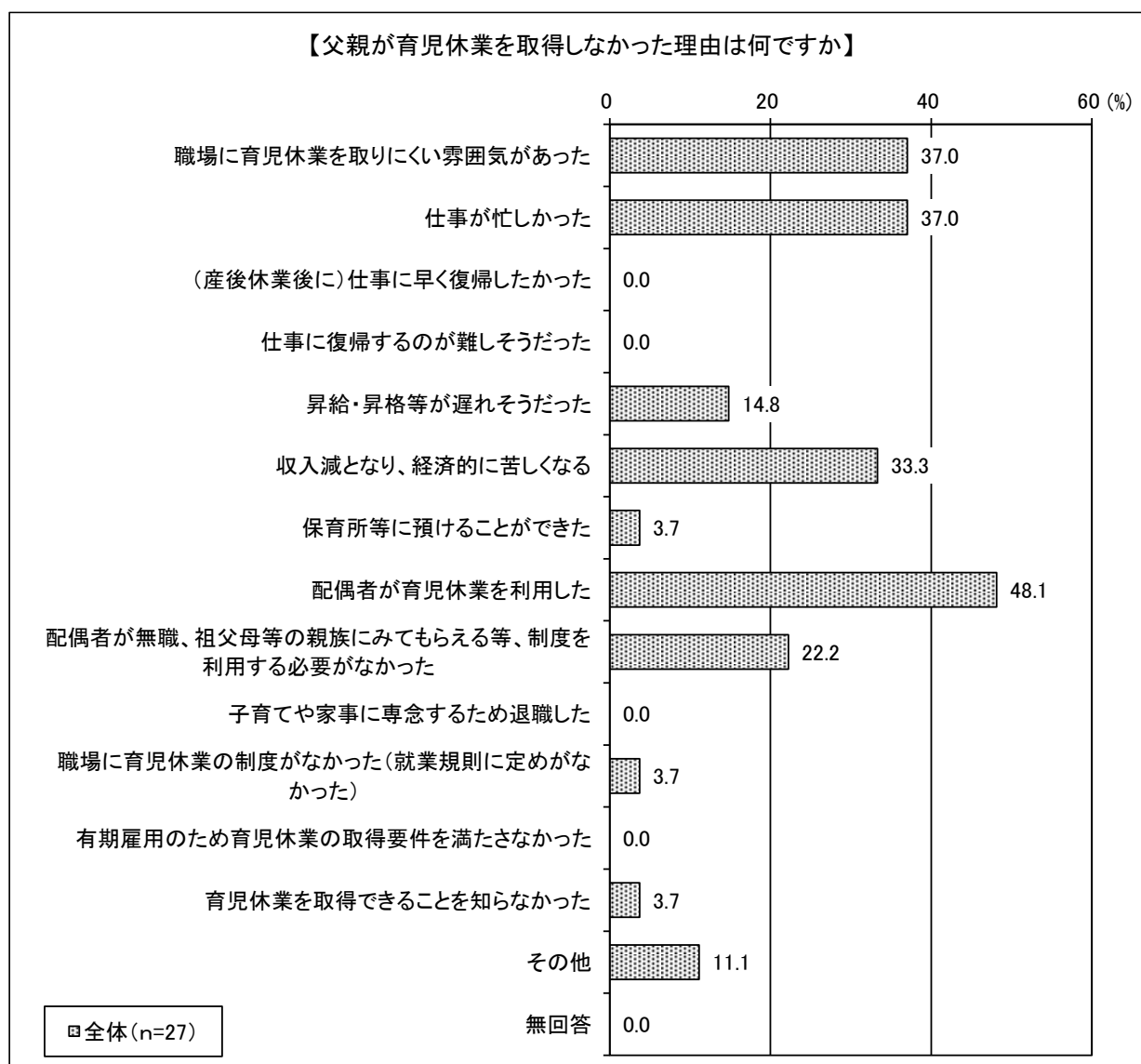
取得していない理由

(1) 母親

該当者は6人で「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が33.3%（2人）、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった」、「子育てや家事に専念するため退職した」、「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」がそれぞれ16.7%（各1人）、「その他」が33.3%（2人）となっている。

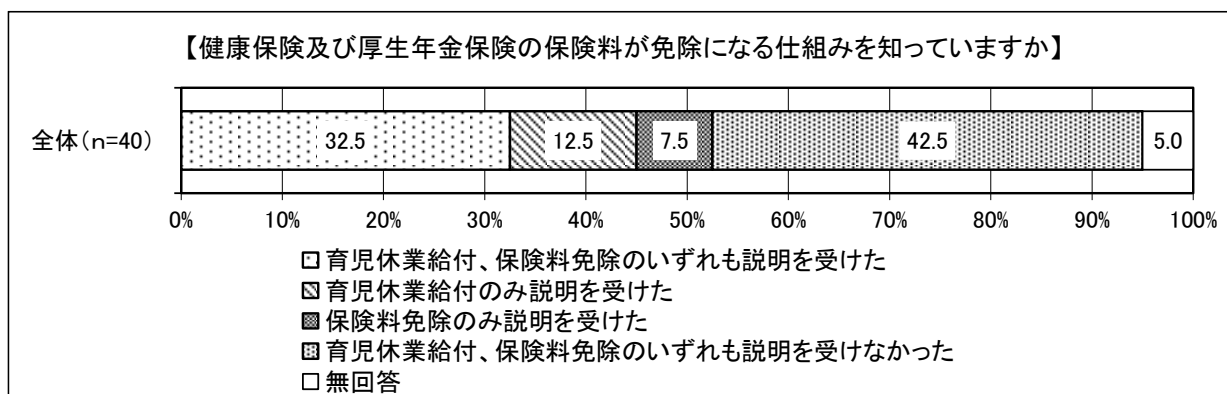
(2) 父親

父親が育児休業を取得していない理由は、「配偶者が育児休業を利用した」が48.1%と最も高く、以下、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」及び「仕事が忙しかった」（ともに37.0%）、「収入減となり、経済的に苦しくなる」（33.3%）、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった」（22.2%）などとなっている。



問 29-1. 子どもが原則 1 歳（保育所における保育の実施が行われない等、一定の要件を満たす場合は 1 歳 6 か月）になるまで育児休業が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことや制度の改正や拡充があった際に説明を受けましたか。（1 つのみ）

育児休業給付の支給、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みを知っていたかについては、「育児休業給付、保険料免除のいずれも説明を受けなかった」が 42.5%と最も高く、以下、「育児休業給付、保険料免除のいずれも説明を受けた」（32.5%）、「育児休業給付のみ説明を受けた」（12.5%）、「保険料免除のみ説明を受けた」（7.5%）となっている。

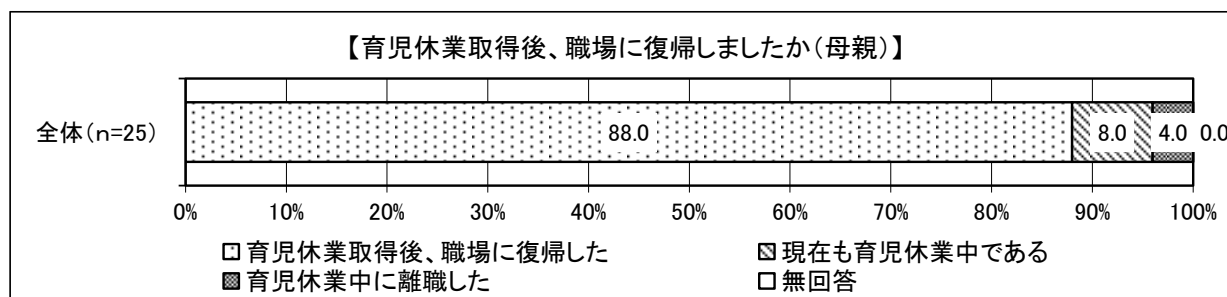


【問 29 で「取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。】

問 29-2. 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1 つのみ）

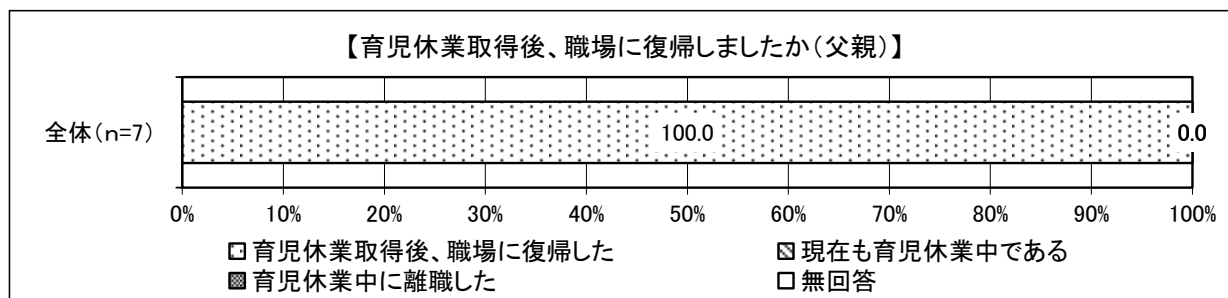
（1）母親

育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が 88.0%と多数を占め、「現在も育児休業中である」が 8.0%、「育児休業中に離職した」が 4.0%となっている。



(2) 父親

育児休業取得後の職場復帰については、「育児休業取得後、職場に復帰した」が100%となっている。

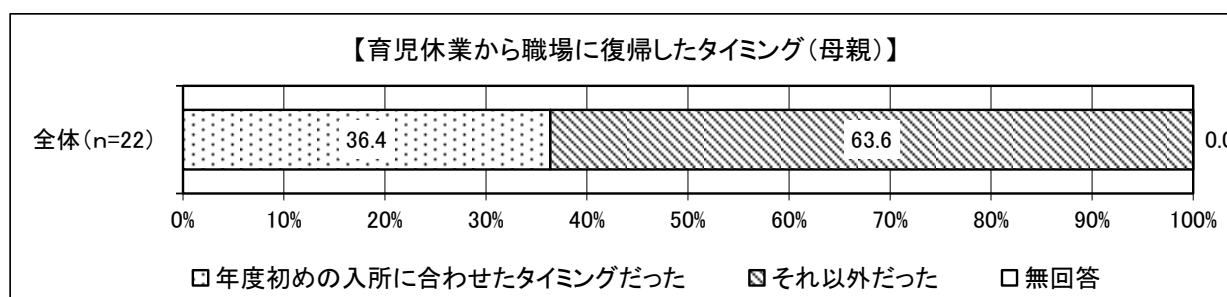


【問 29-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問 29-3. 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。それとも、それ以外のタイミングでしたか。(1つのみ)

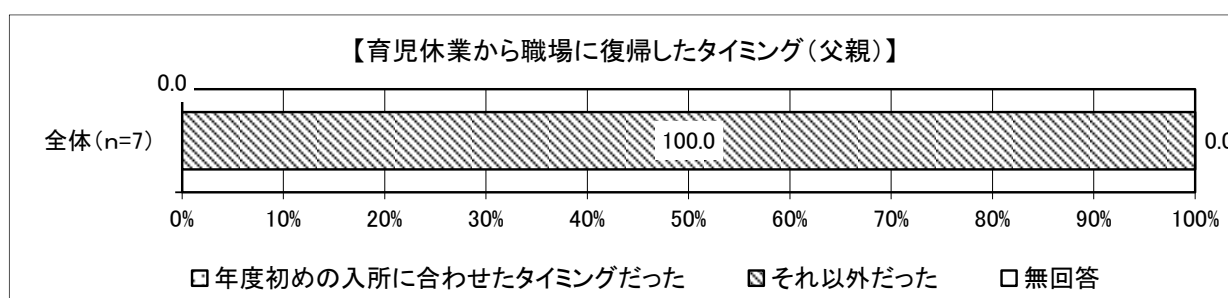
(1) 母親

育児休業から職場に復帰した時期については、「それ以外だった」が63.6%、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が36.4%となっている。



(2) 父親

育児休業から職場に復帰した時期については、「それ以外だった」が100%となっている。



【問 29-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問 29-4. 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで育児休業を取得したかったですか。

(1) 母親

実際の取得期間の子どもの年齢は、平均 0 歳 9.8 か月であり、希望の取得期間の子どもの年齢は、平均 1 歳 2.6 か月となっている。

	全体	
実際の取得期間(平均)	0 歳	9.8 か月
希望の取得期間(平均)	1 歳	2.6 か月

(2) 父親

実際の取得期間の子どもの年齢は、平均 0 歳 1.3 か月であり、希望の取得期間の子どもの年齢は、平均 0 歳 2.5 か月となっている。

	全体	
実際の取得期間(平均)	0 歳	1.3 か月
希望の取得期間(平均)	0 歳	2.5 か月

【問 29-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問 29-5. 仮に、勤務先に育児のためにお子さんが 3 歳になるまで休暇を取得できる制度があったとしたら、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで休暇を取得したかったですか。

(1) 母親

希望の取得期間の子どもの年齢は、平均 1 歳 8.9 か月となっている。

	全体	
希望の取得期間(平均)	1 歳	8.9 か月

(2) 父親

希望の取得期間の子どもの年齢は、平均 0 歳 5.8 か月となっている。

	全体	
希望の取得期間(平均)	0 歳	5.8 か月

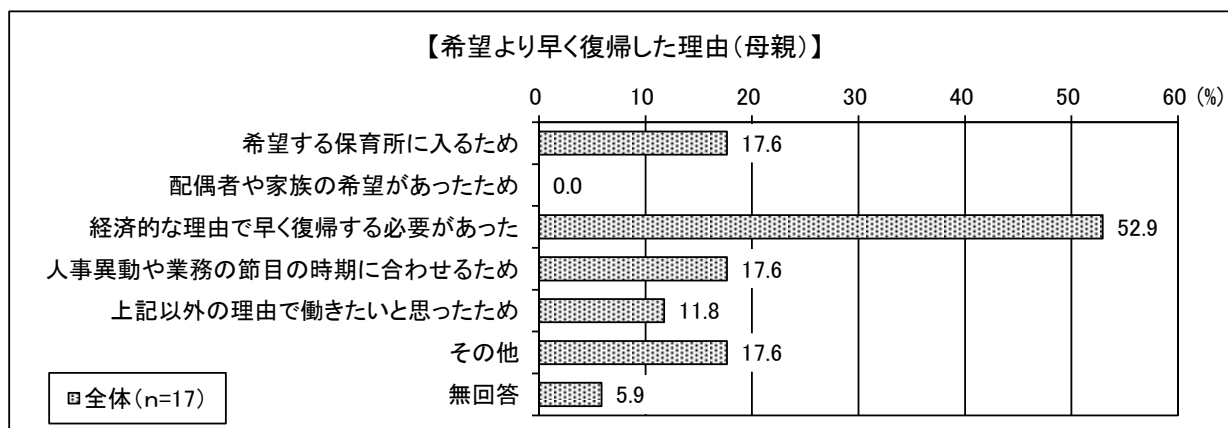
【問 29-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。】

問 29-6. 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。（いくつでも）

（１）「希望」より早く復帰した方

①母親

希望より早く復帰した理由は、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 52.9%と最も高く、以下、「希望する保育所に入るため」及び「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」（ともに 17.6%）、「上記以外の理由で働きたいと思ったため」（11.8%）となっている。



②父親

該当者は3人で「経済的な理由で早く復帰する必要があった」及、「上記以外の理由で働きたいと思ったため」、「その他」がそれぞれ 33.3%となっている。

（２）「希望」より遅く復帰した方

①母親

（該当者はなし）

②父親

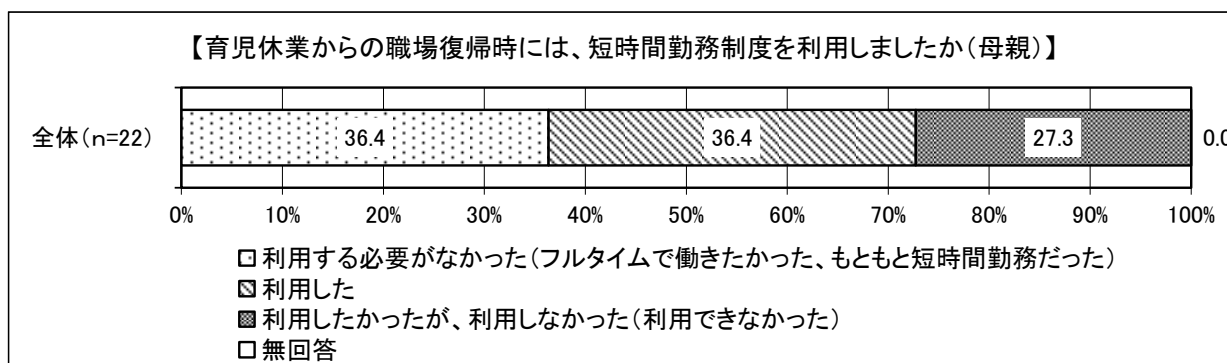
（該当者はなし）

【問 29-2 で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。】

問 29-7. 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。（１つのみ）

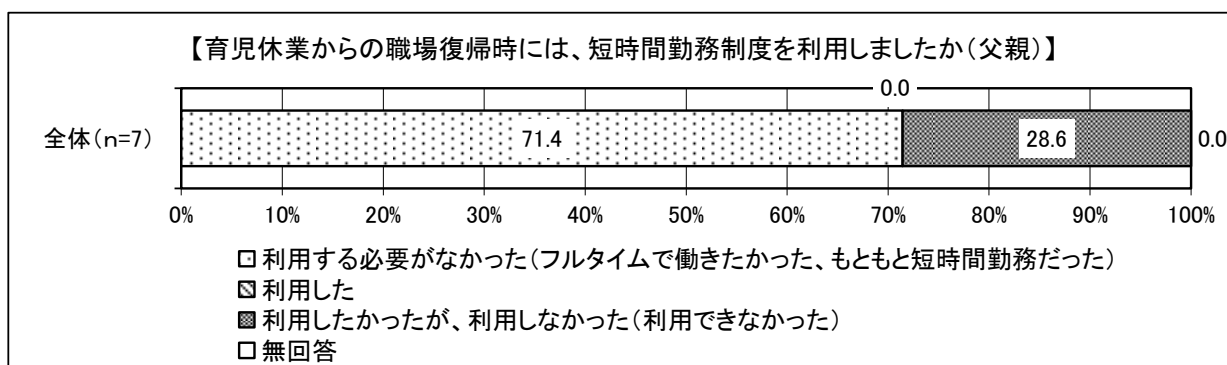
（１）母親

短時間制度の利用については、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」及び「利用した」がともに 36.4%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 27.3%となっている。



（２）父親

短時間制度の利用については、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 71.4%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 28.6%となっている。

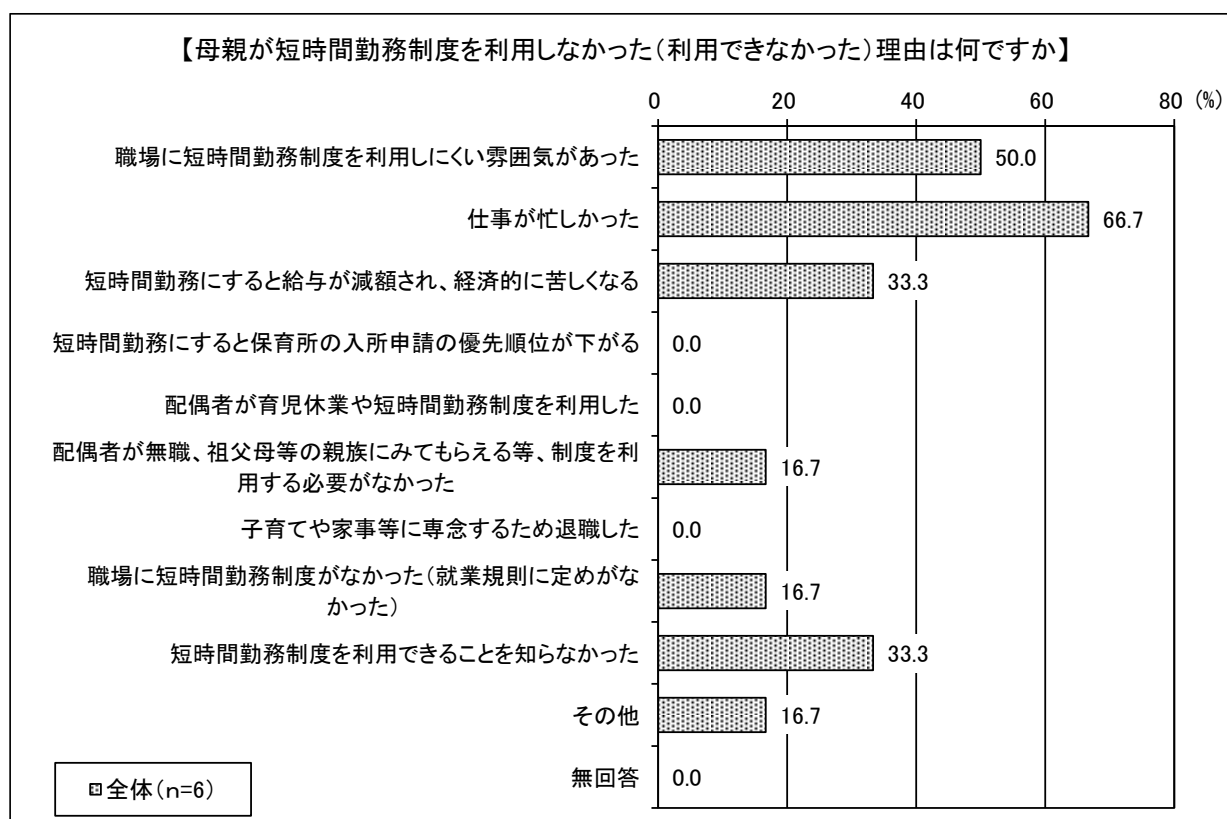


【問 29-7 で「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。】

問 29-8. 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。（それぞれいくつでも）

（１）母親

短時間制度を利用しなかった理由は、「仕事が忙しかった」が 66.7%と最も高く、以下、「職場に短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気があった」(50.0%)、「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」及び「短時間勤務制度を利用できることを知らなかった」（ともに 33.3%）などとなっている。



（２）父親

該当者は 2 人で「短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 2 人、「仕事が忙しかった」及び「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえる等、制度を利用する必要がなかった」が各 1 人となっている。

【問 29-2 で「現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。】

問 29-9. 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。それとも、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。（1つのみ）

（1）母親

該当者は2人で「1歳になるまで育児休業を取得したい」及び「1歳になる前に復帰したい」が各1人となっている。

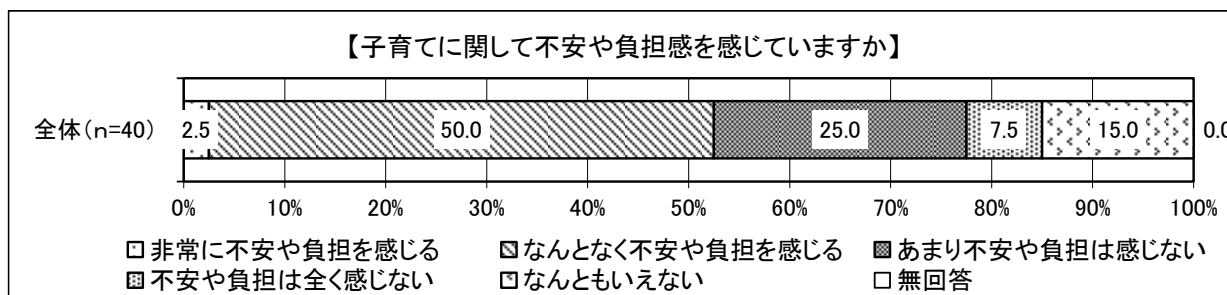
（2）父親

（該当者はなし）

12. 子育て全般について

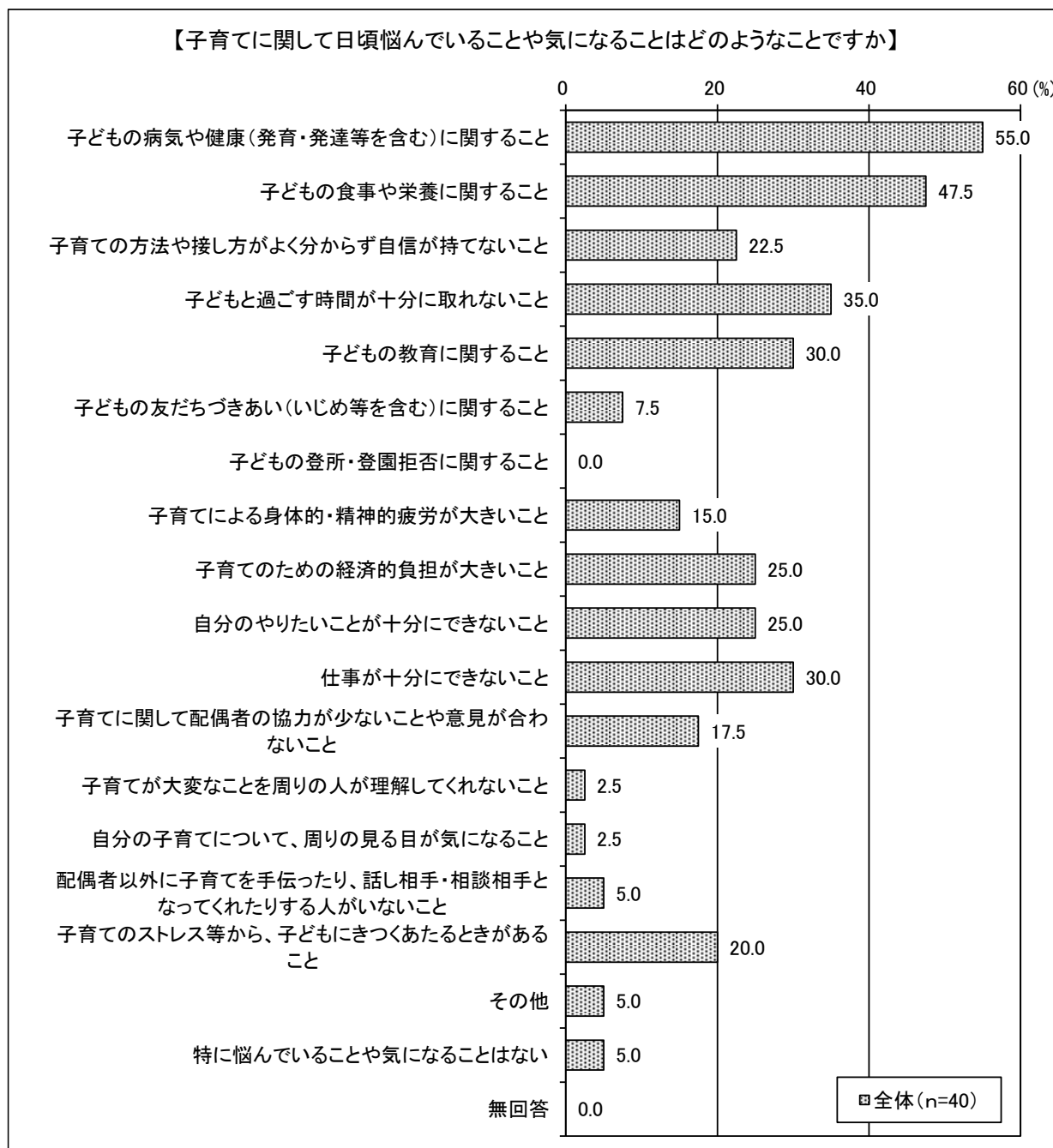
問 30. 子育てに関して不安や負担感を感じていますか。（1つのみ）

子育てに関して不安や負担感を感じているかについては、「なんとなく不安や負担を感じる」（50.0%）と「非常に不安や負担を感じる」（2.5%）を合わせて“負担を感じる”は52.5%であり、一方、「あまり不安や負担は感じない」（25.0%）と「不安や負担は全く感じない」（7.5%）を合わせた“負担を感じない”は32.5%となっている。なお、「なんともいえない」は15.0%となっている。



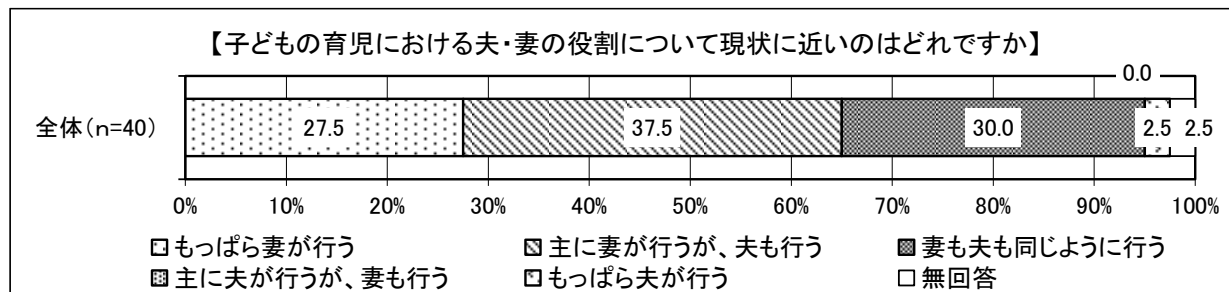
問 31. 子育てに関して日頃悩んでいることや気になることはどのようなことですか。（いくつでも）

子育てに関して日頃悩んでいることや気になることは、「子どもの病気や健康（発育・発達等を含む）に関すること」が 55.0%と最も高く、以下、「子どもの食事や栄養に関すること」（47.5%）、「子どもの教育に関すること」及び「仕事が十分にできないこと」（ともに 30.0%）が上位となっている。



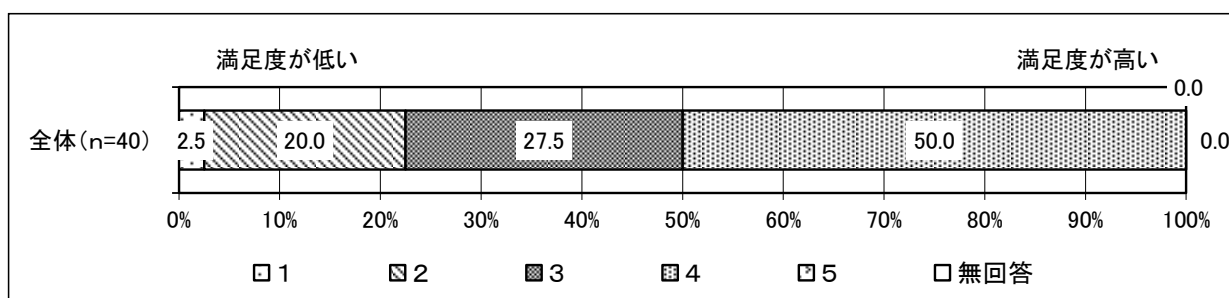
問 32. 子どもの育児における夫・妻の役割について現状に近いのはどれですか。（１つのみ）

子どもの育児における夫・妻の役割については、「主に妻が行うが、夫も行う」が 37.5%と最も高く、以下、「妻も夫も同じように行う」が 30.0%、「もっぱら妻が行う」が 27.5%、「もっぱら夫が行う」が 2.5%となっている。



問 33. 本村における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。（１つのみ）

本村における子育ての環境や支援への満足度は、「４」が 50.0%と最も高く、以下、「３」が 27.5%、「２」が 20.0%、「１」が 2.5%となっている。



問 34. 最後に、教育・保育環境の充実等、子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援について、19 人から 38 件の意見等が寄せられており、「教育環境（幼稚園）」（8 件）や「遊び場」（7 件）、「子育て支援」（4 件）、「生活環境」、「広報」、「アンケート」（それぞれ 3 件）などが上位にあげられている。

No.	分野	件数
1	教育環境（幼稚園）	8
2	遊び場	7
3	子育て支援	4
4	生活環境	3
5	広報	3
6	アンケート	3
7	保育環境	2
8	医療体制	2
9	住まい	2
10	保育・教育環境	1
11	教育環境	1
12	体験活動	1
13	地域行事への不安	1
計		38

※1 つの調査票に複数の内容が記載されている場合、件数は複数回カウントしている。

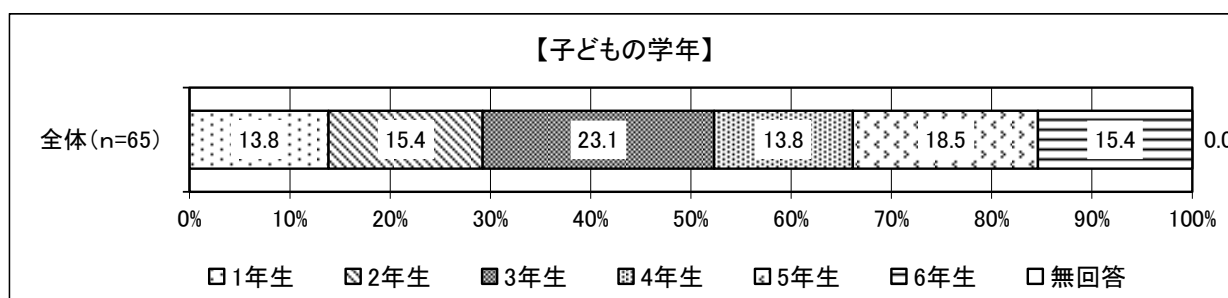
Ⅲ 小学生アンケート調査 集計結果

Ⅲ 小学生 集計結果

1. 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

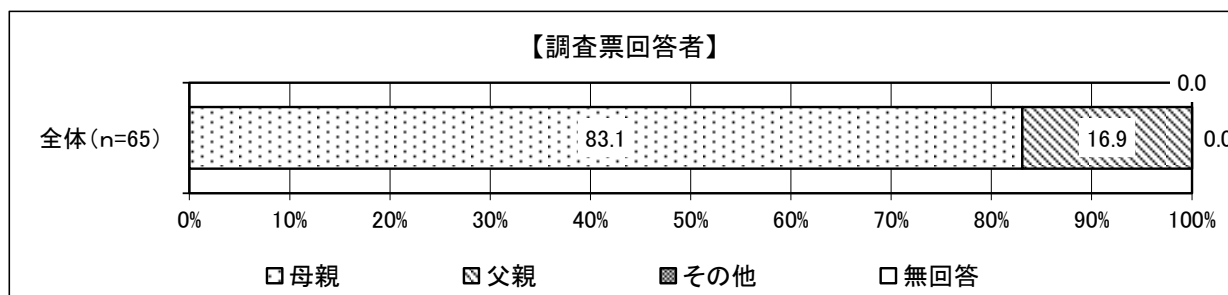
問1. 宛名のお子さんの学年お答えください。（1つのみ）

子どもの学年は、「3年生」が23.1%と最も高く、以下、「5年生」が18.5%、「2年生」及び「6年生」がともに15.4%、「1年生」及び「4年生」がともに13.8%となっている。



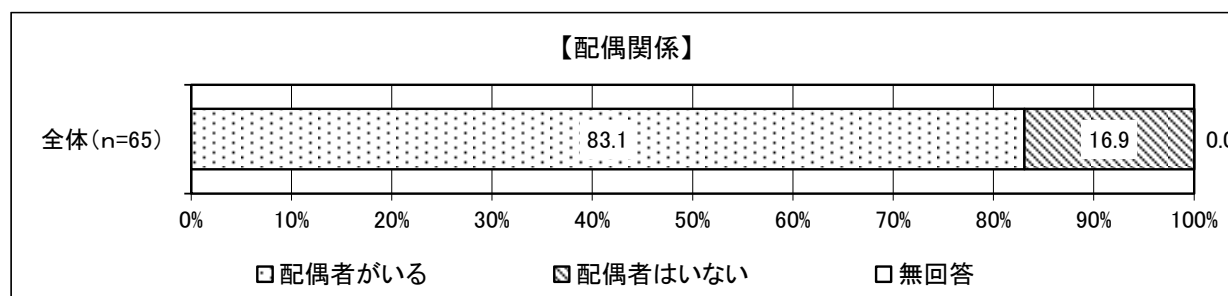
問2. この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係（続柄）でお答えください。（1つのみ）

本調査票の回答者は、「母親」が83.1%と多数を占め、「父親」は16.9%となっている。



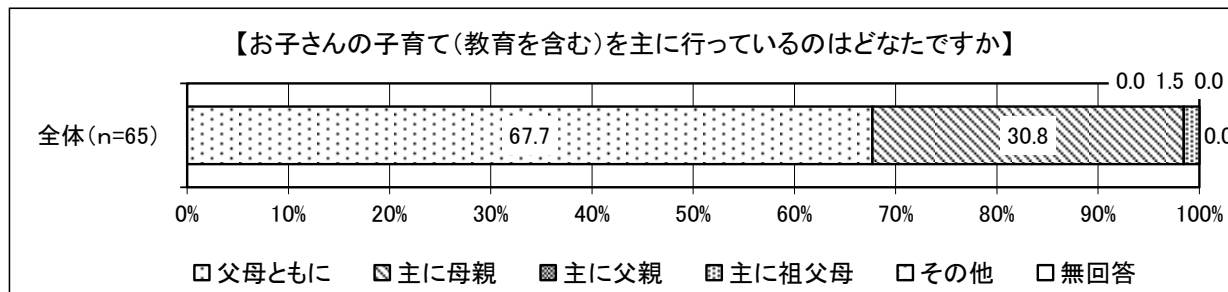
問3. この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つのみ）

配偶関係は、「配偶者がいる」が83.1%と多数を占め、「配偶者がいない」は16.9%となっている。



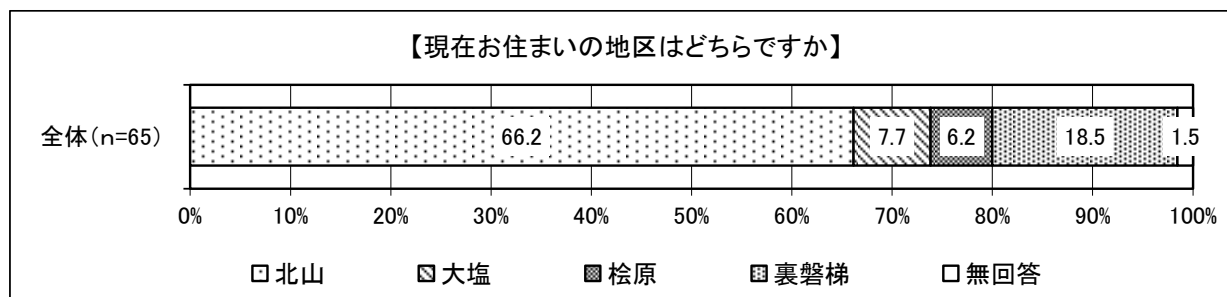
問4. 宛名のお子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係（続柄）でお答えください。（1つのみ）

子育てを主に行っている人は、「父母ともに」が67.7%と最も高く、以下、「主に母親」が30.8%、「主に祖父母」が1.5%となっている。



問5. 現在お住まいの地区（住民票上の住所ではなく、実際に居住する地区）はどちらですか。（1つのみ）

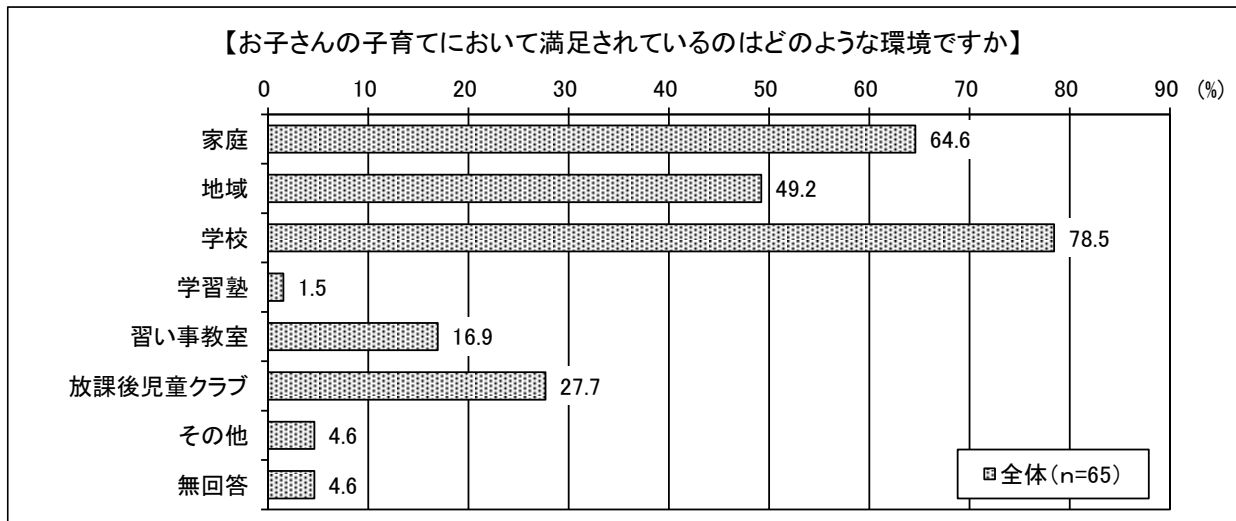
住まいの地区は、「北山」が66.2%と最も高く、以下、「裏磐梯」が18.5%、「大塩」が7.7%、「桧原」が6.2%となっている。



2. 子どもの育ちをめぐる環境について

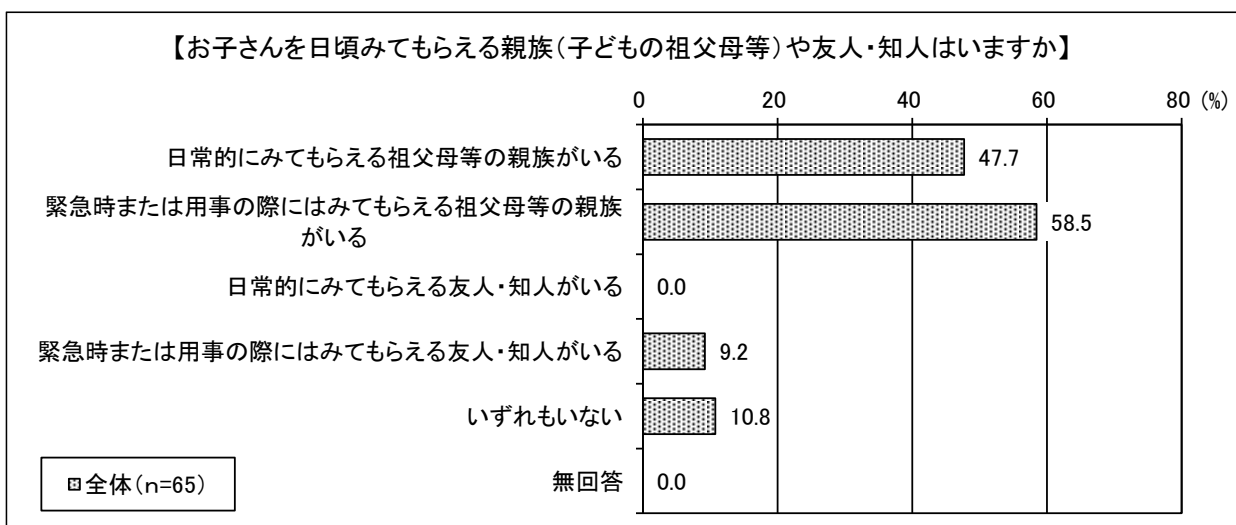
問6. 宛名のお子さんの子育てにおいて満足されているのはどのような環境ですか。
(いくつでも)

子育てに最も影響すると思われる環境については、「学校」が78.5%と最も高く、以下、「家庭」が64.6%、「地域」が49.2%などとなっている。



問7 宛名のお子さんを日頃みてもらえる親族（子どもの祖父母等）や友人・知人はいますか。（いくつでも）

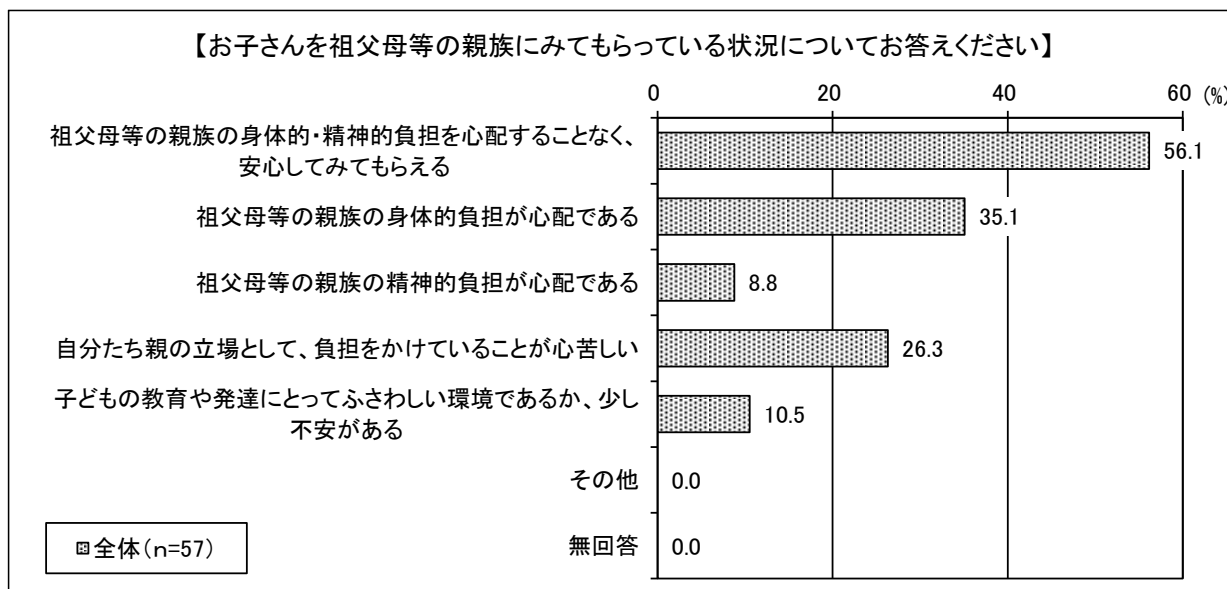
日頃、子どもをみてもらえる親族や友人・知人がいるかは、「緊急時または用事の際にはみてもらえる祖父母等の親族がいる」が58.5%と最も高く、以下、「日常的にみてもらえる祖父母等の親族がいる」が47.7%、「緊急時または用事の際にはみてもらえる友人・知人がいる」が9.2%となっており、「いずれもない」は10.8%となっている。



【問7で「みてもらえる親族がいる」と回答した方にうかがいます。】

問7－1. 宛名のお子さんを祖父母等の親族にみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況については、「祖父母等の親族の身体的・精神的負担を心配することなく、安心してみてもらえる」が56.1%と最も高く、以下、「祖父母等の親族の身体的負担が心配である」(35.1%)、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」(26.3%) などとなっている。



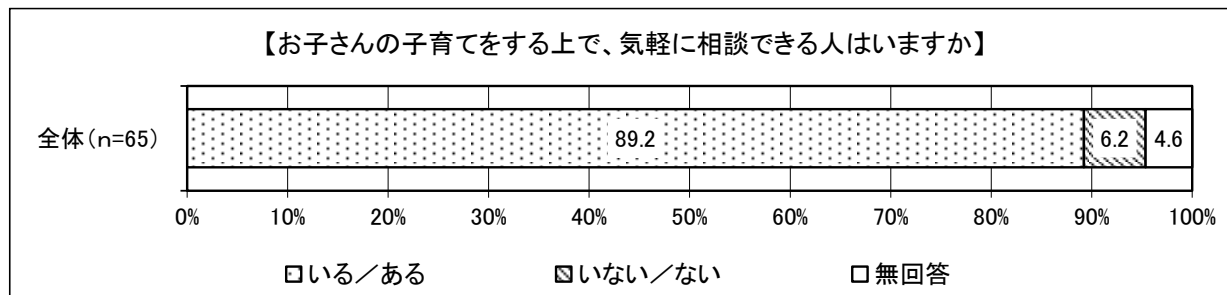
【問7で「みてもらえる友人・知人がある」と回答した方にうかがいます。】

問7－2. 宛名のお子さんを友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。（いくつでも）

該当者は4人で「友人・知人の身体的・精神的な負担を心配することなく、安心してみてもらえる」及び「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が各2人となっている。

問8. 宛名のお子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つのみ）

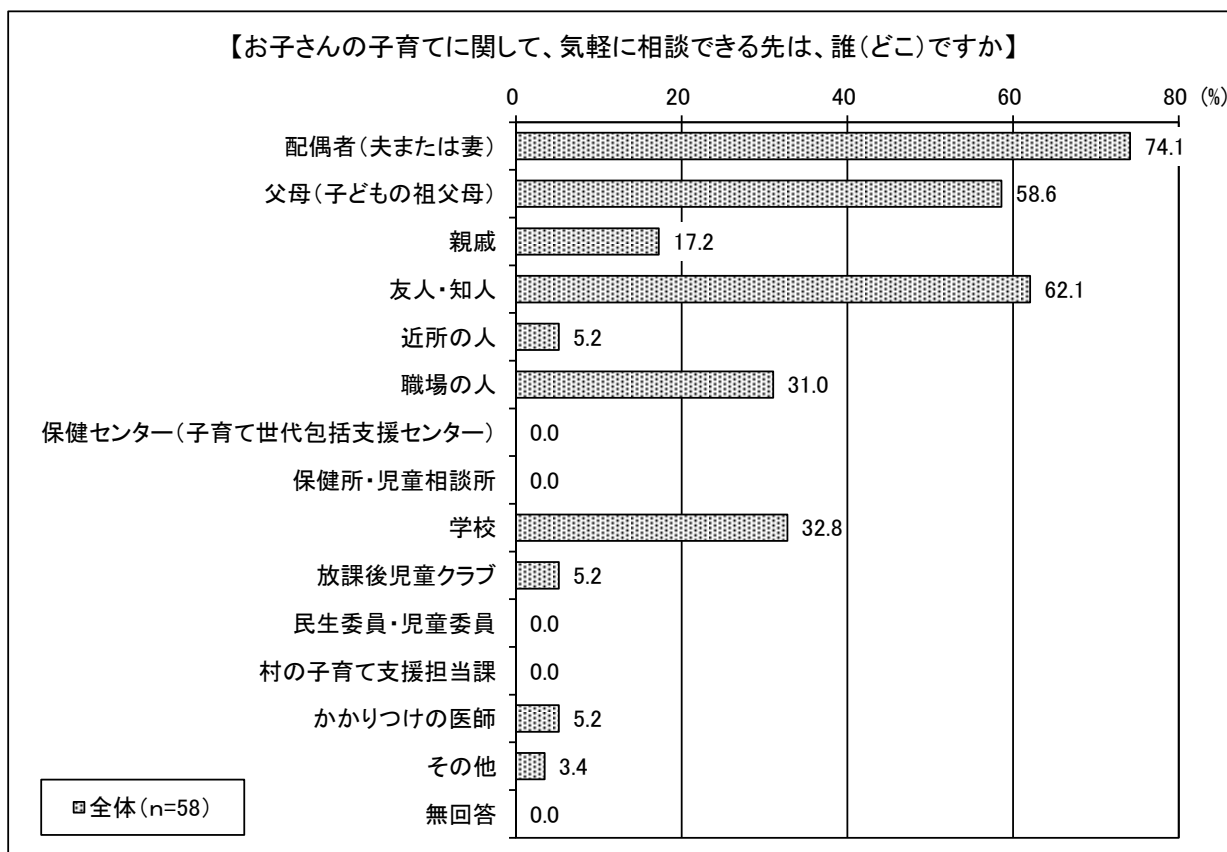
気軽に相談できる人、また、相談できる場所があるかについては、「いる／ある」が89.2%と多数を占め、「いない／ない」が6.2%となっている。



【問8で「いる／ある」と回答した方にうかがいます。】

問8-1. 宛名のお子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（いくつでも）

子育てに関して、気軽に相談できる先は、「配偶者（夫または妻）」が74.1%と最も高く、以下、「友人や知人」（62.1%）、「父母（子どもの祖父母）」（58.6%）が上位となっている。

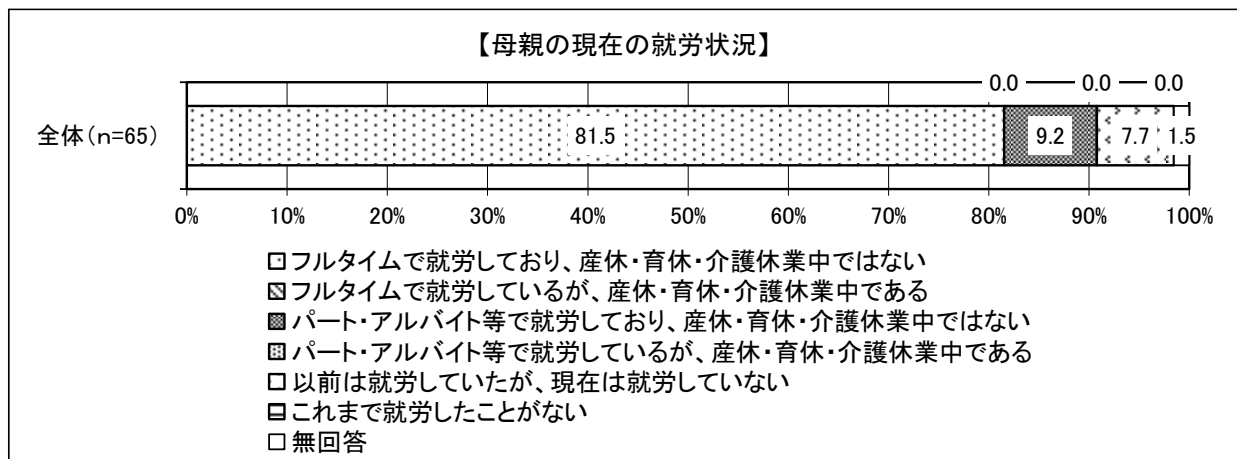


3. 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

《母親の状況について》

問9（1）． 宛名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家事従事者を含む）についてお答えください。（1つのみ）

母親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が81.5%と多数を占め、以下、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が9.2%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が7.7%となっている。

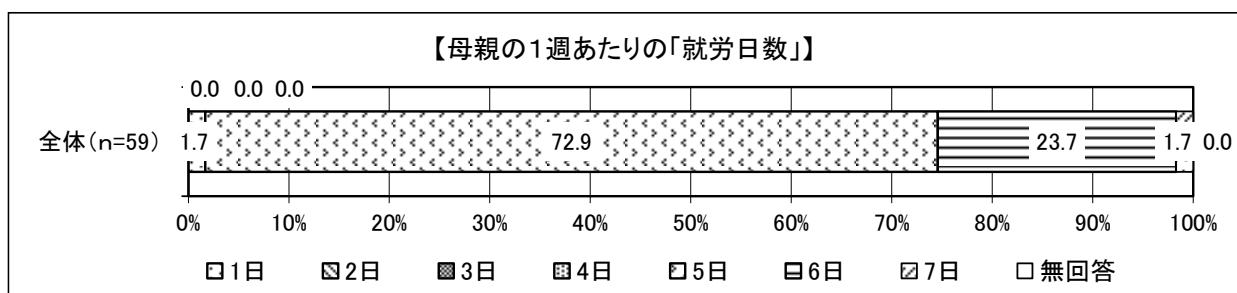


【（1）で「就労している」と回答した方にうかがいます。】

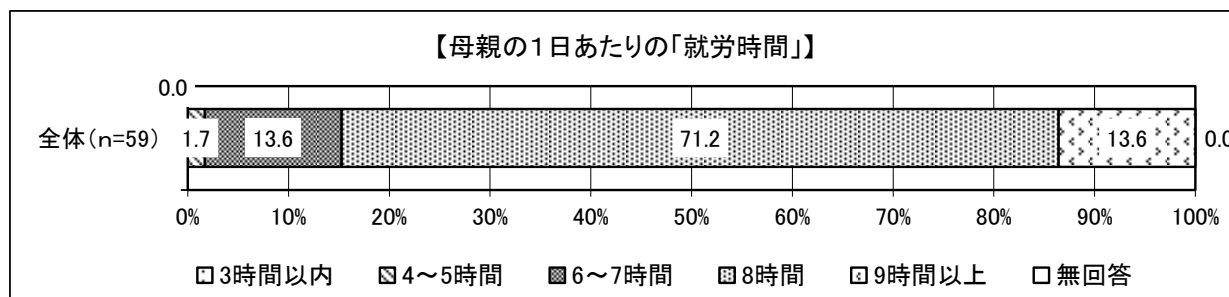
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

(1)-1 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間（残業時間を含む）

母親の週あたりの就労日数は、「5日」が72.9%と多数を占め、以下、「6日」が23.7%、「1日」及び「7日」がともに1.7%となっている。

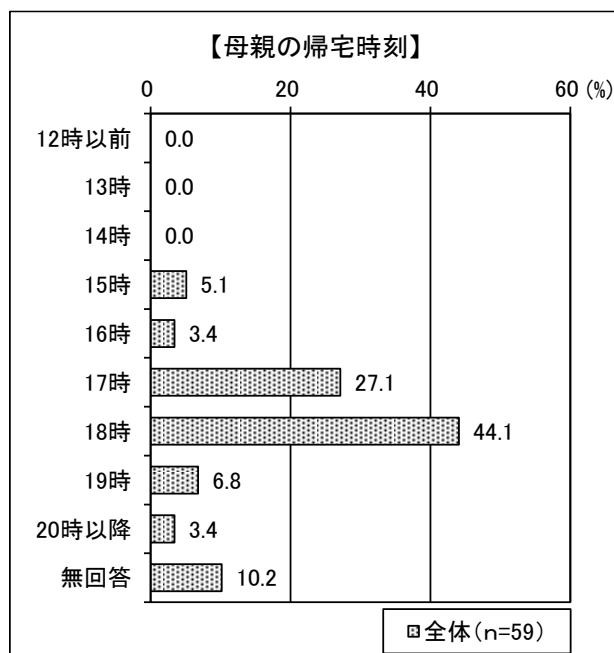
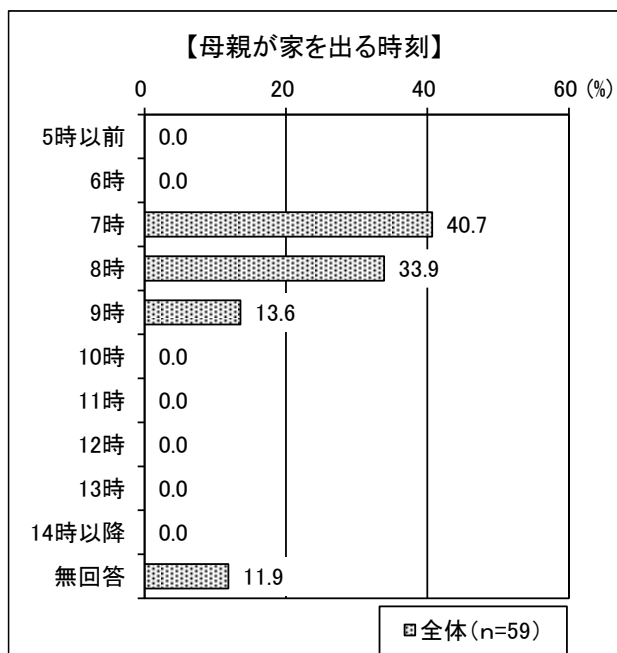


母親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が71.2%と多数を占め、以下、「6～7時間」及び「9時間以上」がともに13.6%、「4～5時間」が1.7%となっている。



(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻

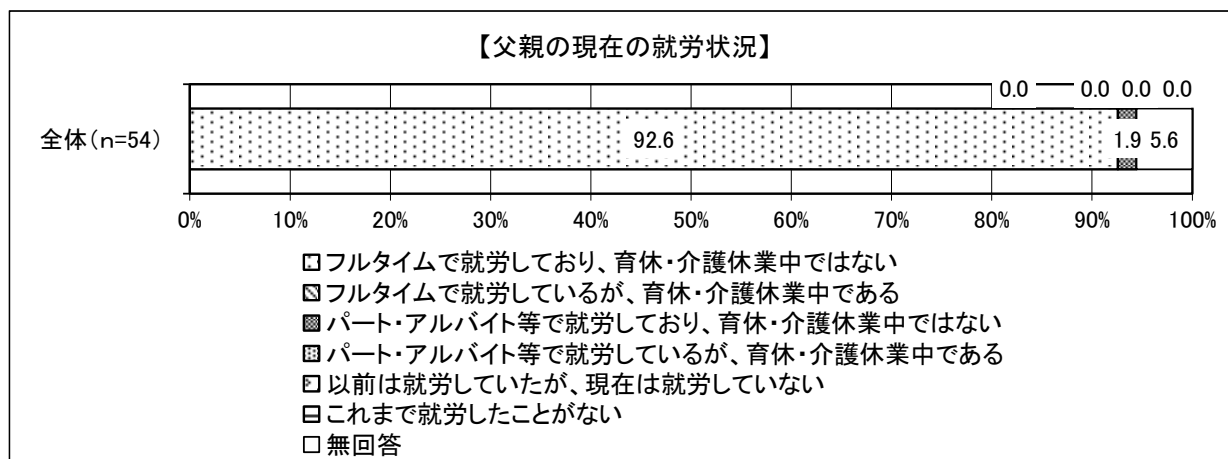
母親が家を出る時刻は、「7時」が40.7%と最も高く、「8時」が33.9%、「9時」が13.6%となっている。帰宅時刻は、「18時」が44.1%と最も高く、「17時」が27.1%、「19時」が6.8%、「15時」が5.1%などとなっている。



《父親の状況について》

問9（2）．宛名のお子さんの父親の現在の就労状況（自営業、家事従事者を含む）についてお答えください。（1つのみ）

父親の就労状況は、「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が92.6%と多数を占め、「パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない」が1.9%となっている。

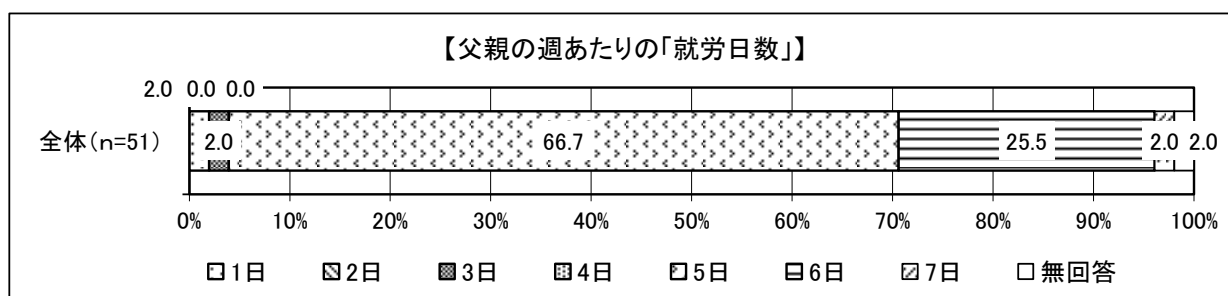


【(2)で「就労している」と回答した方にうかがいます。】

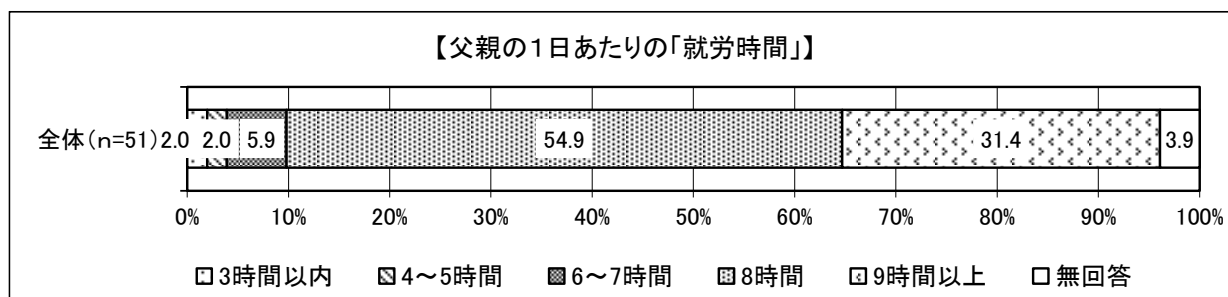
1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

(2)-1 1週あたりの就労日数と1日あたりの就労時間（残業時間を含む）

父親の週あたりの就労日数は、「5日」が66.7%と多数を占め、以下、「6日」が25.5%、「1日」、「3日」、「7日」がそれぞれ2.0%となっている。

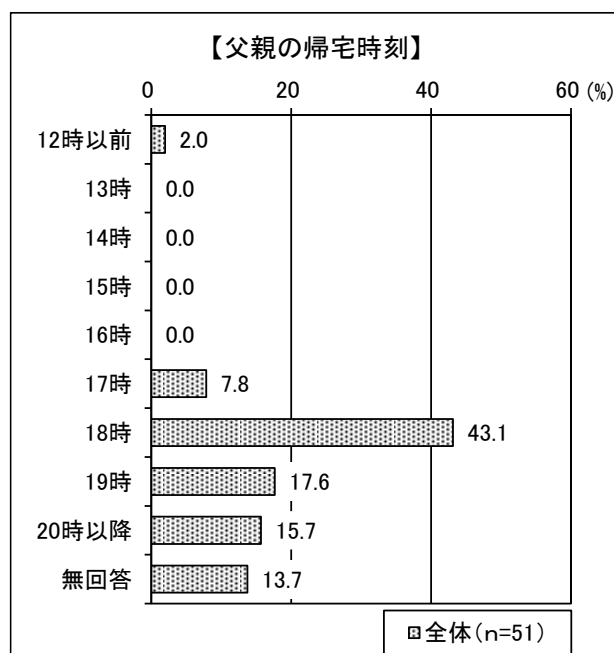
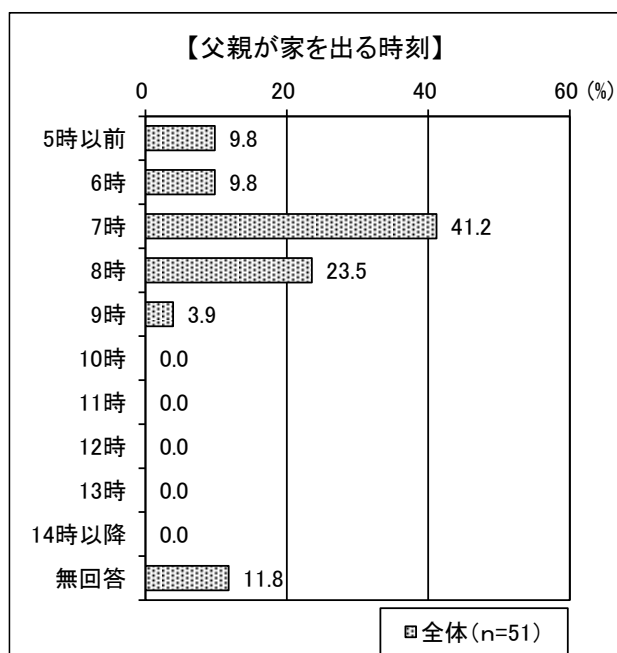


父親の1日あたりの就労時間は、「8時間」が54.9%と最も高く、以下、「9時間以上」が31.4%、「6～7時間」が5.9%、「3時間以内」及び「4～5時間」がともに2.0%となっている。



(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻

父親が家を出る時刻は、「7時」が41.2%と最も高く、以下、「8時」が23.5%、「5時以前」及び「6時」がともに9.8%となっている。帰宅時刻は、「18時」が43.1%と最も高く、「19時」が17.6%、以下、「20時以降」が15.7%などとなっている。



【問9の（1）または（2）で「パート・アルバイト等で就労している」と回答した方に
うかがいます。】

問 10. フルタイムへの転換希望はありますか。（1つのみ）

◇母親

該当者は6人で「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望している」が5人、無回答が1人となっている。

◇父親

該当者は1人で「フルタイムへの転換希望はあるが、具体的な就職活動を行っていない」が1人となっている。

【問9の（1）または（2）で「就労していない」「就労したことがない」と回答した方
にうかがいます。】

問 11. 就労したいという希望はありますか。（1つのみ）

◇母親

該当者は5人で「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」及び「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がともに2人、無回答が1人となっている。

【「1年より先、一番下の子どもが●歳になったところに就労したい」の回答の子どもの年齢】

（該当者はなし）

【「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の希望勤務形態】

該当者は2人で、「フルタイム」及び「パート・アルバイト等」が各1人となっている。また、パート・アルバイト等の該当者1人が希望する週あたりの就労日数は、「5日」であり、希望する1日あたりの就労時間は、「5時間」となっている。

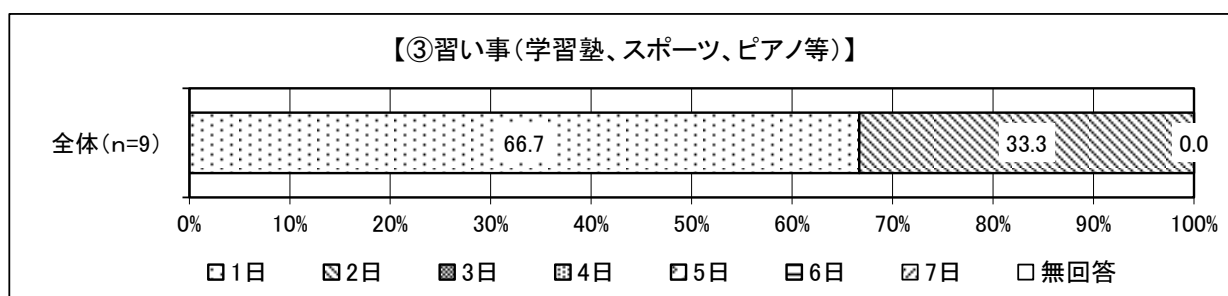
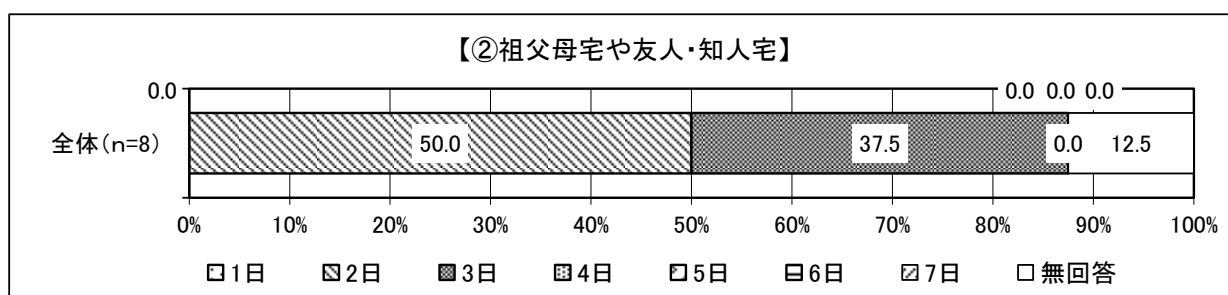
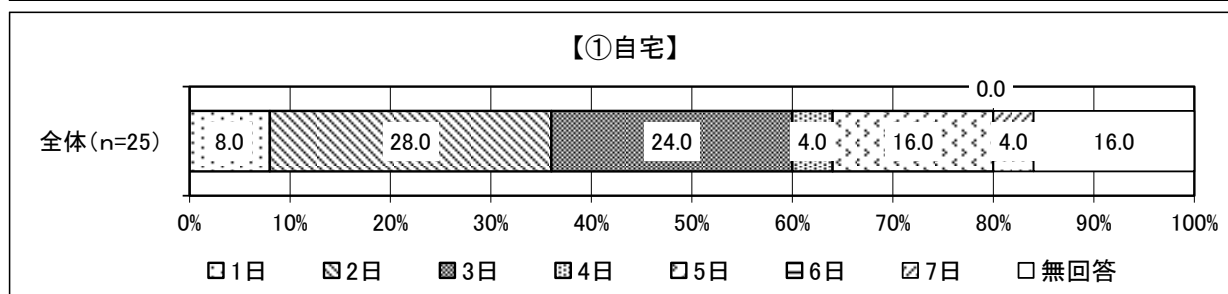
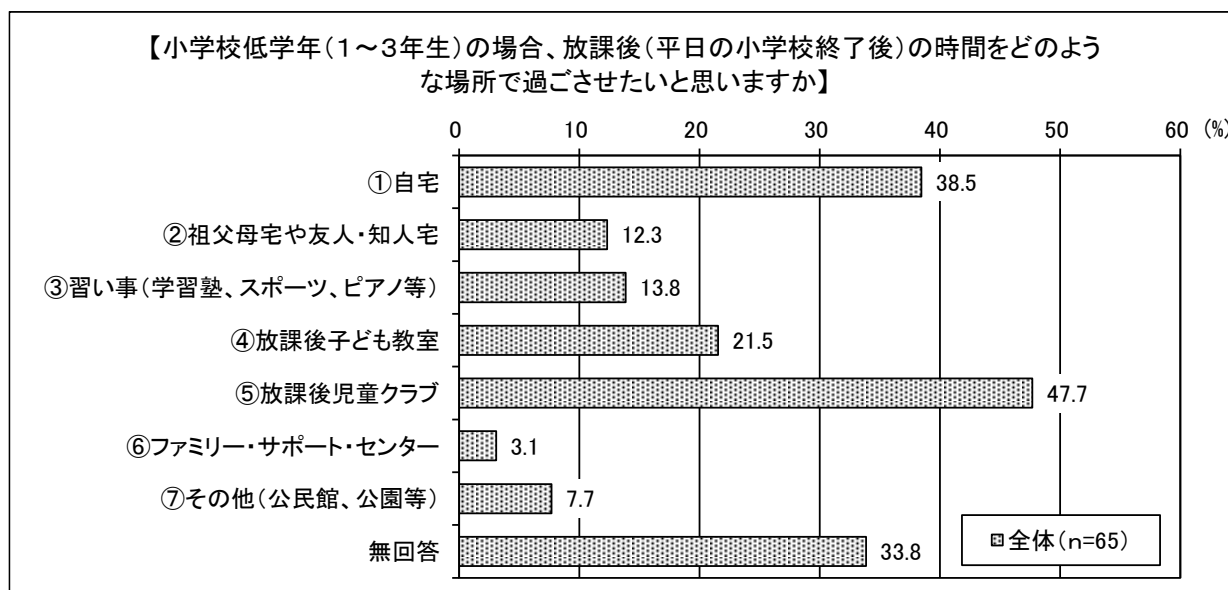
◇父親

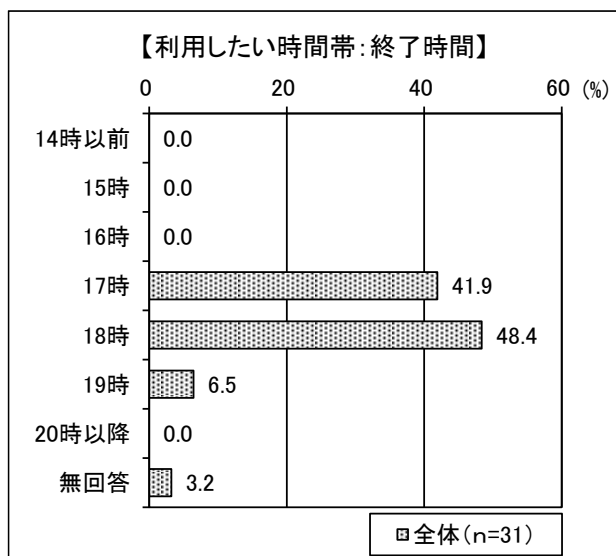
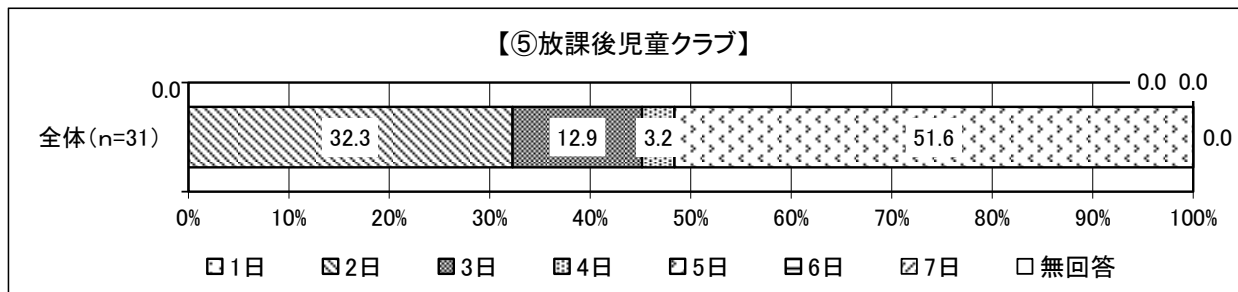
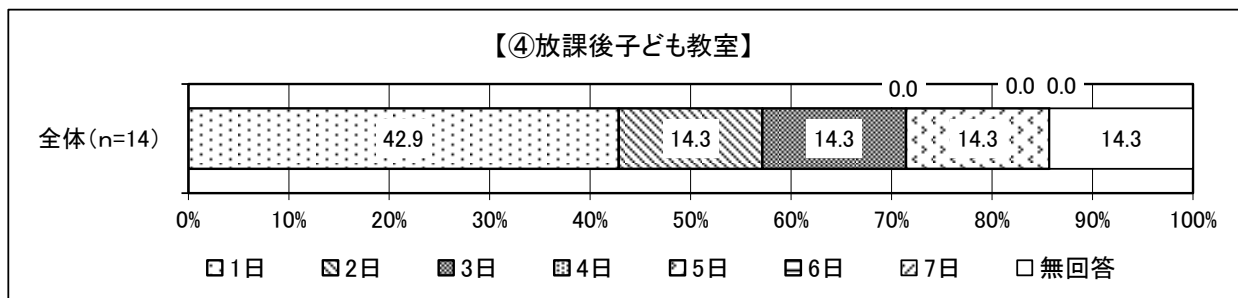
（該当者はなし）

4. 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

問 12. 宛名のお子さんが小学校低学年（１～３年生）の場合、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）

放課後（低学年（１～３年生））に過ごさせたい場所は、「⑤放課後児童クラブ」が 47.7%と最も高く、以下、「①自宅」(38.5%)、「④放課後子ども教室」(21.5%)、となっている。

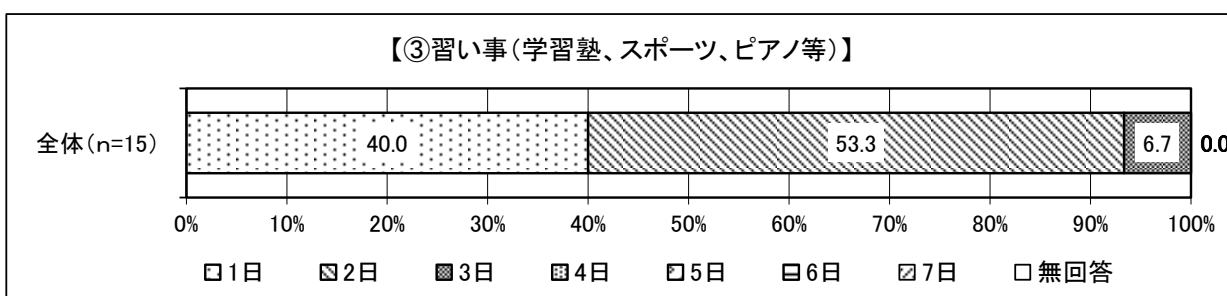
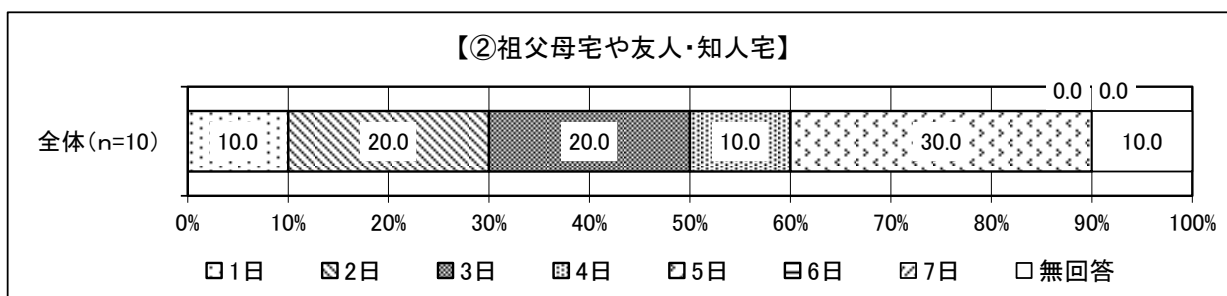
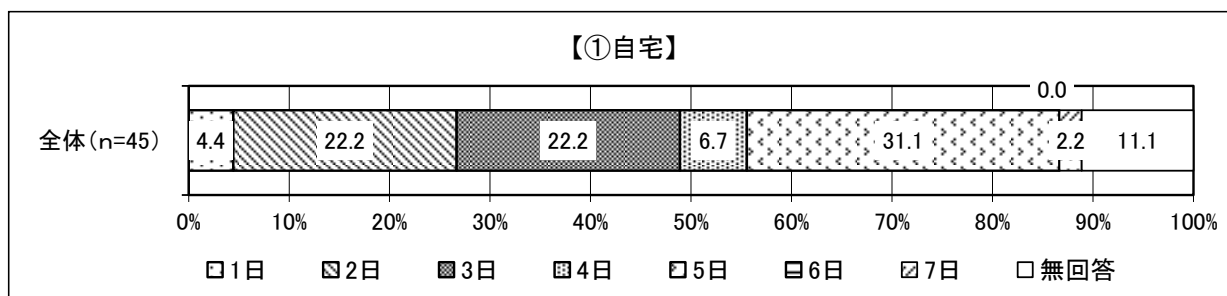
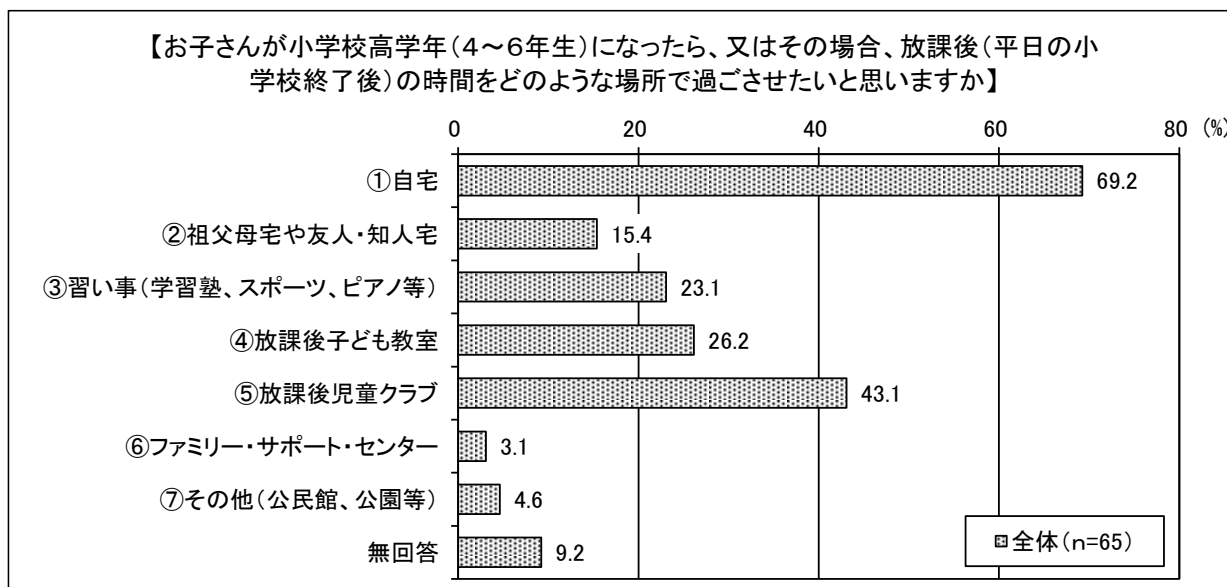


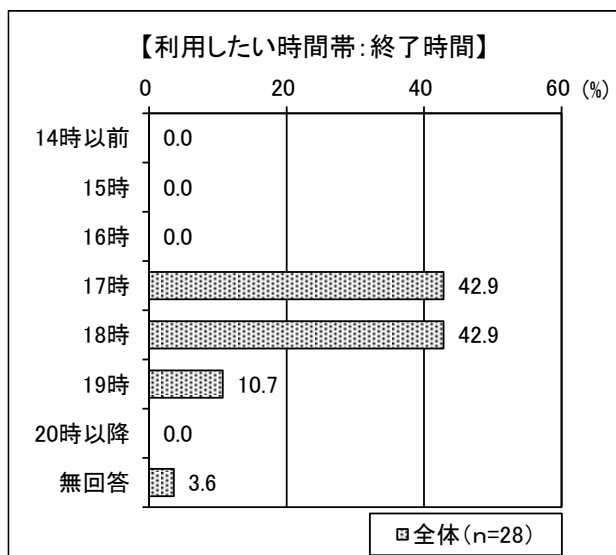
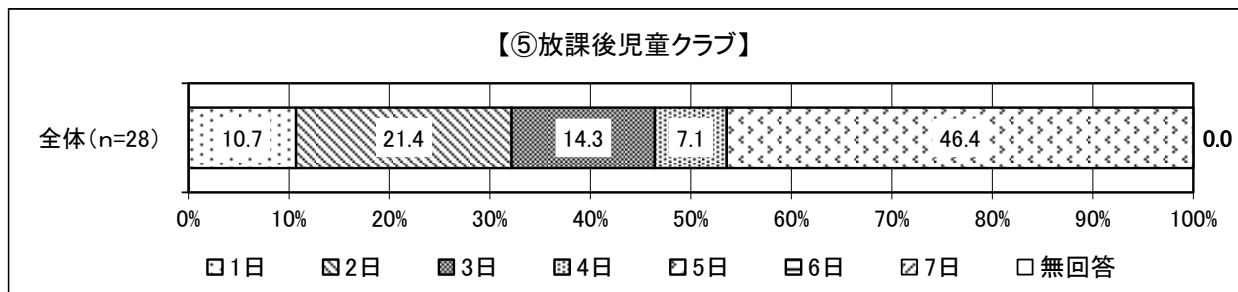
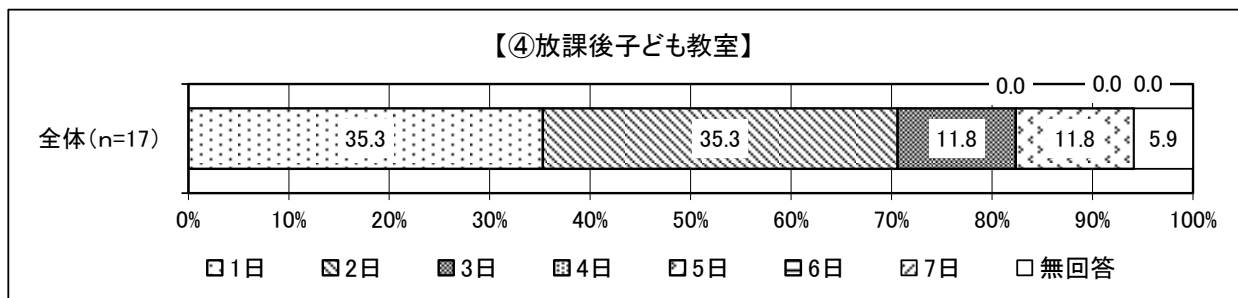


※⑥及び⑦は少人数のためグラフは省略「⑥ファミリー・サポート・センター」2人で「5日」、
「⑦その他（公民館、公園等）」は5人で「1日」
及び「2日」がともに2人、無回答が1人

問 13. 宛名のお子さんについて、小学校高学年（４～６年生）になったら、又はその場合、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（いくつでも）

放課後（高学年（４～６年生））に過ごさせたい場所は、「①自宅」が 69.2%と最も高く、以下、「⑤放課後児童クラブ」(43.1%)、「④放課後子ども教室」(26.2%)、「③習い事（学習塾、スポーツ、ピアノ等）」(23.1%) などとなっている。





※⑥及び⑦は少人数のためグラフは省略「⑥ファミリー・サポート・センター」2人で「5日」、
「⑦その他（公民館、公園等）」は3人で「2日」
2人、無回答が1人

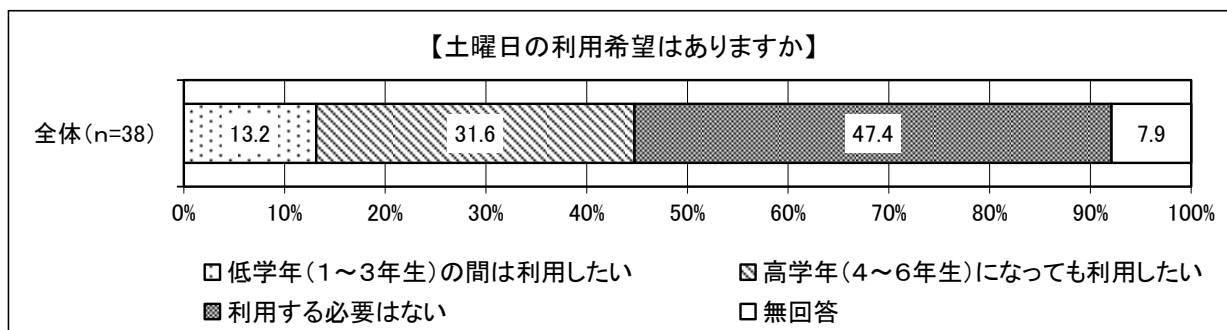
5. 宛名のお子さんの週末や長期の休暇期間中の一時預かり等について

【問 12 または問 13 で「⑤放課後児童クラブ」と回答した方にうかがいます。】

問 14. 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（1つのみ）

（1）土曜日

土曜日の放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が 47.4%と最も高く、以下、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 31.6%、「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 13.2%となっている。

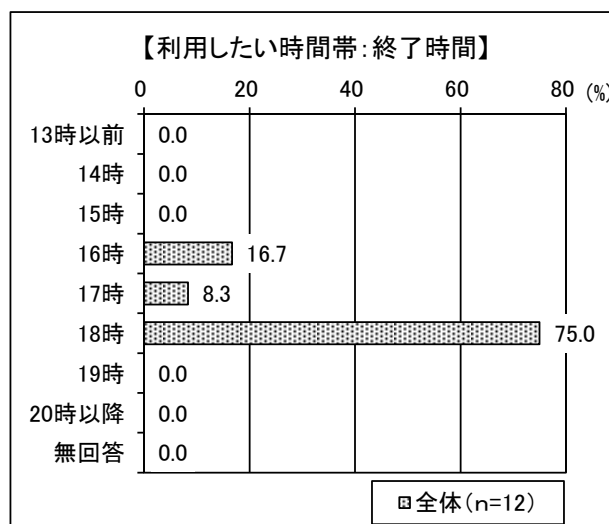
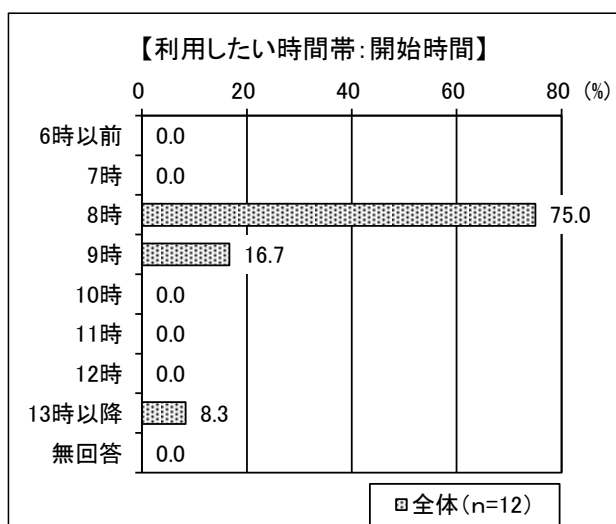


【低学年（1～3年生）】

該当者は5人で希望の利用開始時間は、「7時」及び「9時」が各2人、「8時」が1人であり、利用終了時間は、「18時」が3人、「16時」及び「17時」が各1人となっている。

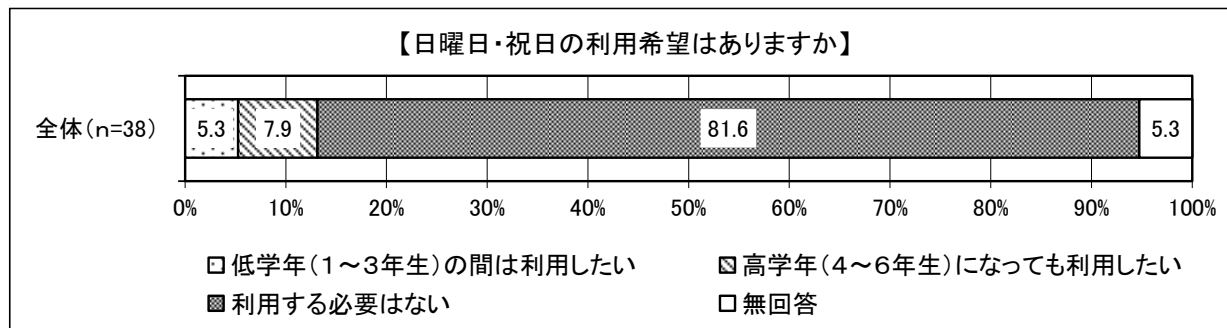
【高学年（4～6年生）】

希望の利用開始時間は、「8時」が75.0%、「9時」が16.7%であり、利用終了時間は、「18時」が75.0%、「16時」が16.7%となっている。



（２）日曜日・祝日

日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望は、「利用する必要はない」が81.6%と多数を占め、以下、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が7.9%、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が5.3%となっている。



【低学年（１～３年生）】

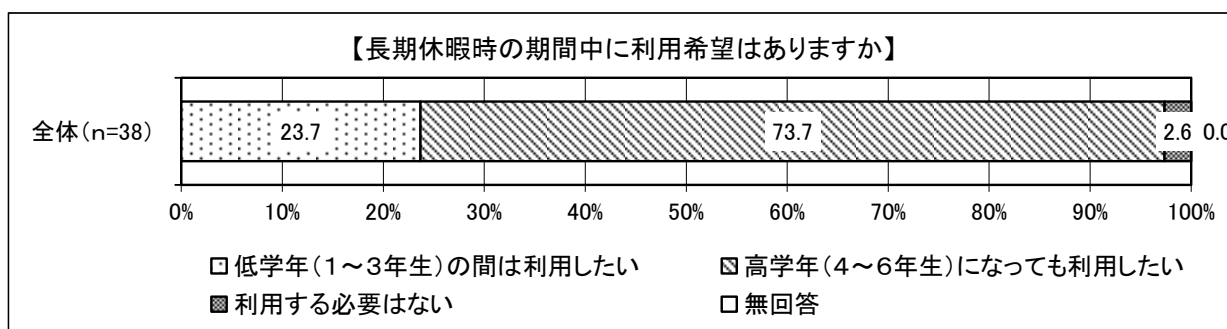
該当者は２人で希望の利用開始時間は「９時」であり、利用終了時間は「16時」となっている。

【高学年（４～６年生）】

該当者は３人で希望の利用開始時間は「８時」であり、利用終了時間は「18時」となっている。

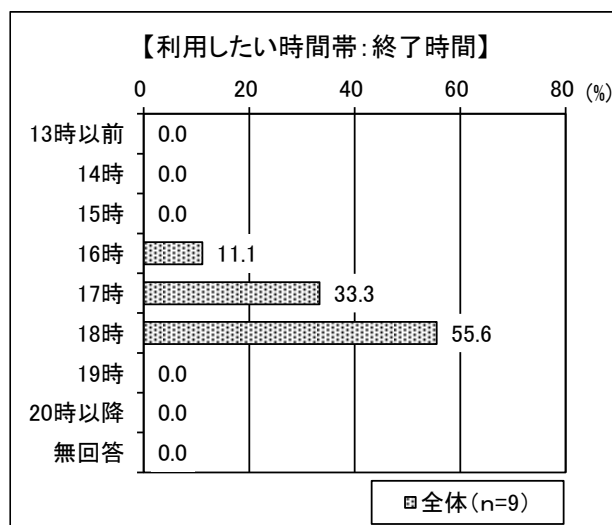
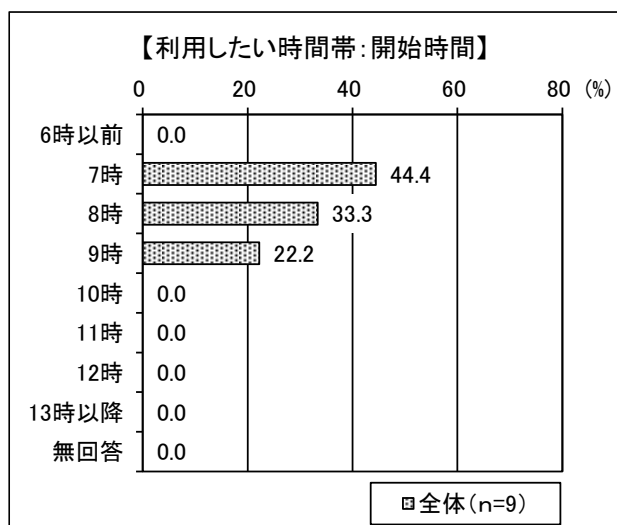
（３）長期休暇

長期休暇の放課後児童クラブの利用希望は、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」がと最も73.7%と最も高く、以下、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が23.7%、「利用する必要はない」が2.6%となっている。



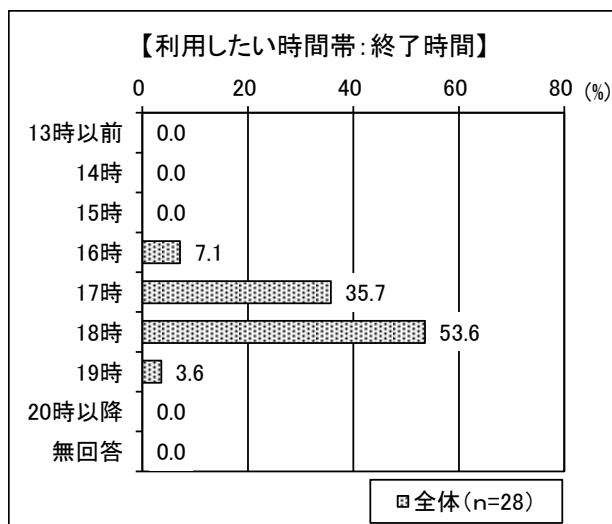
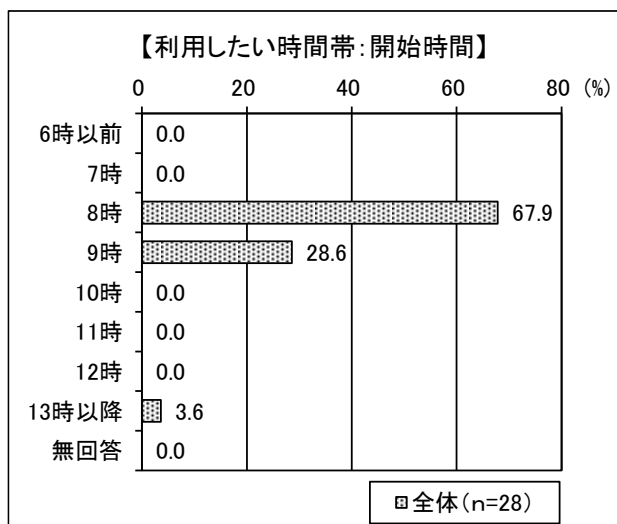
【低学年（１～３年生）】

希望の利用開始時間は、「７時」が44.4%、「８時」が33.3%、「９時」が22.2%であり、利用終了時間は、「18時」が55.6%、「17時」が33.3%、「16時」が11.1%となっている。



【高学年（４～６年生）】

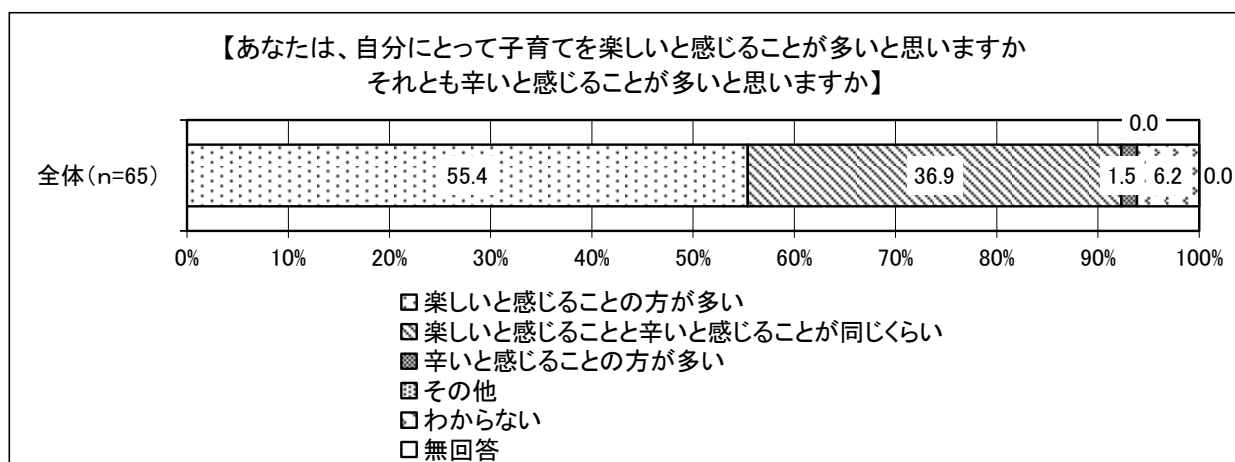
希望の利用開始時間は、「８時」が67.9%、「９時」が28.6%であり、利用終了時間は、「18時」が53.6%、「17時」が35.7%となっている。



6. 子育て全般について

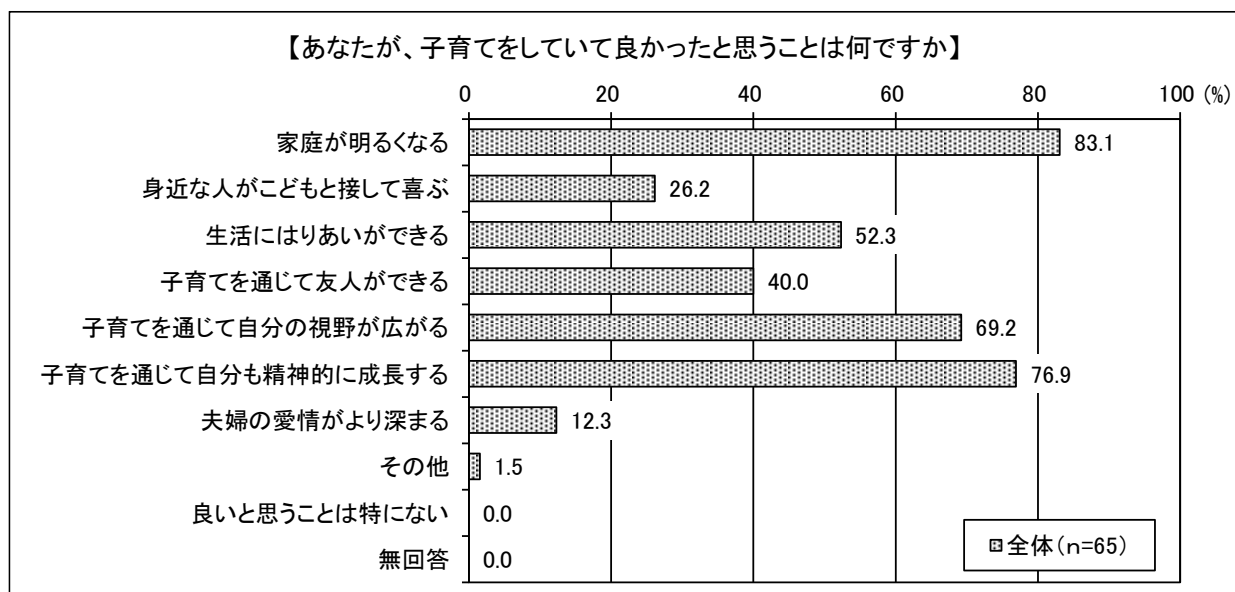
問 15. あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じていることが多いと思いますか。（1つのみ）

自分にとって子育てを楽しんでいると感じることが多いと思うかについては、「楽しいと感じることが多い」が 55.4%と最も高く、以下、「楽しいと感じることが多い」と「辛いと感じることが多い」が同じくらい」が 36.9%、「わからない」が 6.2%、「辛いと感じることが多い」が 1.5%となっている。



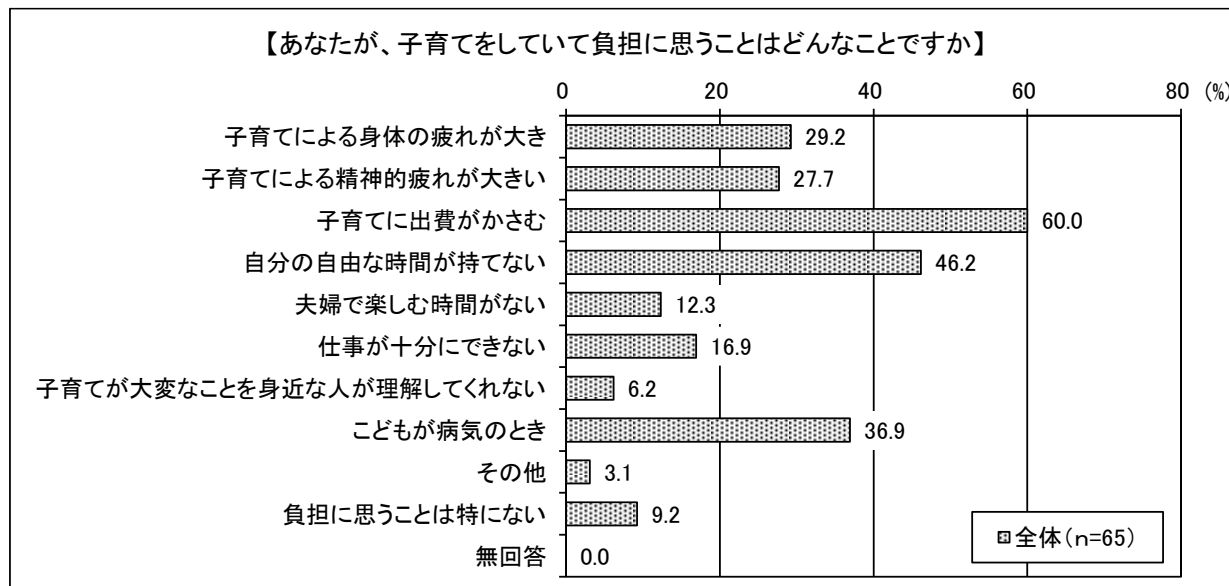
問 16. あなたが、子育てをしていて良かったと思うことは何ですか。（いくつでも）

子育てをしていて良かったと思うことについては、「家庭が明るくなる」が 83.1%と最も高く、以下、「子育てを通じて自分も精神的に成長する」(76.9%)、「子育てを通じて自分の視野が広がる」(69.2%)、「生活にはりあいができる」(52.3%) が上位となっている。



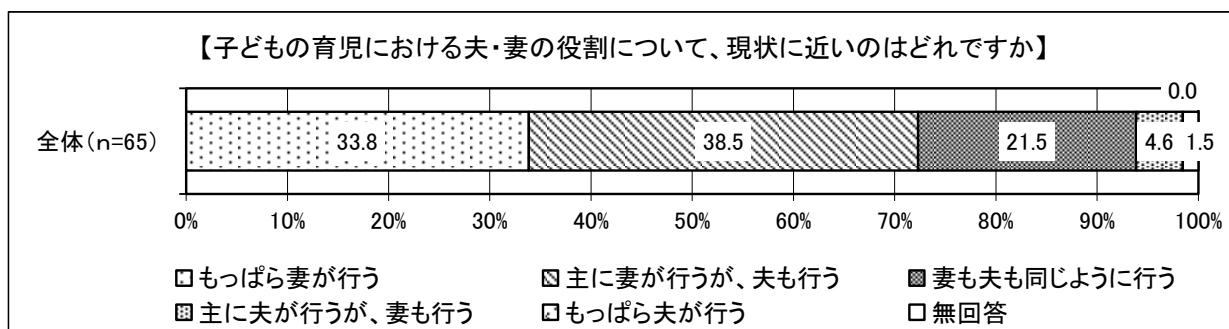
問 17. あなたが、子育てをされていて負担に思うことはどんなことですか。（いくつでも）

子育てをされていて負担に思うことについては、「子育てに出費がかさむ」が 60.0%と最も高く、以下、「自分の自由な時間が持てない」(46.2%)、「こどもが病気するとき」(36.9%) が上位となっている。



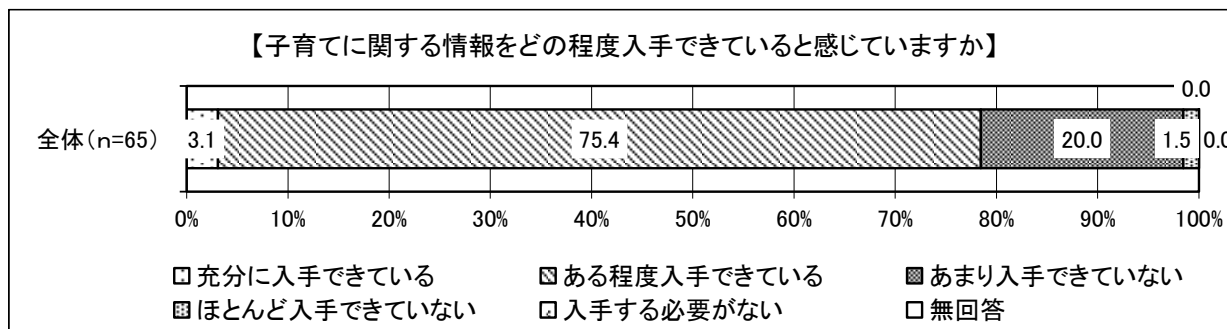
問 18. 子どもの育児における夫・妻の役割について、現状に近いのはどれですか。（1つのみ）

子どもの育児における夫・妻の役割については、「主に妻が行うが、夫も行う」が 38.5%と最も高く、以下、「もっぱら妻が行う」が 33.8%、「妻も夫も同じように行う」が 21.5%、「主に夫が行うが、妻も行う」が 4.6%となっている。



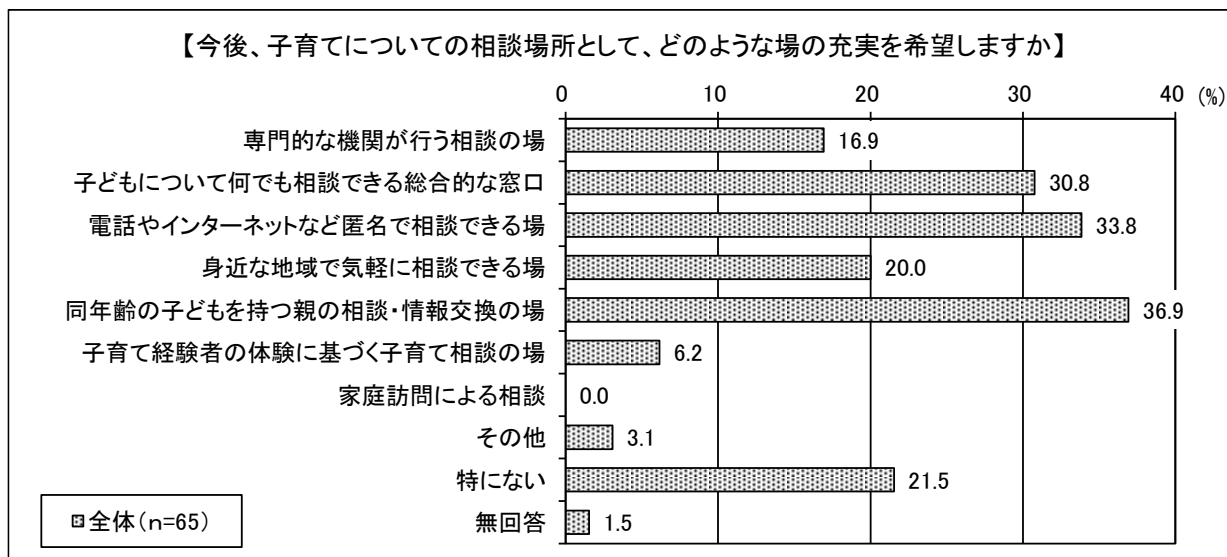
問 19. 子育てに関する情報をどの程度入手できていると感じていますか。（1つのみ）

子育てに関する情報をどの程度入手できているかについては、「ある程度入手できている」が75.4%と多数を占め、「充分に入手できている」(3.1%)と合わせて“入手できている”は78.5%であり、一方、「あまり入手できていない」(20.0%)と「ほとんど入手できていない」(1.5%)を合わせた“入手できていない”は21.5%となっている。



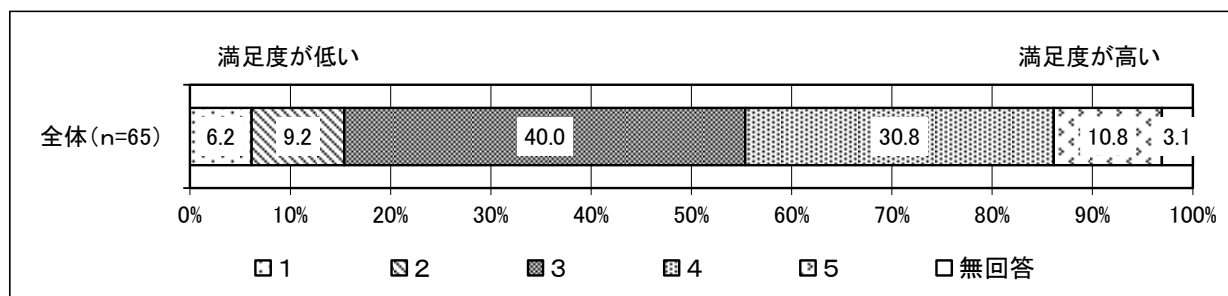
問 20. 今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望しますか。（3つまで）

今後、子育てについての相談場所として、どのような場の充実を希望するかについては、「同年齢の子どもを持つ親の相談・情報交換の場」が36.9%と最も高く、以下、「電話やインターネットなど匿名で相談できる場」(33.8%)、「子どもについて何でも相談できる総合的な窓口」(30.8%)が上位となっている。



問 21. 本村における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。（1つのみ）

本村における子育ての環境や支援への満足度は、「3」が40.0%と最も高く、以下、「4」が30.8%、「5」が10.8%、「2」が9.2%、「1」が6.2%となっている。



問 22. 最後に、教育・保育環境の充実等、子育ての環境や支援に関してご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援について、27人から43件の意見等が寄せられており、「遊び場」（8件）や「保育環境」（7件）、「教育環境」（6件）、「子育て支援」、「保育・教育環境」、「習い事・体験活動」「生活環境」（それぞれ3件）などが上位にあげられている。

No.	分野	件数
1	遊び場	8
2	保育環境	7
3	教育環境	6
4	子育て支援	3
5	保育・教育環境	3
6	習い事・体験活動	3
7	生活環境	3
8	通学支援	2
9	教育環境（幼稚園）	1
10	保健体制	1
11	医療体制	1
12	生涯学習	1
13	地域住民	1
14	アンケート	1
15	親同士の交流の場	1
16	ありません	1
計		43

※1つの調査票に複数の内容が記載されている場合、件数は複数回カウントしている。

北塩原村
子ども・子育て支援に関するニーズ調査

－ 調査結果報告書 －

発 行 日：令和7年3月
発 行 者：福島県 北塩原村
問合せ先：北塩原村役場 保健福祉課